

現 場 説 明 書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

- 1 件 名 矢部小学校仮設教室賃貸借
- 2 履 行 場 所 横浜市戸塚区矢部町1698番地
- 3 賃貸借概要 設計書、図面のとおり
※ 建物・設備の設置費
(1) 構造・規模 プレハブ造 2階建
(2) 教 室 数 図書室 普通教室(2室)等
(3) そ の 他 昇降口、トイレ、階段等
渡り廊下
- 4 配布図書 (1) 設 計 書
(2) 図 面
(3) 矢部小学校仮設教室賃貸借仕様書
(4) 室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書
(5) 現場説明書
- 5 設 置 工 期 契約締結後 令和7年3月18日 まで
- 6 予定賃貸借期間 令和7年4月1日から令和11年3月31日 まで
- 7 契約履行上の特別条件
(1) 支払いについて
別紙賃貸料の支払い割合のとおり。
(2) 設置、解体上の安全について
安全については特に注意し、その対策を完全に行う。
関連詳細については、8の各項目に留意すること。
(3) 各種下請け業者(専門業者)について
電気設備・衛生設備は、仮設教室賃貸借契約に含む。なお、市内業者の優先使用を配慮すること。
- 8 現場状況及び関連事項
(1) 工事の施工にあたって、設計書等に記載してある事項以外で特に必要な事項については、横浜市建築局建築工事特則仕様書、公共建築工事標準仕様書「建築工事編」「電気設備工事編」「機械設備工事編」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)及び建築基準法、建築事業関係法令、安全衛生公害関係法令、その他関係法令に準拠する。
(2) 工事着手にあたり、搬入路・近隣道路・擁壁・周辺及び当該敷地内の構造物、埋

設物等を十分調査のうえ、その状況を本市職員に報告するとともに、問題のある場合はそれらの保護または適切な措置をする。

- (3) グランドは、学校や地域の各種行事で使用するため、工事ヤード等の設置にあたっては、学校と十分調整を行うこと。
- (4) 工事に伴って発生が予想される騒音・振動等については、特に配慮し、学校と事前に調整する。
- (5) 仮設計画及び工程については、本市職員と十分打合せを行い、工事の安全と工程を遵守し作業を進める。
- (6) 工事中、道路など既設物に損傷を与えた場合は、直ちに応急処置を講ずるとともに、本市職員に報告し、工事完了までに賃貸人の負担で原状回復する。
- (7) 仮設搬入路の確保に際し、支障となる遊具等の移設及び撤去は本契約に含む。
- (8) 登下校時間は、資材搬出入を行わない。
- (9) クレーン作業時には必ず誘導員を立てるとともに、他作業時にも作業箇所の周囲は、児童生徒の立ち入りを遮断するよう安全対策を講じる。
- (10) 工事現場内は、常に整理整頓し、災害事故等の予防対策には万全を期すること。
- (11) 飲食・更衣・トイレ等については場所を指定するとともに、消火用水等を常備する。敷地内は禁煙とする。
- (12) 発生材（産業廃棄物）の処分については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し適正に処理し、マニフェストの提出を行う。
- (13) 工用仮設電気・水道は、学校の了解を得たうえで使用すること。なお、学校敷地以外で新たに引き込む場合は、その手続きを含め実施すること。
- (14) 工事写真は、営繕工事写真撮影要領を参照し、工程段階毎に入念に撮ること。特に、隠れた部分の写真がない場合、破壊検査・復旧を命ずることがある。その費用は賃貸人の負担で行う。
- (15) 工事の施工に際し、関係者と十分な連絡をとり、また関係官庁への届け出を必要とする場合には遅滞なくこれを行う。ただし費用は賃貸人の負担とする。
- (16) 別添の方法により揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、賃借人に報告すること。
なお、測定結果が指針値を超える場合には、原因の究明に努めること。
- (17) その他、不明な点は事前に本市職員に連絡し、指示を受けること。

矢部小学校仮設教室賃貸借仕様書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

1 委託内容及び履行期限

仮設教室施工（法的手続きを含む）および仮設教室賃貸借業務
契約締結日から令和 11 年 3 月 31 日まで

2 履行場所

横浜市戸塚区矢部町 1698 番地

3 契約条件

仮設教室使用期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで
契約期間を超えて、横浜市が引き続き仮設校舎の賃貸借が必要と判断した場合は、賃貸借機関の延長について、別途協議を行う。

4 適用範囲

当該工事にあたっては、本仕様書及び設計書、図面、現場説明書に記載してある事項による。それらに記載されていない事項については、市と協議し決定します。

5 施工前協議

施工前に、施工計画書を市に提出し、市と協議を行うこと。

6 施工体制等

工事に際しては、関連法令等を遵守した上で施工管理体制を確立し、仮設計画、工事工程等について協議を行い、工程管理、安全対策、品質の確保等を適切に行わなければならない。

工事搬入経路を確保するために必要な工事、工事に伴う土木事務所、警察等への手続きは本契約に含む。

また、工事車両の通行は、事前に近隣住民に周知し、トラブルのないよう努め、周辺住民等への工事説明会開催時等には必要な書類を作成し同席すること。

7 疑義

工事内容に疑義が生じたときには、市と協議を行い決定すること。

8 安全対策

工事施工中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、「建設工事公衆災害防止対策要領」に従い、工事の施工に伴う災害の防止に努めなければならない。また、工事に際しては、児童及び近隣住民の安全を確保すること。

9 施工計画

(1) 一般共通事項

ア 事前現場調査	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可
イ 官公庁その他への届出	<input type="checkbox"/> 市	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者

(2) 仮設工事

ア 現場事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
イ 工事用仮設トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
ウ 工事用水	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input type="checkbox"/> 受注者負担
エ 工事用電力	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者負担

※ コンセントからの使用程度であれば、支給となりますが、電気容量の大きい機器等を使用する場合は、別途、仮設電源を引く等、対応をお願いします。

- | | | |
|---------|----|----------------|
| オ 仮囲い | ■要 | □任意（受注者が安全を確保） |
| カ 交通整理員 | ■要 | □任意（受注者が安全を確保） |

10 引渡検査

- (1) 受注者は工事が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を市に通知しなければならない。
- (2) 市は完了の通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合、受注者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとする。
- (3) 検査に合格したときは、市はすみやかに引渡しを受けるものとする。
- (4) 受注者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。
- (5) 引き渡しに際し受注者は、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品（貸与品）、目録、諸官庁届出書、その他必要書類を市に提出する。

12 維持管理

受注者は、賃貸期間中、必要な修繕義務を負い、保守点検を行うものとする。市は物件を注意して維持管理する義務を負う。各々費用負担する事項については次のとおりとし、その以外の事項については、その都度協議により決定する。

- | | | |
|-------------|----|------|
| (1) 公租公課 | □市 | ■受注者 |
| (2) 火災保険 | □市 | ■受注者 |
| (3) 法定点検 | ■市 | ■受注者 |
| (4) 各種消耗品 | ■市 | □受注者 |
| (5) 電気料金 | ■市 | □受注者 |
| (6) ガス料金 | ■市 | □受注者 |
| (7) 上下水道使用料 | ■市 | □受注者 |
| (8) 清掃 | ■市 | □受注者 |
| (9) セキュリティ | ■市 | □受注者 |
| (10) 保守点検 | ■市 | ■受注者 |

室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書

1 建築材料等の使用制限の原則

建築材料等の使用制限の原則は、以下のとおりとする。ただし、該当する材料がない等の事由により、本原則によりがたい場合の措置は協議による。

(1) ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブスチレンを発散する材料については、F☆☆☆☆とする。やむを得ず、F☆☆☆又はその同等品（旧JAS 又は旧JIS におけるFco、Eco を含む。）とする場合は、あらかじめ市担当者の承諾を得ること。

対策をとる建築材料等

- ・ 合板・木質系フローリング・構造用パネル・集成材・単板積層材・MDF
- ・ パーティクルボード・その他の木質建材
- ・ 家具・書架・その他の什器等(合板類、接着剤及び塗料を使用する場合)
- ・ ユリア樹脂板
- ・ 壁紙
- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 保温材・緩衝材・断熱材
- ・ 塗料
- ・ 仕上塗材

(2) トルエン、キシレン及びエチルベンゼン（以下「トルエン等」という。）を含有する塗料及び接着剤についてはトルエン等の含有量が少ない規格品とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 塗料
- ・ 溶剤

(3) クロルピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リン系の防腐・防蟻剤とし、加圧式防腐、防蟻処理等は工場で行い、十分に乾燥した後に現場に搬入する。

対策をとる建築材料等

- ・ 木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤

(4) フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない、難揮発性の可塑剤を使用している接着剤とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙用接着剤（規格品とする）
- ・ 木工用接着剤

2 施工中の安全管理

接着剤及び塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

3 測定 次により、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、市担当者に報告する。

- ・ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド

- ※ D N P H誘導体固層吸着／溶媒抽出－高速液体クロマトグラフ法

- ・ 検知管法
- ・ 定電位電解法

- ・トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン

- ※ 固層吸着／溶媒抽出法－ガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・ 固層吸着／加熱脱着法－ガスクロマトグラフ／質量分析法
- ・ 容器採取－ガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・測定対象室及び箇所数

室名	箇所数	回数／時期
普通教室（各階2室）	4カ所	1回／引渡前

- ・空気資料の採取方法等

空気資料の採取方法等は、原則として厚生労働省から示されている「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」による。ただし、本工事に適用困難な部分については、市担当者と協議による。なお、簡易な測定方法による場合は、採取した測定機器の特性等を考慮して、市担当者と協議の上、計画書に定める。

4 測定後の措置等

測定の結果、厚生労働省の指針値を上回った場合の措置は、市担当者の指示による。

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
ホルムアルデヒド	0.08 ppm (100 μg/l)
アセトアルデヒド	0.03 ppm (48 μg/l)
トルエン	0.07 ppm (260 μg/l)
キシレン	0.20 ppm (870 μg/l)
エチルベンゼン	0.88 ppm (3,800 μg/l)
スチレン	0.05 ppm (220 μg/l)
パラジクロロベンゼン	0.04 ppm (240 μg/l)

令和6年度 一般会計算出 17款 8項 2目 13節

	期 間	工事完了年月日 令和7年3月18日
令和6年3月30日提出		令和11年3月31日 まで

設 計 書

件 名 矢 部 小 学 校 仮 設 教 室 賃 貸 借

設 置 場 所 横 浜 市 戸 塚 区 矢 部 町 1698 番 地

概 要

・ 仮設教室その他設置

・ 仮設教室賃貸借期間

令和7年4月1日 から 令和11年3月31日まで

・ 解体撤去

理 由

矢部小学校では、個別教室の増等により、令和7年度以降に教室不足が想定されるため、仮設教室を賃貸借する。

工事費内訳					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費	1.00	式			
計					
共通費					
共通仮設費	1.00	式			
現場管理費	1.00	式			
一般管理費等	1.00	式			
計					
設計管理費	1.00	式			
リース料	1.00	式			
工事費等計					
消費税等相当額					
公租公課	1.00	式			
総合計					

工事種別内訳						
直接工事費						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建築工事		1.00	式			
電気設備工事		1.00	式			
給排水衛生設備工事		1.00	式			
空調和設備工事		1.00	式			
外構工事		1.00	式			
解体工事		1.00	式			
合計						

直接工事費						
科目別内訳			建築工事			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接仮設工事		1.00	式			見積
基礎・土間工事		1.00	式			見積
本体プレハブ工事		1.00	式			見積
木工事		1.00	式			見積
金属工事		1.00	式			見積
左官工事		1.00	式			見積
金属製建具工事		1.00	式			見積
塗装工事		1.00	式			見積
内装工事		1.00	式			見積
ユニットおよび その他工事		1.00	式			見積
計						

直接工事費						
科目別内訳	電気設備工事			#REF!		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
幹線・動力設備工事	別途工事	1.00	式			見積
電灯コンセント設備工事		1.00	式			見積
弱電設備工事		1.00	式			見積
防災設備工事		1.00	式			見積
換気設備工事		1.00	式			見積
主任技術者立会調整費		1.00	式			見積
計						

直接工事費						
細目別内訳		給排水衛生設備工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
衛生器具設備工事		1.00	式			見積
給水設備工事		1.00	式			見積
屋内排水設備工事		1.00	式			見積
屋外汚水設備工事		1.00	式			見積
ガス整備工事		1.00	式			見積
計						

直接工事費						
科目別内訳		空調設備工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器設備		1.00	式			見積
配管設備		1.00	式			見積
計						

直接工事費						
科目別内訳		外構工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外構工事		1.00	式			見積
計						

直接工事費						
細目別内訳		解体工事費				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
解体工事		1.00	式			見積
計						

矢部小学校仮設校舎設置その他工事

■図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	none	S-01	構造特記仕様書(1)	none
A-02	工事内容・設計概要・面積表・案内図	1/500	S-02	構造特記仕様書(2)	none
A-03	構造概要・仕上表	1/400	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	none
A-04	配置図	1/300	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	none
A-05	工事仕様・工事区分表・敷地求積図	1/400	S-05	鉄骨詳細標準要領	none
A-06	建物求積図	1/100	S-06	基礎伏図	1/50
A-07	平面図	1/100	S-07	部材リスト	1/15
A-08	立面図	1/100	S-08	2階梁伏図	1/50
A-09	断面図	1/100	S-09	小屋伏図	1/50
A-10	矩計図	1/20	S-10	軸組図(1)	1/50
A-11	普通教室1 平面詳細図	1/25	S-11	軸組図(2)	1/50
A-12	普通教室2 平面詳細図	1/25	S-12	軸組図(3)	1/50
A-13	トイレ 平面詳細図	1/25	S-13	部材リスト	1/10
A-14	図書室 平面詳細図	1/25	S-14	鉄骨詳細図(1)	1/20
A-15	控室 平面詳細図	1/25	S-15	鉄骨詳細図(2)	1/25
A-16	階段 平面詳細図	1/25	S-16	内部階段詳細図	1/25
A-17	内部階段詳細図	1/25	S-17	外部階段詳細図	1/25
A-18	外部階段詳細図(1)	1/25	S-18	渡り廊下 基礎伏せ図・小屋伏図	1/50
A-19	外部階段詳細図(2)	1/25	S-19	渡り廊下 軸組図	1/50
A-20	渡り廊下基礎伏図・小屋伏図	1/50			
A-21	渡り廊下軸組図	1/50	E-01	電気特記仕様書・図面リスト・案内図・配置図・1階平面図	1/300
A-22	展開図(1階廊下)	1/50	E-02	改修受変電設備単線結線図・平面図	1/50
A-23	展開図(普通教室・トイレ)	1/50	E-03	盤結線図	1/50
A-24	展開図(2階廊下)	1/50	E-04	幹線・弱電設備配置・1階平面図	1/150
A-25	展開図(控室)	1/50	E-05	電灯コンセント設備 1階平面図	1/50
A-26	天井伏図	1/100	E-06	電灯コンセント設備 2階平面図	1/50
A-27	建具キープラン・建具表	1/50	E-07	非常放送設備 系統図	none
A-28	部分詳細図	1/20	E-08	幹線・弱電設備 1階・2階平面図	1/100
A-29	外構図	1/300	E-09	自動火災報知設備 系統図	none
A-30	撤去解体図	1/300	E-10	自動火災報知設備 1階・2階平面図	1/100
A-31	仮設計画図	1/300			
A-32	緑化面積算出表	none	M-01	機械設備 特記仕様書	none
A-33	緑化面積求積図	1/300	M-02	配置図・汚水樹リスト	1/300
A-34	緑化計画図	1/300	M-03	衛生設備 1階平面図・2階平面図	1/100
A-35	増築後の日影図(等時間)	1/400	M-04	衛生設備 トイレ平面詳細図	1/50
A-36	増築後の複合日影図(時刻日影)	1/400	M-05	空調設備 1階平面図・2階平面図	1/100

※A3版は上記縮尺の1/2とする

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺	図面名称 表紙・図面リスト	
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	A-01
〒220-0292 横浜市神奈川区宮本1-1-1			

■工事内容

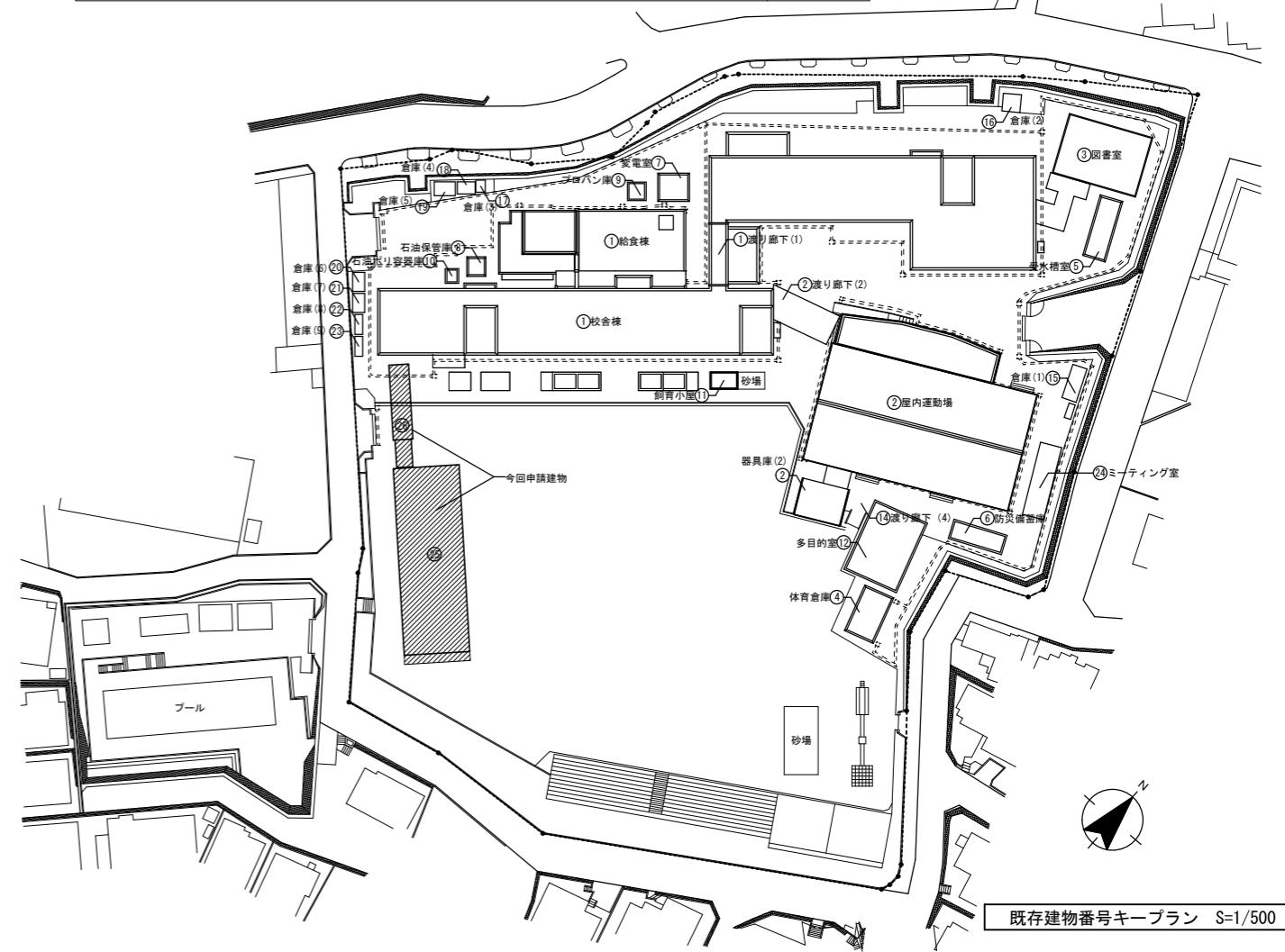
1. 仮設校舎	建築工事一式・電気設備工事一式・機械設備工事一式 (既設校舎から及び最終樹までの接続共)
2. 渡り廊下	建築工事一式・電気設備工事一式・機械設備工事一式
3. 外構工事	A-28図 フェンス工事、バスケットゴール移設工事、
4. 解体工事	A-29図 浸透トレンチ管撤去、スプリンクラープラグ止め
5. 仮設工事	A-30図 仮囲い他
6. 緑化工事	A-33図 追加申請緑地リスト部分、既存緑地植樹枯死による植樹
7. 家具移設工事	A-28図 既存図書室から書庫取外し再取付(移設運搬共)
8. その他工事	家具リース、既存雨水貯留層貫通、
9. 申請業務	計画通知、法 第56条の2第1項(変更承認)、条例 第4条の2第3項(許可申請)

■設計概要

一般事項	工事名称	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			建築種別	新築(仮設校舎及び渡り廊下)			
	建築場所	地名地番	神奈川県横浜市戸塚区矢部町1698		仮設期間	令和6年度建設 令和7年4月~令和11年3月(4年間)			
		住居表示			用途	小学校			
	地域指定	用途指定	第1種低層住居専用地域 建蔽率:50% 容積率:80%		その他指定	第1種高度地区			
		防火指定	法第22条区域			日影規制:軒高が7mを超える又は地上の階数が3以上の建築物			
建物概要	規模	耐火種別	準耐火建築物(ロ-二)			1.5m・3h/2h			
		階数	2階建て	軒高	設計GL+7.270m	最高高さ	設計GL+8.070m	屋根勾配	3/90(片流れ)
		建築面積	既存面積 2,660.10㎡			床面積	既存面積 6,301.94㎡		
			増築面積 294.80㎡	建築面積	2,964.09㎡		増築面積 548.90㎡	延床面積	6,850.84㎡

■面積表

種別	番号	確認番号	施設名称	構造	階数	面積					延床面積	建築面積
						1階	2階	3階	4階	PH階		
既存	①	44計278号、45計35号	校舎棟	RC	4	1,191.48	1,146.85	1,146.85	1,146.85	30.51	4,662.54	1,523.17
		45計35号	渡り廊下(1)	RC	4	25.00	25.00	25.00	25.00		100.00	
		H18計認建築よこはま00096	給食棟	RC	2	268.14	47.42				315.56	
	②	47計319号	屋内運動場	S	2	598.70	4.70				603.40	598.70
		H29計更建築よこはま00025	器具庫(2)	S	1	42.21					42.21	42.21
	③	-	図書室	S	1	137.85					137.85	137.85
	④	-	体育倉庫	RC	1	32.40					32.40	32.40
	⑤	51計102号	受水槽室	RC	1	30.03					30.03	30.03
	⑥	H09適建横浜000170	防災備蓄庫	S	1	22.68					22.68	22.68
	⑦	51計102号	変電室	RC	1	18.00					18.00	18.00
	⑧	-	石油保管庫	RC	1	7.29					7.29	7.29
	⑨	-	プロパン庫	RC	1	6.76					6.76	6.76
	⑩	-	石油ポリ容器庫	RC	1	3.79					3.79	3.79
	⑪	H29計更建築よこはま00025	飼育小屋	S	1	10.00					10.00	10.00
	⑫	H18計認建築よこはま00077	多目的室	S	2	90.88	90.88				181.76	102.15
	⑬	-	渡り廊下(2)	S	1	15.94					15.94	13.34
	⑭	-	渡り廊下(4)	S	1	28.97					28.97	28.97
	⑮	-	倉庫(1)	S	1	11.33					11.33	11.33
	⑯	-	倉庫(2)	S	1	6.94					6.94	6.94
	⑰	-	倉庫(3)	S	1	2.46					2.46	2.46
	⑱	-	倉庫(4)	S	1	4.73					4.73	4.73
	⑲	-	倉庫(5)	S	1	6.35					6.35	6.35
	⑳	-	倉庫(6)	S	1	4.94					4.94	4.94
	㉑	-	倉庫(7)	S	1	4.94					4.94	4.94
㉒	-	倉庫(8)	S	1	3.38					3.38	3.38	
㉓	-	倉庫(9)	S	1	3.38					3.38	3.38	
㉔	H29計更建築よこはま00025	ミーティング室	S	1	34.31					34.31	34.31	
既存合計						2,612.88	1,314.85	1,171.85	1,171.85	30.51	6,301.94	2,660.10
増築	㉕	今回申請建物	仮設校舎	S	2	256.09	256.09				512.18	267.27
	㉖	今回申請建物	渡り廊下	S	1	36.72					36.72	36.72
増築合計						292.81	256.09				548.90	303.99
総合計											6,850.84	2,964.09

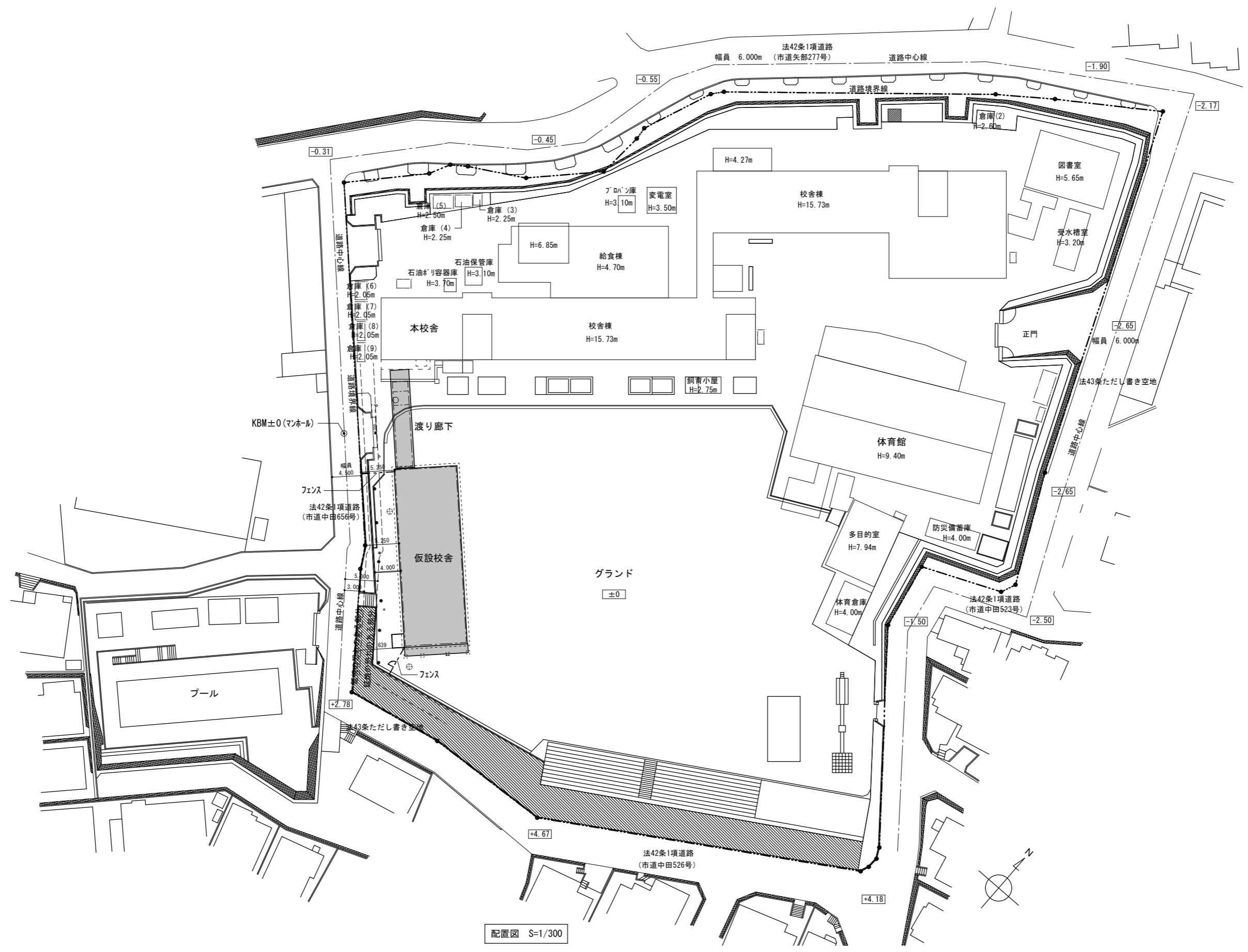


横浜市教育委員会事務局	工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日 2024.03.15	縮尺	A1:1/500	図面名称	工事内容・設計概要・面積表・案内図
設計者		有限会社宮本建築設計事務所		
図面番号	棟番号	室番号	図面枚数	図面番号
				A-02

構造概要	基礎形式	鉄筋コンクリート造布基礎		地耐力	50kN/m ² (長期) 仮定値		
	軸組	軽量鉄骨造 両方向ブレース構造					
内部軸組	1階床	土間コンクリート金ゴテ押え t=120	外周内壁	軽鉄軸組	ワイヤメッシュφ×150×150		
		ワイヤメッシュφ×150×150		グラスウールt=50(24kg/*)充填	押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=30		
		押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=30		間仕切壁	軽鉄軸組	防湿ポリエチレンフィルム t=0.15	
		防湿ポリエチレンフィルム t=0.15			再生砕石 t=100		
		再生砕石 t=100					
2階床	合板 t=12+4	天井	軽鉄野縁	押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=30			
	押出法ポリスチレンフォーム保温板 t=30		強化石膏ボード t=15				
	強化石膏ボード t=15		デッキプレート t=1.6 (EZ50)				
	デッキプレート t=1.6 (EZ50)						
外部仕上	屋根	ガルバリウム鋼板 H=90 二重折板葺(逆式)音鳴り低減仕様	塗装	鉄部：一般錆止 JIS K 5674(1種) 2回塗り(工場塗装)	上葺き：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 下葺き：カラーガルバリウム鋼板素地t=0.6		
		上葺き：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 下葺き：カラーガルバリウム鋼板素地t=0.6		鉄骨見掛け部FE(工場塗装)	グラスウールt=100 (16kg/g品) 敷込		
		グラスウールt=100 (16kg/g品) 敷込			裏面) ポリエチレンフォーム貼り t=4		
		裏面) ポリエチレンフォーム貼り t=4					
	外壁	窯業系サイディングボード t=16(金具止め工法)	庇	窓上小庇：アルミ既製品 D=300	透湿防水シート		
透湿防水シート							
鋼製網縁							
板金金物	笠木：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6	ポーチ	土間コンクリート金ゴテ押え t=120	三方立上裏水切：耐水石膏ボード t=12.5下地の上、カラーガルバリウム鋼板 t=0.6			
	三方立上裏水切：耐水石膏ボード t=12.5下地の上、カラーガルバリウム鋼板 t=0.6		ワイヤメッシュφ×150×150	基礎水切：カラーガルバリウム鋼板 t=0.35 (腰壁天端 プチルゴム)			
	基礎水切：カラーガルバリウム鋼板 t=0.35 (腰壁天端 プチルゴム)		再生砕石 t=100	鼻隠し：カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 H=300			
	鼻隠し：カラーガルバリウム鋼板 t=0.5 H=300						
樋	軒樋：塩ビ製120型	渡り廊下	屋根：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 H=90	軒樋：塩ビ製120型			
	縦樋：塩ビ製75φVP		腰壁：角波カラーガルバリウム鋼板	縦樋：塩ビ製75φVP			
階段	外部階段 (23段)	鋼製階段 蹴上：158.47 踏面：260 有効巾：900	内部階段 (23段) <td>鋼製階段 蹴上：158.47 踏面：260 有効巾：1400</td> <td colspan="2">踏板・踏込板：C.PL-6 手摺：鋼製 (両側)</td>	鋼製階段 蹴上：158.47 踏面：260 有効巾：1400	踏板・踏込板：C.PL-6 手摺：鋼製 (両側)		
		踏板・踏込板：C.PL-6 手摺：鋼製 (両側)		手摺：樹脂製 (両側) SUS製ノンスリップ	溶融亜鉛メッキ仕上げ		
		溶融亜鉛メッキ仕上げ				上屋：カラーガルバリウム鋼板 折板葺 t=0.6 (H=88・ボルト式)	
開口部	外部建具	アルミ製引違い戸：W1850xH2000 (有効開口W850) 複層 (強化透明 t4+A8+強化透明 t4)	アルミ製引違い窓：W1600×H1500 複層 (強化透明 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	※延焼のおそれのある部分の外壁の開口部は、防火設備とする。			
		アルミ製引違い窓：W1500×H1500 複層 (強化透明 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	アルミ製FIX窓：W1500×H700 複層 (強化透明 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	アルミ製横すべり出し窓：W600×H700 複層 (強化型板 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)			
		アルミ製FIX窓：W1500×H700 複層 (強化透明 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	アルミ製横すべり出し窓：W600×H700 複層 (強化型板 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	※延焼のおそれのある部分の外壁の開口部は、防火設備とする。			
		アルミ製横すべり出し窓：W600×H700 複層 (強化型板 t4+A8+Low-E強化ガラス t4)	網入り透明 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4 (網入り型板 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4)	網入り透明 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4 (網入り型板 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4)			
		網入り透明 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4 (網入り型板 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4)					
雑工事	外巾木：無機系基礎保護材塗						

■室内仕上表

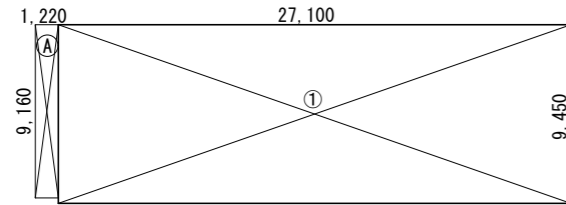
階	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
1	廊下	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2700	
		一部：防滑性長尺塩ビシート t=2.0		下地) 石膏ボード t=12.5				
		下地) 土間コンクリート金ゴテ押え		防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5				
	普通教室1・2	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2700	カーテンレール(両)
		下地) 土間コンクリート金ゴテ押え		下地) 石膏ボード t=12.5				
				防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5				
男子トイレ	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ケイ酸カルシウム板 t=6 EP	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2400		
	下地) 土間コンクリート金ゴテ押え		下地) 耐水石膏ボード t=12.5					
			防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5					
女子トイレ	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ケイ酸カルシウム板 t=6 EP	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2400		
	下地) 土間コンクリート金ゴテ押え		下地) 耐水石膏ボード t=12.5					
			防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5					
階段下倉庫	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	-		
	下地) 土間コンクリート金ゴテ押え		下地) 石膏ボード t=12.5					
			防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5					
2	廊下 踏込	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2700	
		(踏込部分は色違いとする)		下地) 石膏ボード t=12.5				
		一部：防滑性長尺塩ビシート t=2.0		防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5				
	図書室	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2700	カーテンレール(両)
		読書コーナー：斜め板 t=6		下地) 石膏ボード t=12.5				
下地) 合板 t=12+4		防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5						
控室	長尺塩ビシート t=2.0	ビニル巾木 H=60	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	2700	カーテンレール(両)	
	下地) 合板 t=12+4		下地) 石膏ボード t=12.5					
			防火上主要な間仕切壁：下地) 石膏ボード t=12.5+9.5					
共通	階段室	長尺塩ビシート t=2.0	ササラ現し SOP	ビニルクロス	化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	-	
		下地) モルタル t=30		下地) 石膏ボード t=12.5				
特記事項	1.居室及び居室と相互に通気が確保される部分の内装仕上材(塗料、接着材、造り付け家具・建具の面材を含む。)は、F☆☆☆☆認定材料を使用すること。 2.天井点検口は700×700製450角とする。 3.ビニルクロスはAAランクを基本とする。							
記事	※居室及び居室と相互に通気が確保される部分には、令第20条の8に適合する機械換気設備(24時間換気システム)を設置すること。 ※天井裏、小屋裏、床裏、物入等に使用する石膏ボード及び合板類は、F☆☆☆☆以上の認定材料とすること。 ※内装材は下地・仕上共F☆☆☆☆又は規制対象外とする。 ※行政協議により計画内容の変更が必要になる可能性があります。 ※外壁ブレースは内付ブレースとする。 ※防火上主要な間仕切壁(法114条2項)は両側石膏ボード t=12.5+9.5とし、小屋裏又は天井裏まで達せしめるものとする。							



配置図 S=1/300

■ 計画建物（仮設校舎、渡り廊下）

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/300	図面名称	配置図
設計者		図面番号	001	図面枚数	001
有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	A-04		



床面積

① 27.100 × 9.450 = 256.095

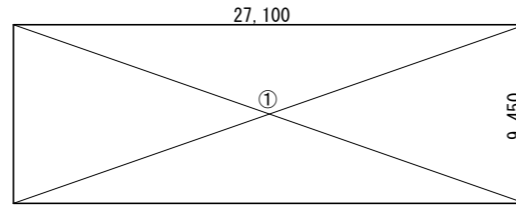
建築面積

① 27.100 × 9.450 = 256.095

Ⓐ 1.220 × 9.160 = 11.1752

合計 267.2702

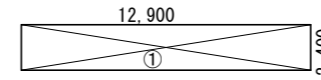
1階求積図 S=1:200



床面積

① 27.100 × 9.450 = 256.095

2階求積図 S=1:200



床面積 (建築面積)

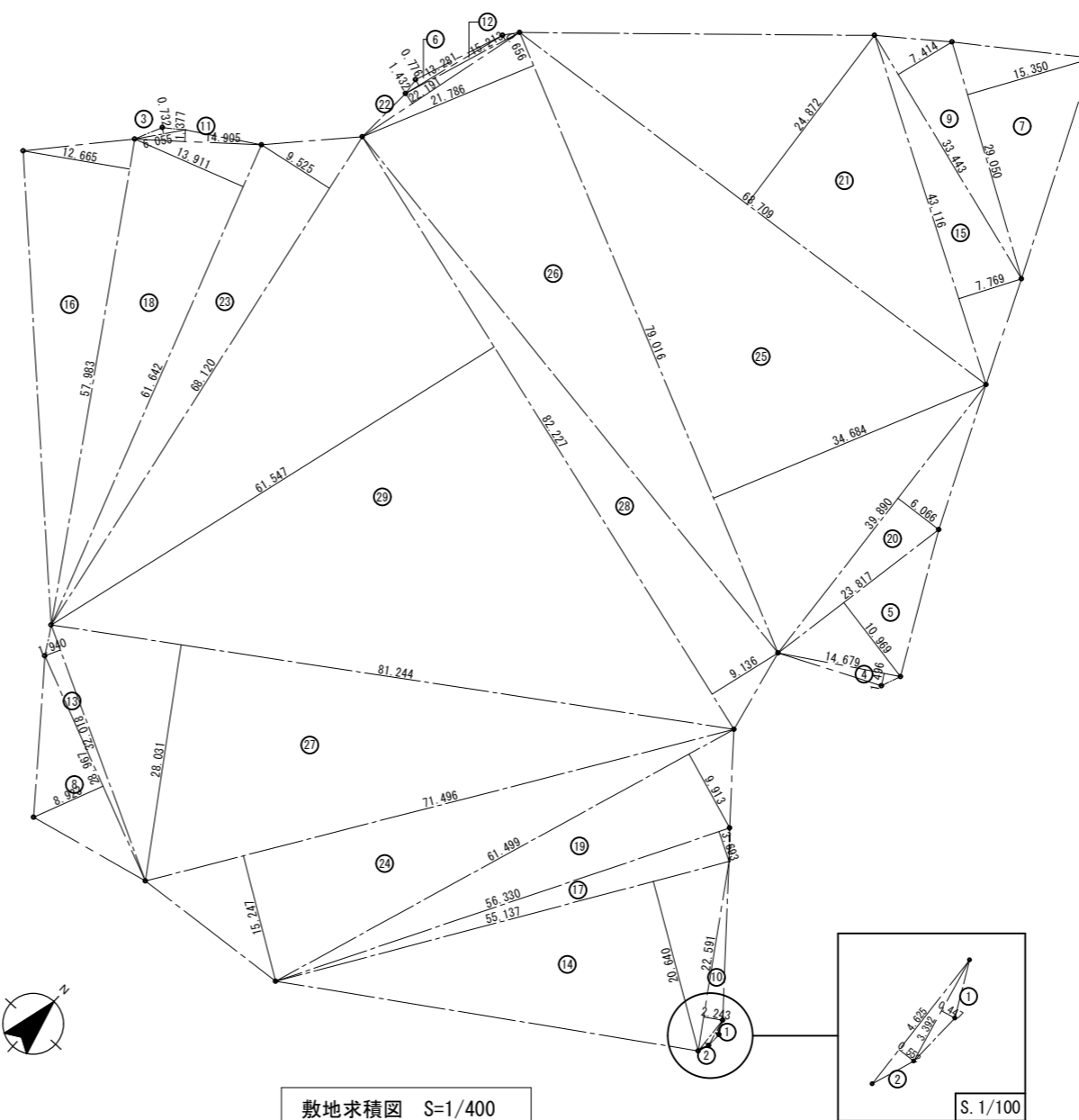
① 15.300 × 2.400 = 36.720

面積 = 36.72

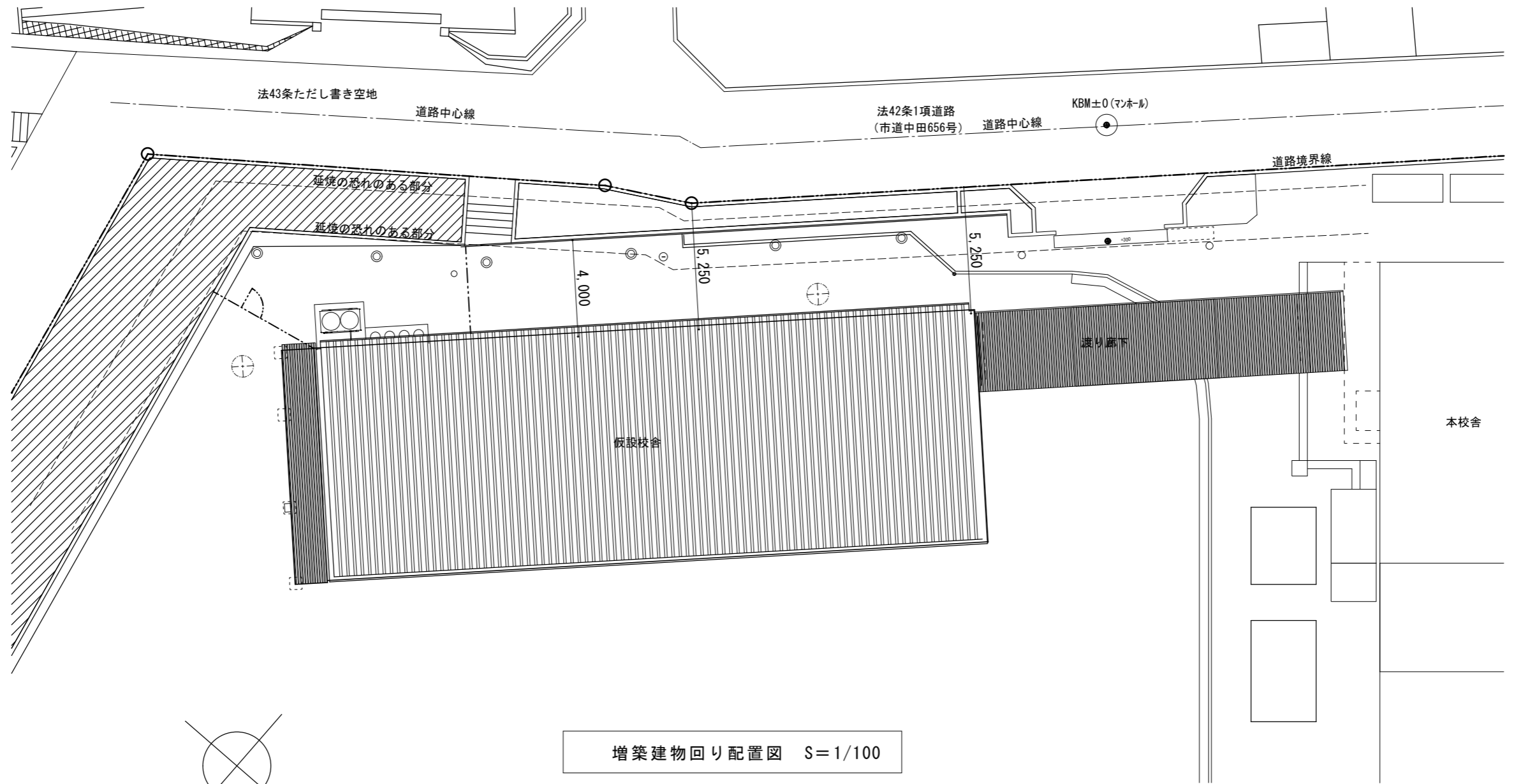
渡り廊下求積図 S=1:200

増築面積			
	校舎	渡り廊下	計
2階	256.09	—	256.09
1階	256.09	36.72	286.72
合計	512.18	36.72	548.90
建築面積	267.27	36.72	303.99

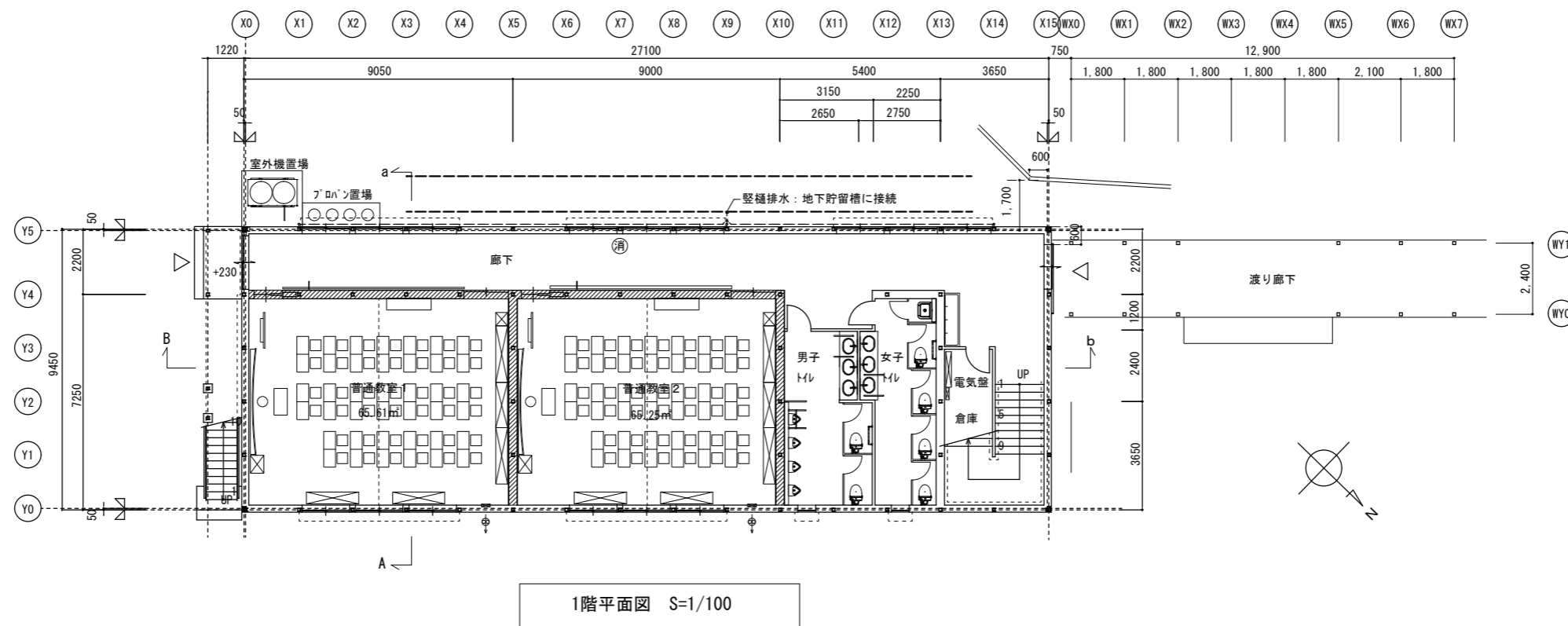
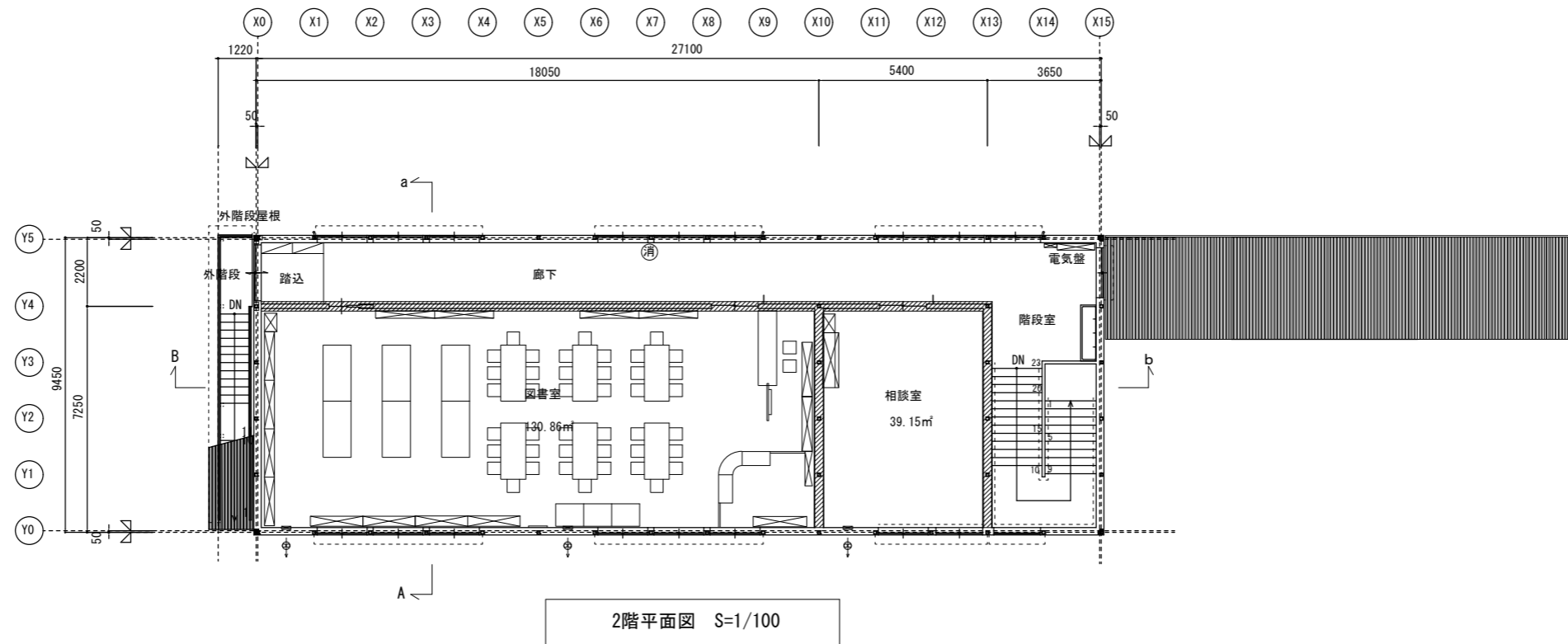
工事仕様	
1)	設計中特記なき事項は公共建築工事標準仕様書及び備品関係標準図による。その他不明瞭な箇所は監督員の指示による。
2)	工事着工に当たっては、事前に学校長、電気・機械設備業者及び本市監督員と協議の上、工程表を作成し監督員の承認を受けること。
3)	屋根、外壁、建具等は、製作に先がけて施工図(製作図)を提出し、承認を得た後に製作すること。
4)	工事期間中の備品の移動については、本工事に含む。
5)	再使用する部材は工事期間中(主に解体・撤去時)、汚損や破損を防ぐために必要な養生を行う。
6)	解体・撤去について <ul style="list-style-type: none"> 関係法令等に基づき、等適正な撤去を行うこと。 解体関係法令等に基づき、適正に対処(届出、分別、リサイクル、マニフェストの確認等)を行うこと。 既設配管等に十分注意して施工すること。
7)	仮設計画について <ul style="list-style-type: none"> 材料の搬出入に使用する廊下、階段はベニヤ養生を行うこと。 その他職員、児童専用出入口はベニヤ養生とし、植栽等で養生を必要とするものはシート養生を行うこと。
8)	その他 <ul style="list-style-type: none"> 工事箇所には工事関係者以外の人や児童が容易に入り込めないようにしておくこと。 工事車両の通行時は、原則として誘導員を配置すること。 石綿粉塵濃度測定を建物周囲4か所で施工前、施工中、施工後にそれぞれ行うこと。 工事完了後VOC環境測定をおこなうこと。 その他、不明箇所については監督員の指示による。



記号	計算式(m)	面積(m ²)
1	3.392 × 0.447 ÷ 2	0.758112
2	4.625 × 0.552 ÷ 2	1.276500
3	6.055 × 0.732 ÷ 2	2.216130
4	14.679 × 1.496 ÷ 2	10.979892
5	23.817 × 10.969 ÷ 2	130.624337
6	13.281 × 0.776 ÷ 2	5.153028
7	29.050 × 15.350 ÷ 2	222.958750
8	28.967 × 8.923 ÷ 2	129.236271
9	33.443 × 7.414 ÷ 2	123.973201
10	22.591 × 2.243 ÷ 2	25.335807
11	14.905 × 1.377 ÷ 2	10.262093
12	15.213 × 0.656 ÷ 2	4.989864
13	32.018 × 1.940 ÷ 2	31.057460
14	55.137 × 20.640 ÷ 2	569.013840
15	43.116 × 7.769 ÷ 2	167.484102
16	57.983 × 12.665 ÷ 2	367.177348
17	56.330 × 3.693 ÷ 2	104.013345
18	61.642 × 13.911 ÷ 2	428.750931
19	61.499 × 9.913 ÷ 2	304.819794
20	39.890 × 6.066 ÷ 2	120.986370
21	68.709 × 24.872 ÷ 2	854.465124
22	22.191 × 1.432 ÷ 2	15.888756
23	68.120 × 9.525 ÷ 2	324.421500
24	71.496 × 15.247 ÷ 2	545.049756
25	79.016 × 34.684 ÷ 2	1,370.295472
26	79.016 × 21.786 ÷ 2	860.721288
27	81.244 × 28.031 ÷ 2	1,138.675282
28	82.227 × 9.136 ÷ 2	375.612936
29	82.227 × 61.547 ÷ 2	2,530.412585
合計面積		10,776.609874

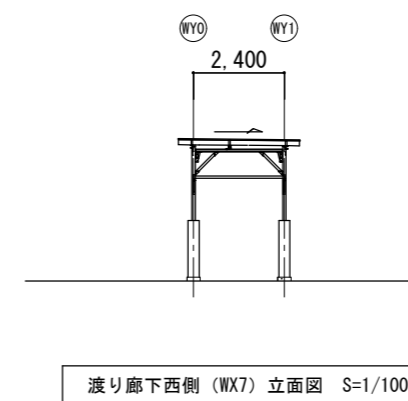
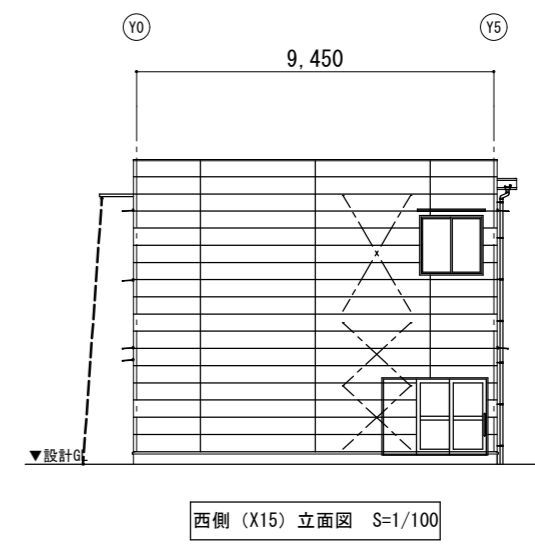
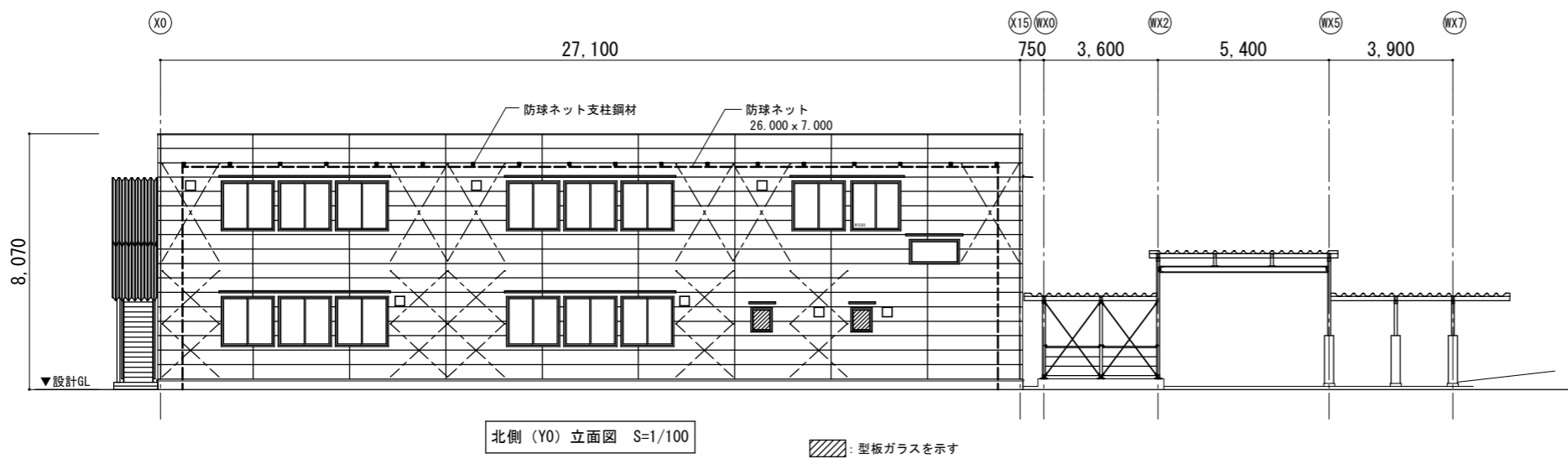
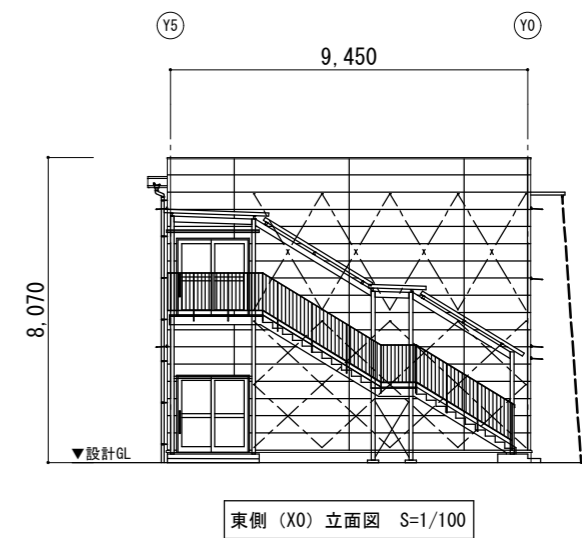
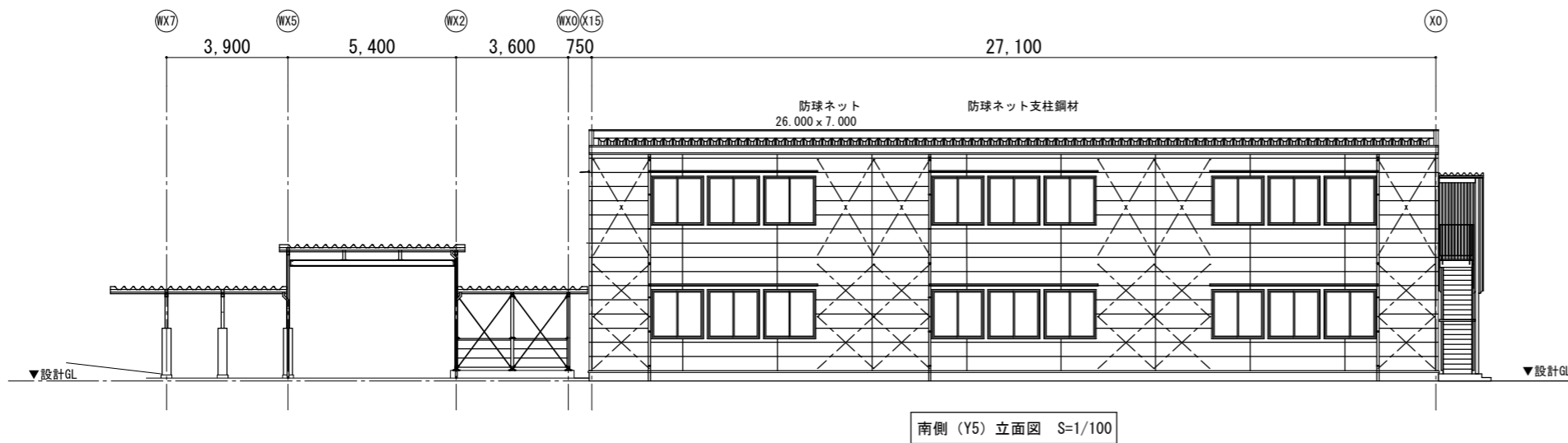


横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	増築建物回り配置図
設計者		図面番号	棟番号	完成年度	図面枚数
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第276045号 宮本昌隆					図面番号 A-06

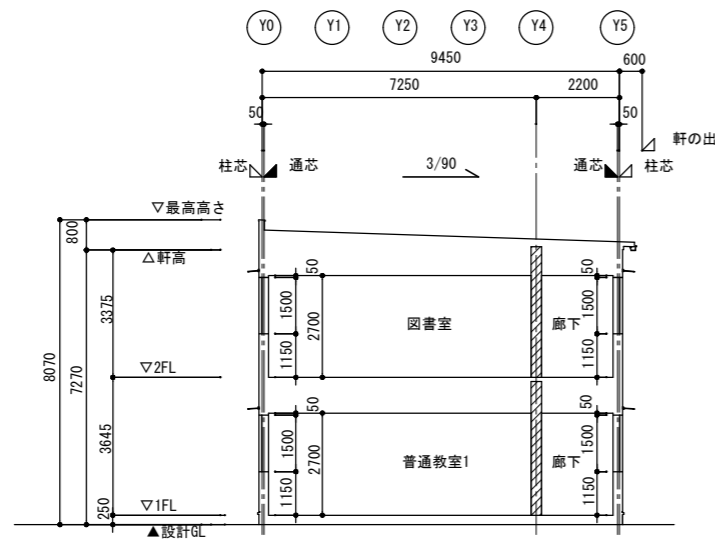


※特記なき限り、FL=設計GL+250とする
 ↓ : M20 2段ブレース位置を示す
 ↓ : M18 2段ブレース位置を示す
 [Hatched Box] : 法114条2項 防火上主要な間仕切壁を示す
 (消) : 消火器

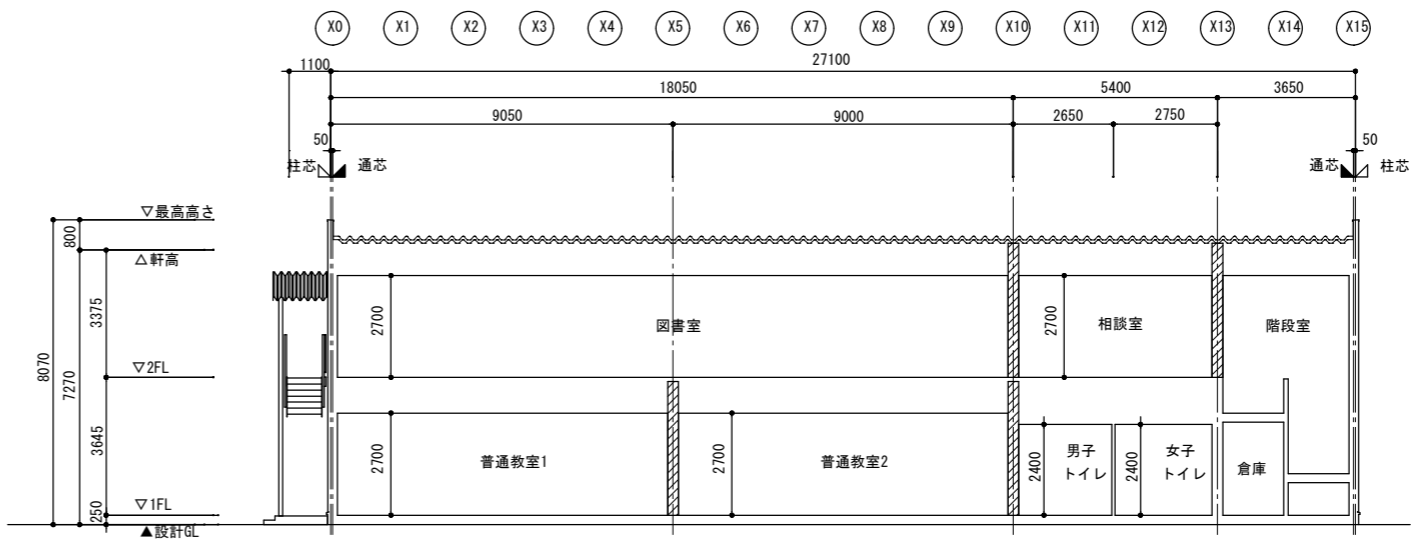
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	平面図	
設計者		図面番号	縮尺	備考	変更履歴	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監査登録第21045号 宮本昌隆						A-07



横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	立面図	
設計者		図面番号	備考	変更	訂正	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第27045号 宮本真樹						A-08



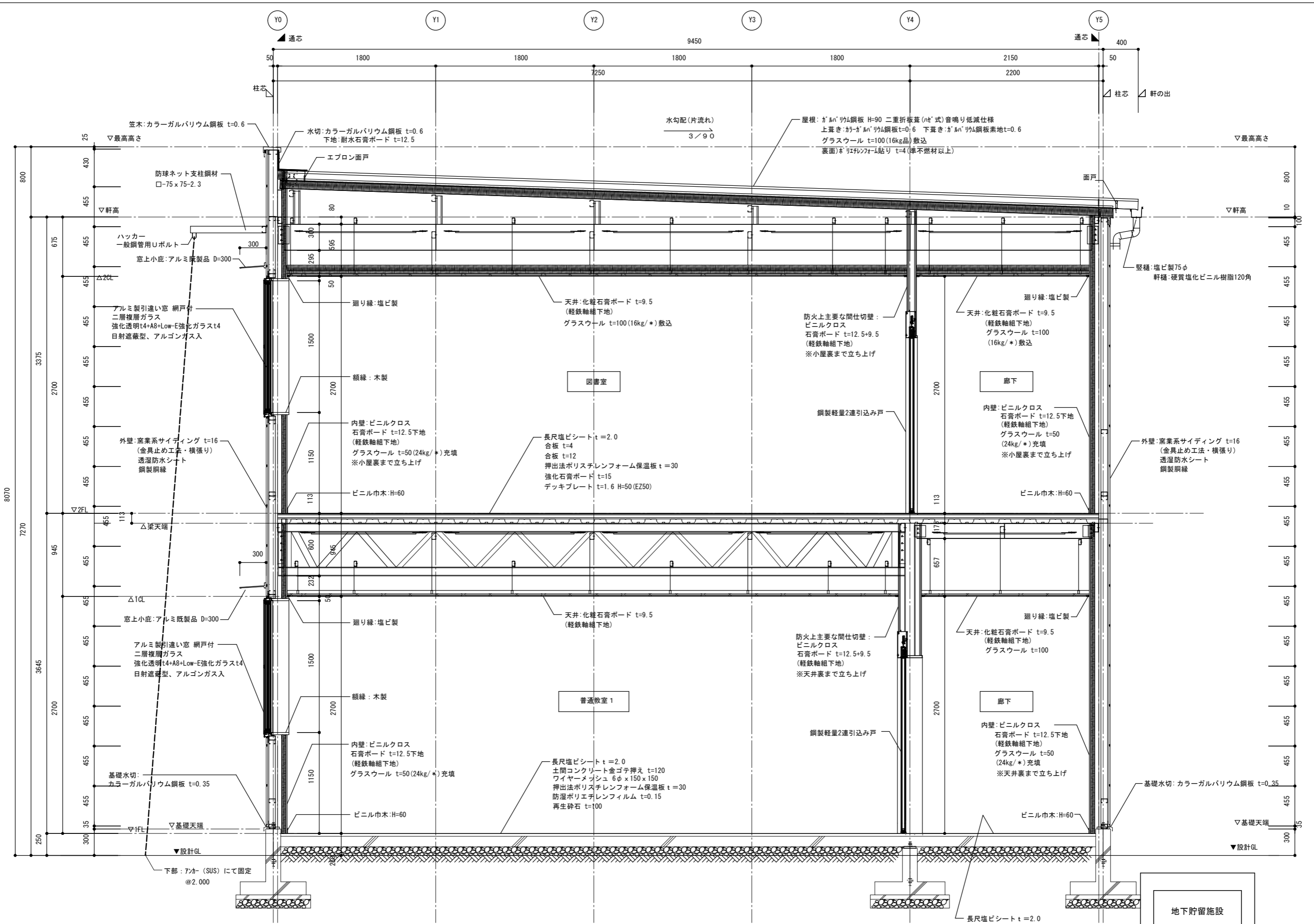
A-a断面図 S=1/100



B-b断面図 S=1/100

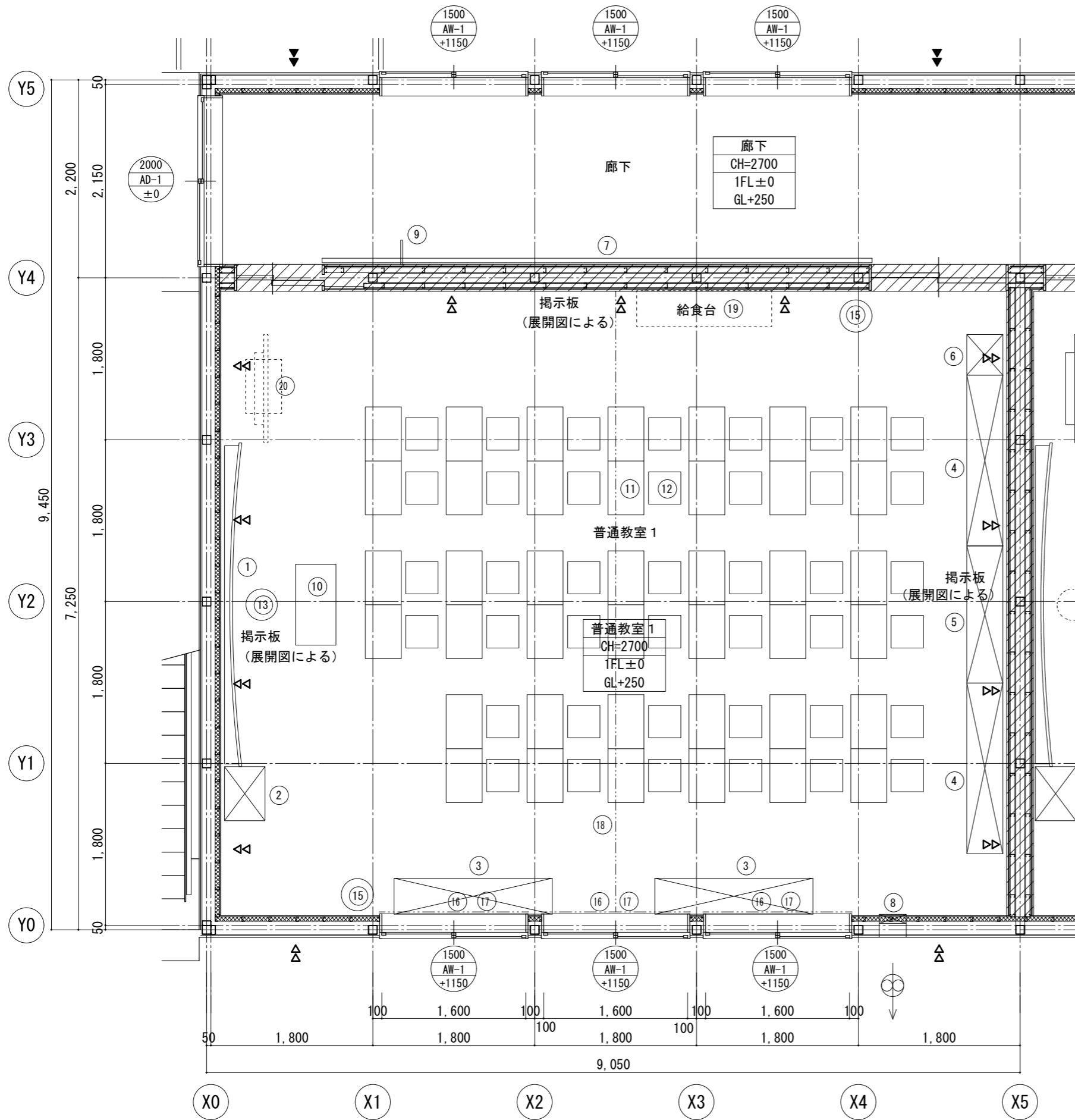
: 法114条2項 防火上主要な間仕切壁を示す

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	断面図	
設計者	有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	A-09		
一級建築士 建築大抵書種第2104号 宮本真隆		図面番号	A-09			



矩計図 S=1/20

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/20 A3:1/40	図面名称 矩計図	図面番号 A-10
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	図面番号
一級建築士 建築大抵書第21045号 宮本真樹		縮尺	縮尺



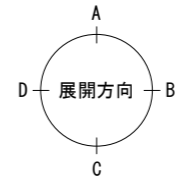
普通教室1 平面詳細図 S=1/25

- * ▲ は、柱ブレース位置を示す。
- * 1FL=GL+250
- * 法114条2項による防火上主要な間仕切り壁を示す。

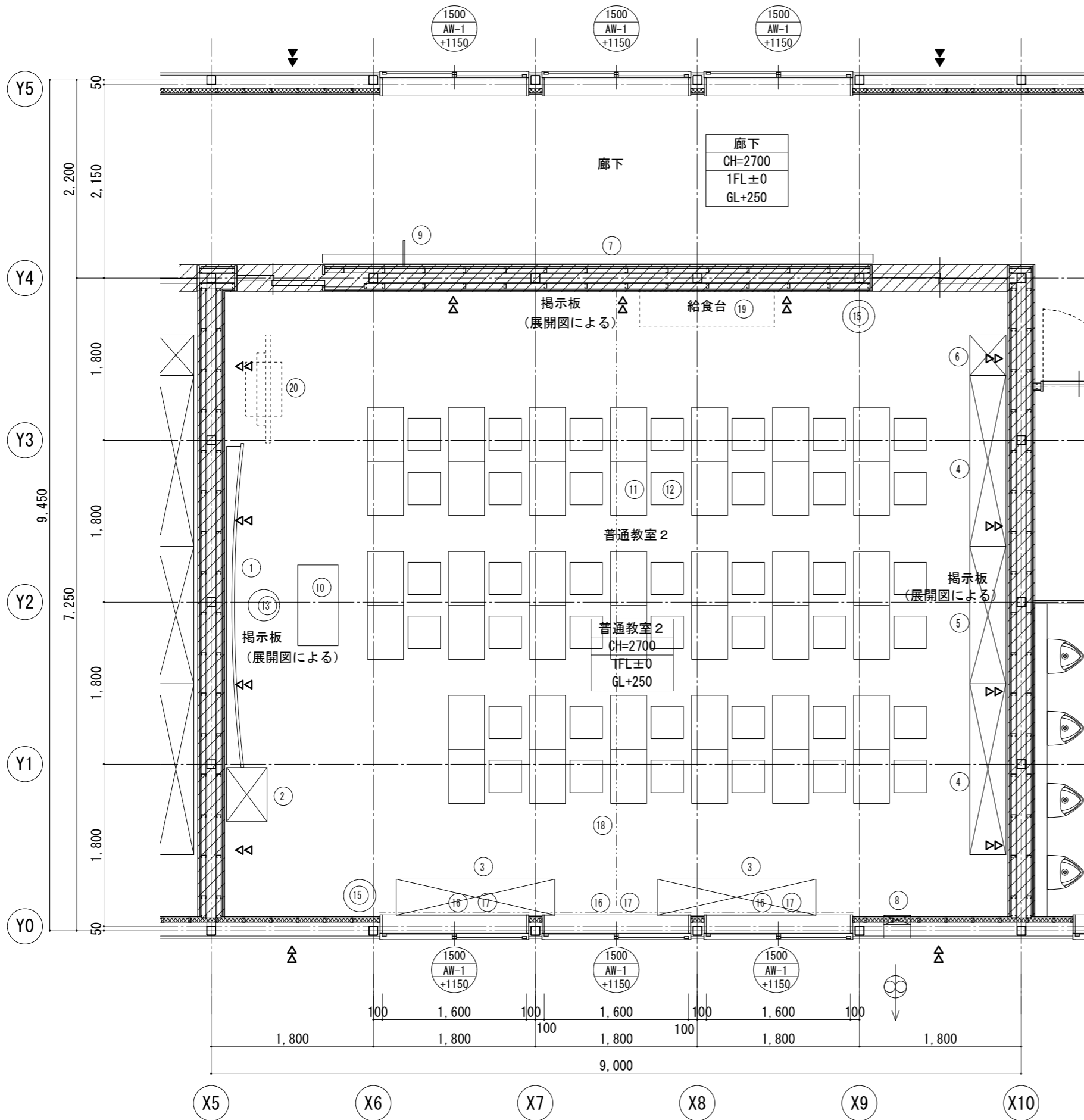
備品リスト						工事区分		
No	備品	数	W	D	H	備考	リース	教育
①	曲面黒板	1	3,600	×	1,200	G-630	○	
②	教師用戸棚	1	※600	×	450 × 2,000	G-410 (変) ※AV用コンセント開口不用	○	
③	観察台	2	1,760	×	400 × 740	G-480	○	
④	児童用ロッカー	2	1,900	×	400 × 1,350	G-510A	○	
⑤	児童用ロッカー	1	1,525	×	400 × 1,350	G-510B	○	
⑥	掃除用具入	1	450	×	400 × 1,700	G-520	○	
⑦	外套掛	2				展開図による	○	
⑧	換気扇枠	1				I-205	○	
⑨	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○	
⑩	教卓	1				K-101	○	
⑪	机	40				K-301	○	
⑫	椅子	40				K-301	○	
⑬	教師用丸椅子	1				K-102	○	
⑭	チリ箱	1				図示表記なし	○	
⑮	扇風機 (電気工事)	2					○	
⑯	カーテンレール	3					○	
⑰	カーテン (防災)	3					○	
⑱	更衣かご (レール共)	1					○	
⑲	給食台	1						○
⑳	TV台	1						○

室名	普通教室 (1F)	
床	1FL±0 (GL+250)	長尺塩ビシートt=2.0 下地) 土間コンクリート金コテ
巾木	H=60	ビニル巾木
壁	ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5 下地) LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5 下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

凡例	
	イ 開口H寸法 ロ 開口記号 ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
▲	: 壁ブレース (M18) を示す
△	: 壁ブレース (M20) を示す
	GW t=50 16kg/m3
LGS	□ 45x65 @303 (二重貼部分@450) □ 45x50 @303 (二重貼部分@450)



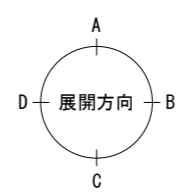
横浜市教育委員会事務局	工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事
年月日 2024.03.15	縮尺	A1:1/25 A3:1/50
図面名称	普通教室1 平面詳細図	
設計者	図面番号	
有限会社宮本建築設計事務所	図面番号	A-11



備品リスト						工事区分		
No	備品	数	W	D	H	備考	リース	教育
①	曲面黒板	1	3,600	×	1,200	G-630	○	
②	教師用戸棚	1	※600	×	450 × 2,000	G-410 (変) ※AV用コンセント開口不用	○	
③	観察台	2	1,760	×	400 × 740	G-480	○	
④	児童用ロッカー	2	1,900	×	400 × 1,350	G-510A	○	
⑤	児童用ロッカー	1	1,525	×	400 × 1,350	G-510B	○	
⑥	掃除用具入	1	450	×	400 × 1,700	G-520	○	
⑦	外套掛	2				展開図による	○	
⑧	換気扇枠	1				I-205	○	
⑨	室名札	1	持出しタイプ			I-204A	○	
⑩	教卓	1				K-101	○	
⑪	机	40				K-301	○	
⑫	椅子	40				K-301	○	
⑬	教師用丸椅子	1				K-102	○	
⑭	チリ箱	1				図示表記なし	○	
⑮	扇風機 (電気工事)	2					○	
⑯	カーテンレール	3					○	
⑰	カーテン (防災)	3					○	
⑱	更衣かご (レール共)	1					○	
⑲	給食台	1						○
⑳	TV台	1						○

室名		普通教室 (1F)	
床	1FL±0 (GL+250)	長尺塩ビシートt=2.0	下地) 土間コンクリート金コテ
巾木	H=60	ビニル巾木	
壁		ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5	下地) LGS
		*防火上主要な間仕切壁	ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5
		下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5	下地) 鉄骨
廻り縁		塩ビ製	
備考		外壁廻り: グラスウールt=50	備品別表参照

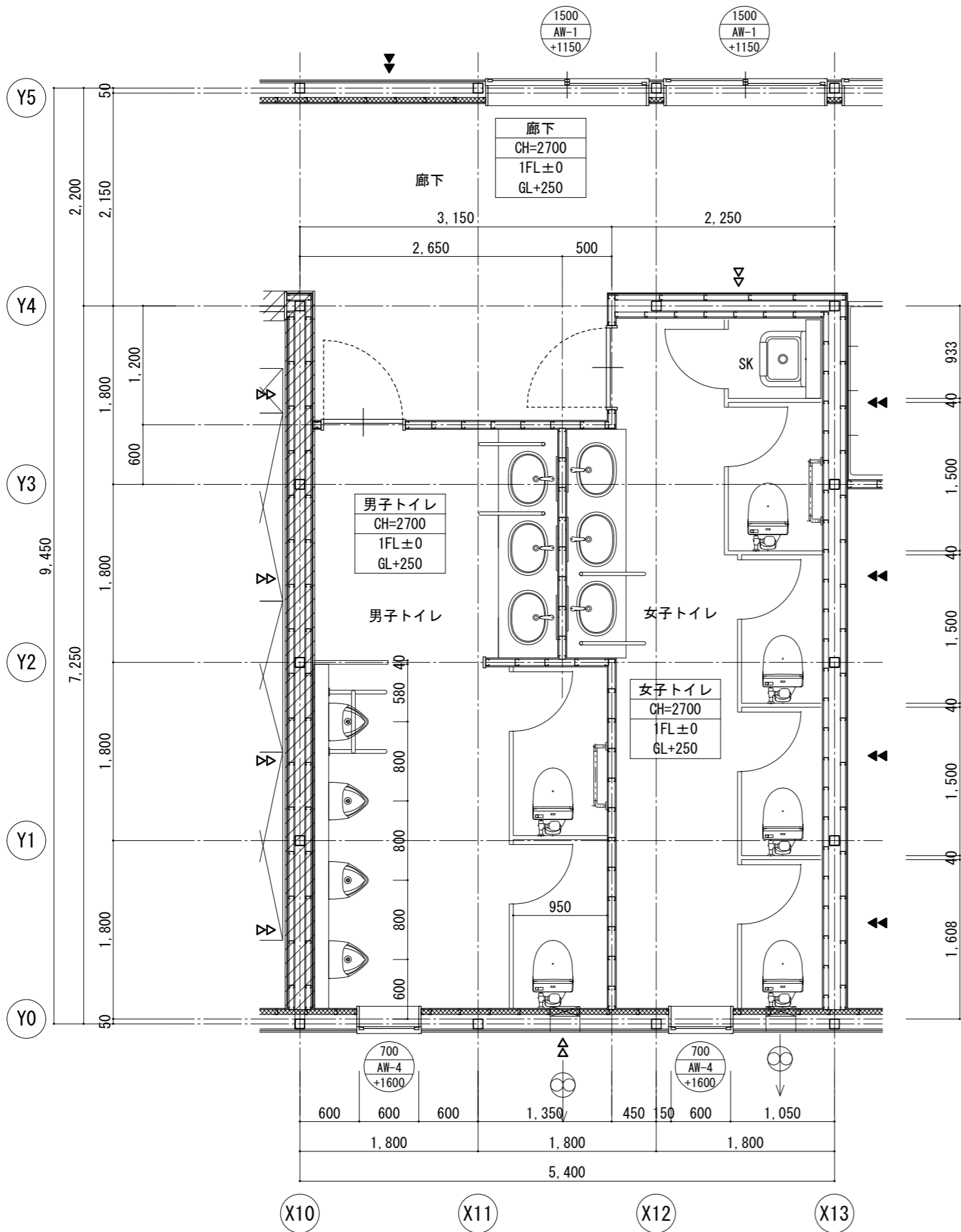
凡例	
イ	開口H寸法
ロ	開口記号
ハ	1FLヨリノ開口下端高サ
▲	: 壁ブレース (M18) を示す
△	: 壁ブレース (M20) を示す
GW	t=50 16kg/m3
LGS	□ 45x65 @303 (二重貼部分@450) □ 45x50 @303 (二重貼部分@450)



普通教室2 平面詳細図 S=1/25

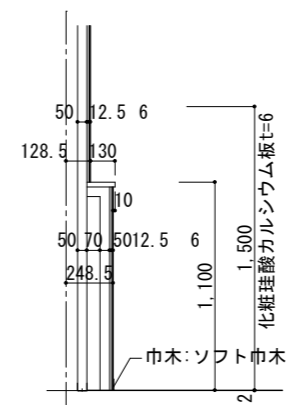
- * ▲ は、柱ブレース位置を示す。
- * 1FL=GL+250
- * 法114条2項による防火上主要な間仕切り壁を示す。

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/25 A3:1/50
図面名称	普通教室2 平面詳細図		
設計者	有限会社宮本建築設計事務所	図面番号	A-12



トイレ 平面詳細図 S=1/25

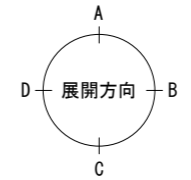
- * ▲ は、柱ブレース位置を示す。
- * 1FL=GL+250
- * 法114条2項による防火上主要な間仕切り壁を示す。



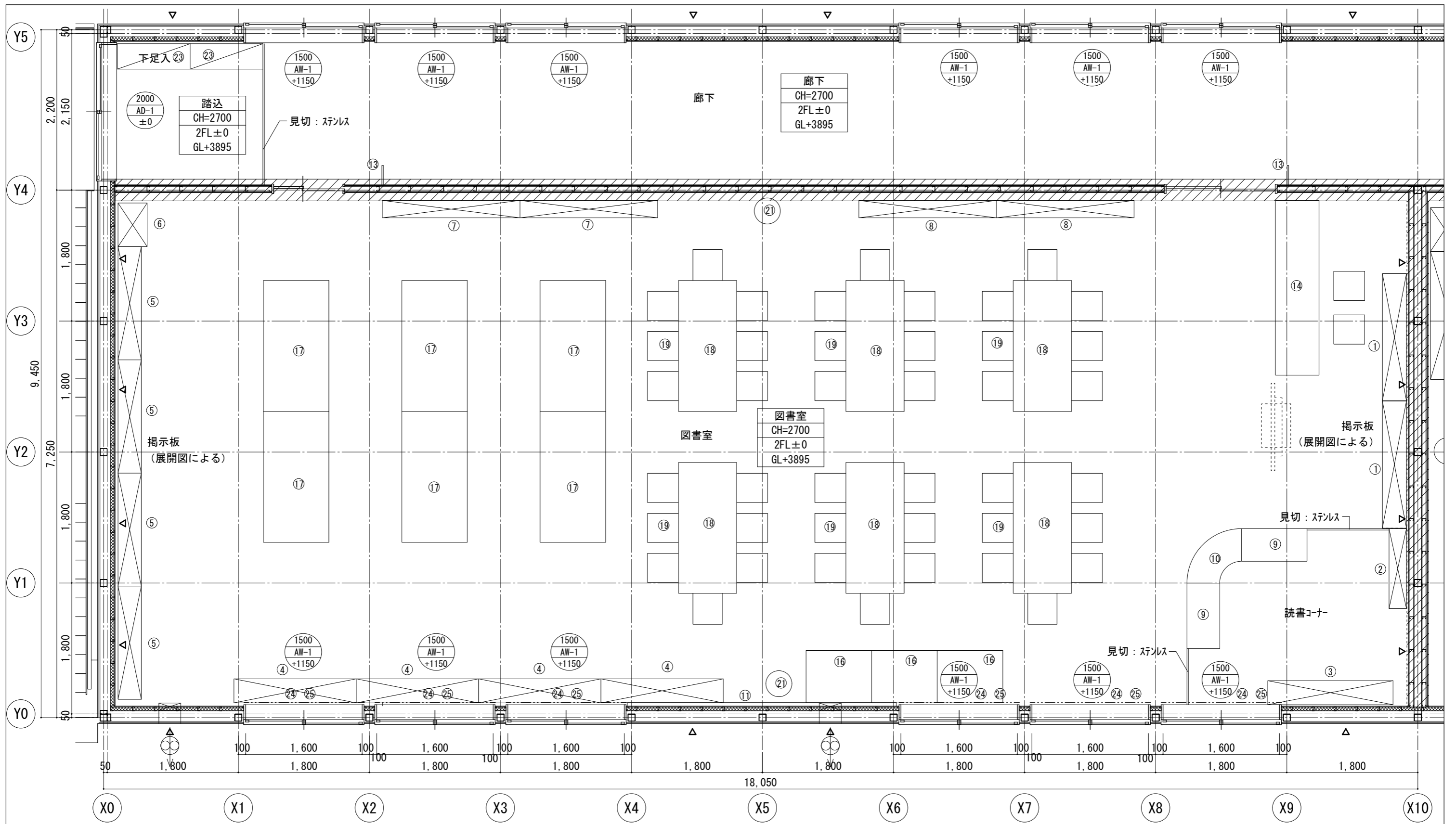
ライニング詳細図 S=1/20

室名	トイレ (1F)	
床	1FL±0 (GL+250)	長尺塩ビシートt=2.0 下地) 土間コンクリート金コテ
巾木	H=60	ビニル巾木
壁	ケイ酸カルシウム板t=6EP 耐水石膏ボードt=12.5下地) LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5 下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

凡例	
イ 口 ハ	イ 開口H寸法 口 開口記号 ハ 1FLヨリノ開口下端高サ
▲	: 壁ブレース (M18) を示す
△	: 壁ブレース (M20) を示す
⊗	GW t=50 16kg/m3
LGS	□ 45x65 @303 (二重貼部分@450) □ 45x50 @303 (二重貼部分@450)



横浜市教育委員会事務局	工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事
年月日 2024.03.15	図面名称	トイレ 平面詳細図
縮尺 A1:1/20, T/25 A3:1/40, L/50	図面番号	A-13
設計者	図面番号	
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監査員27045号 宮本真隆	図面番号	A-13



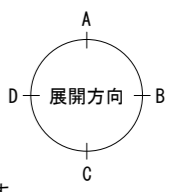
備品リスト				工事区分				備品リスト				工事区分			
No	備品	数	W D H	備考	移設	リ-ス	教育	No	備品	数	W D H	備考	移設	リ-ス	教育
①	書架	2	1,750 × 330 × 1,100	G-352	○	○	○	⑭	カウンター	1		K-450	○	○	○
②	書架	1	1,100 × 240 × 1,000	G-471	○	○	○	⑮	カウンター	1		K-410-3	○	○	○
③	書架	1	1,720 × 330 × 660	G-473	○	○	○	⑯	キッズデスク	3		K-451	○	○	○
④	書架	3	※1,680 × 330 × 760	G-470 (変)	○	○	○	⑰	複式書架	6		K-452	○	○	○
⑤	書架	4	1,600 × 240/330 × 2,005	G-472	○	○	○	⑱	閲覧機	6		K-408	○	○	○
⑥	掃除用具	1	600 × 400 × 1,700	G-280	○	○	○	⑲	閲覧椅子	44		K-409	○	○	○
⑦	書架	2	※1,930 × 240 × 2,040	G-351 (変)	○	○	○	⑳	チリ箱	2		K-104	○	○	○
⑧	書架	2	※1,930 × 330 × 1,100	G-352 (変)	○	○	○	㉑	扇風機 (電気工事)	2			○	○	○
⑨	自立書架	2	900 × 450 × 1,000	G-474	○	○	○	㉒	TV台	1			○	○	○
⑩	自立書架	1	750 × 450 × 1,000	G-475	○	○	○	㉓	下足入れ	2	1,000 × 350 × 1,450		○	○	○
⑪	7尺枠掲示板	1	3,600 × 1,200	G-680A	○	○	○	㉔	カーテンレール	6			○	○	○
⑫	換気扇枠	2		I-205	○	○	○	㉕	カーテン (防災)	6			○	○	○
⑬	室名札	2	持出しタイプ	I-204A	○	○	○						○	○	○

室名	図書室 (2F)	
床	2FL±0 (GL+3895)	長尺塩ビシートt=2.0 下地) 合板t=4
巾木	H=60	ビニル巾木
壁	ビニールクロス貼り+石膏ボードt=12.5 下地) LGS * 防火上主要な間仕切壁 ビニールクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5 下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

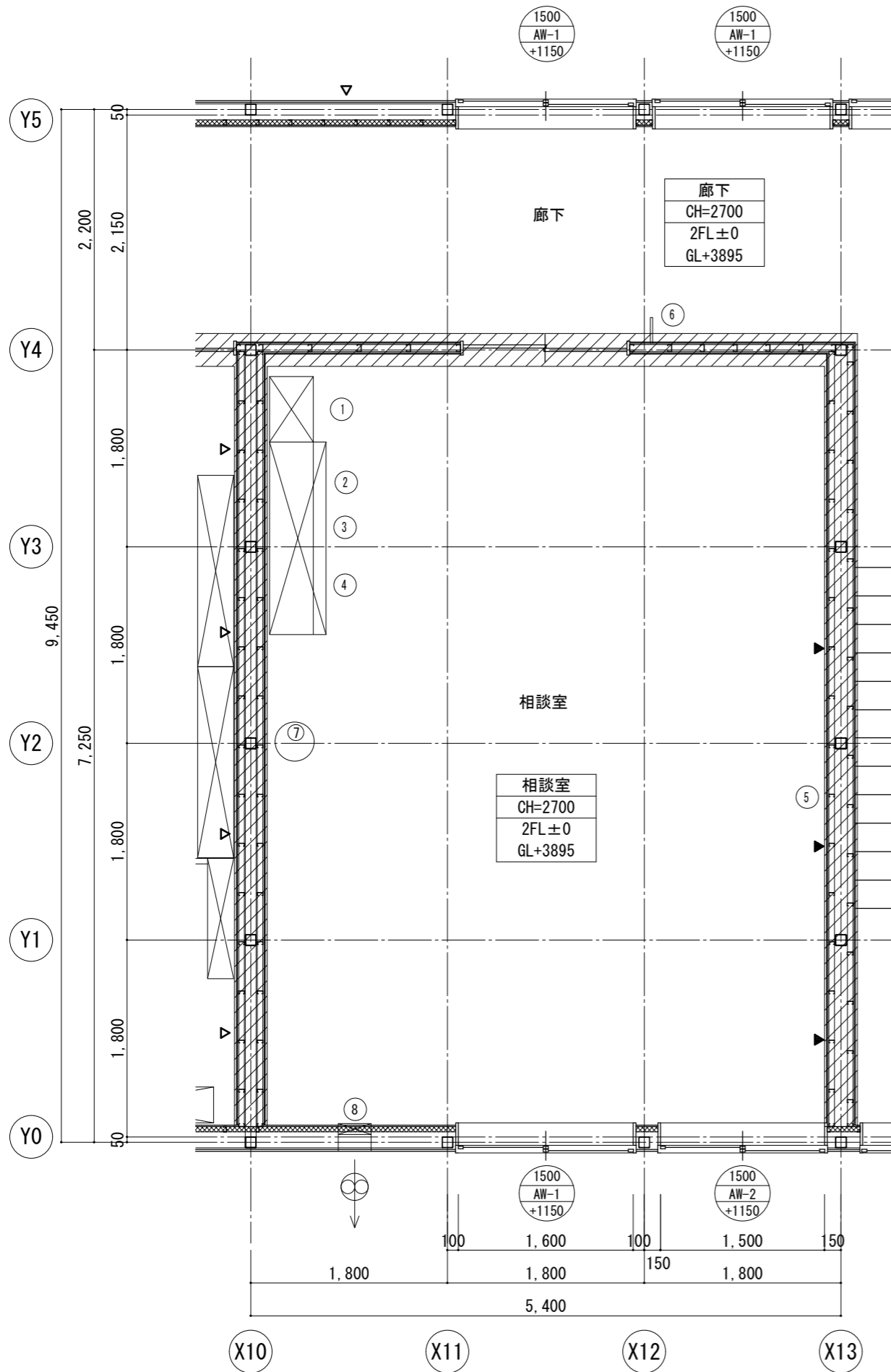
凡例	
イ	開口H寸法
ロ	開口記号
ハ	ハ 2FLヨリノ開口下端高さ
▲	: 壁ブレース (M18) を示す
△	: 壁ブレース (M20) を示す
☒	GW t=50 16kg/m ³
LGS	☐ 45x65 @303 (二重貼部分@450) ☐ 45x50 @303 (二重貼部分@450)

図書室 平面詳細図 S=1/25

* ▲ は、柱ブレース位置を示す。
* 2FL=GL+3895
* ☒ 法114条2項による防火上主要な間仕切り壁を示す。



横浜市教育委員会事務局		工事名		矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/25 A3:1/50	図面名称	図書室 平面詳細図
設計者		図面番号	備考	変更	変更
有限会社宮本建築設計事務所		図面枚数	図面枚数	図面番号	A-14



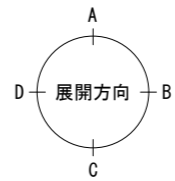
控室 平面詳細図 S=1/25

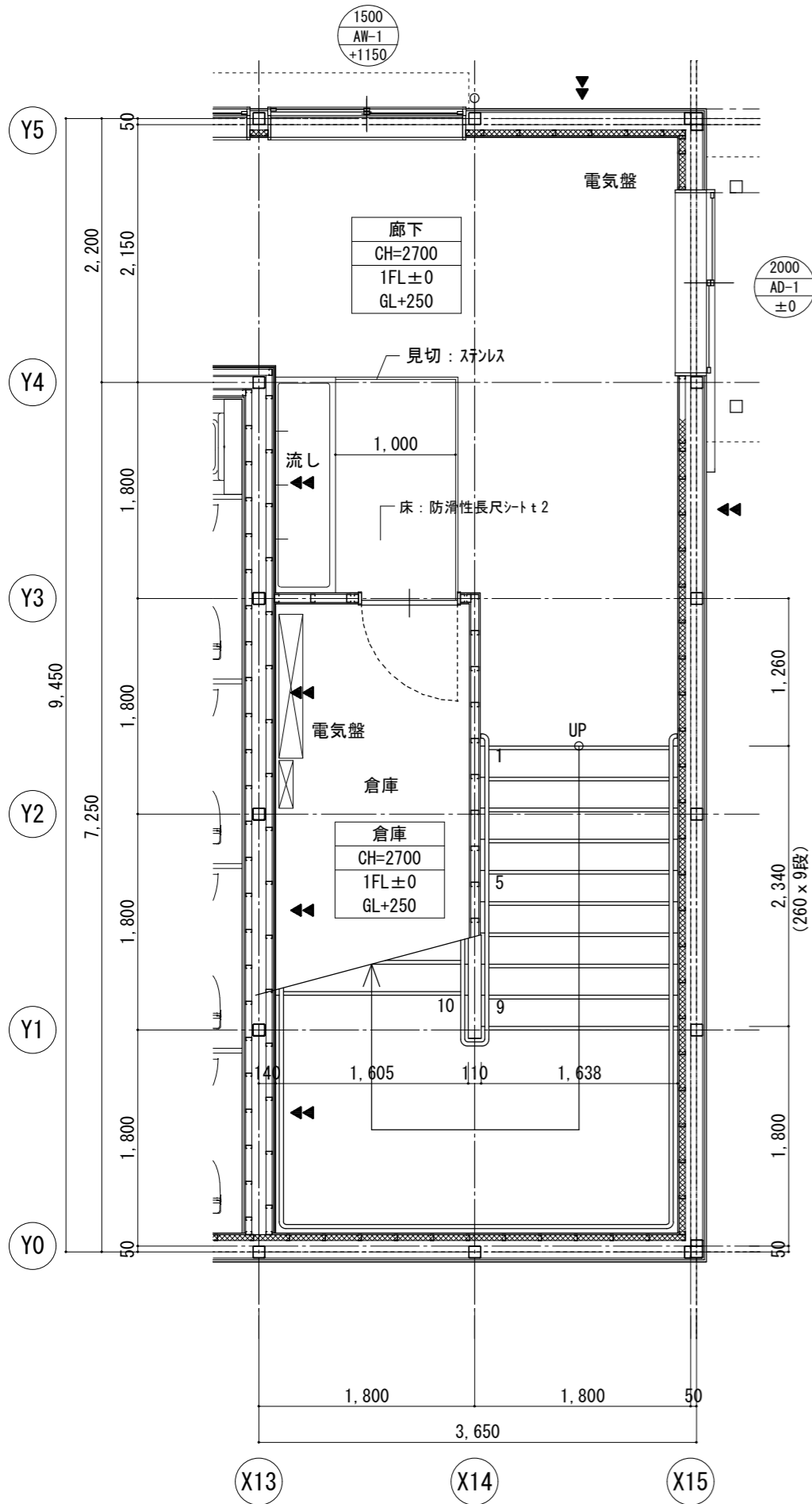
- * ▲ は、柱ブレース位置を示す。
- * 2FL=GL+3895
- * 法114条2項による防火上主要な間仕切り壁を示す。

備品リスト						工事区分				
No	備品	数	W	D	H	備考	リス	教育		
①	掃除用具入	1	600	×	400	×	1,700	G-280	○	
②	整理戸棚 (下段)	1	1,760	×	515	×	1,120	G-213C	○	
③	整理戸棚 (上段)	1	1,760	×	400	×	880	G-215A	○	
④	化粧天板	1						G-201B	○	
⑤	ホワイトボード	1	2,700	×			900	G-611D	○	
⑥	小学校: 室名札	1	持出しタイプ					I-204A	○	
⑦	扇風機 (電気工事)	1							○	
⑧	換気扇枠	1						I-205	○	

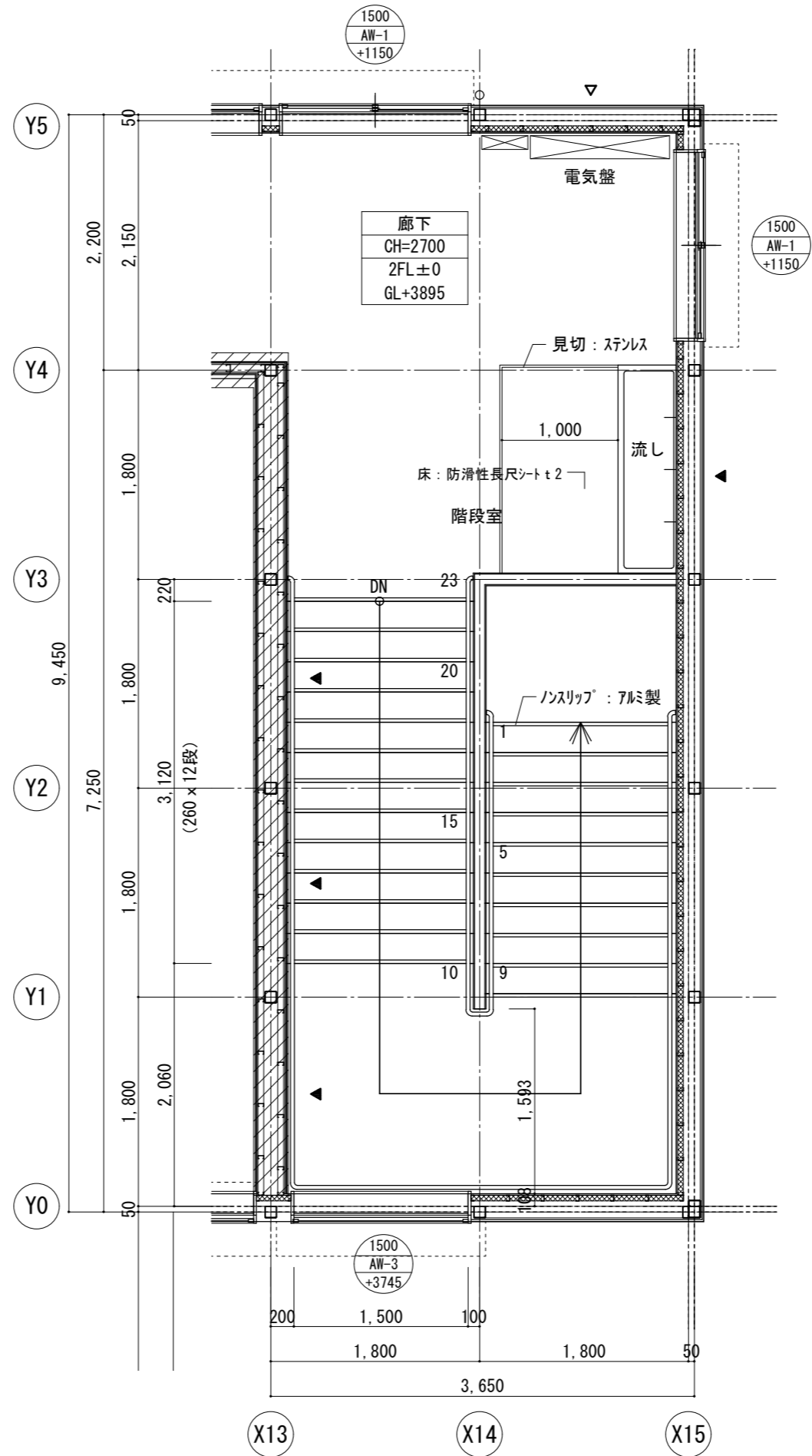
室名	相談室 (2F)	
床	2FL±0 (GL+3895)	長尺塩ビシートt=2.0 下地) 土間コンクリート金コテ
巾木	H=60	ビニル巾木
壁	ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5 下地) LGS *防火上主要な間仕切り壁 ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5 下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

凡例		
	イ 開口H寸法	
	ロ 開口記号	
	ハ 2FLヨリノ開口下端高サ	
	▲ : 壁ブレース (M18) を示す	
	△ : 壁ブレース (M20) を示す	
	GW t=50 16kg/m3	
LGS		□ 45x65 @ 303 (二重貼部分@450)
		□ 45x50 @ 303 (二重貼部分@450)





階段 1階平面詳細図 S=1/25

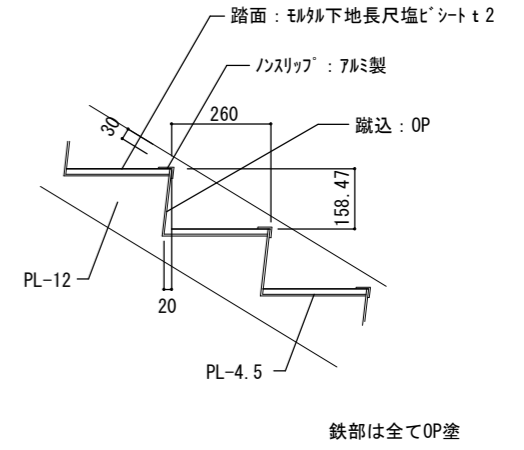
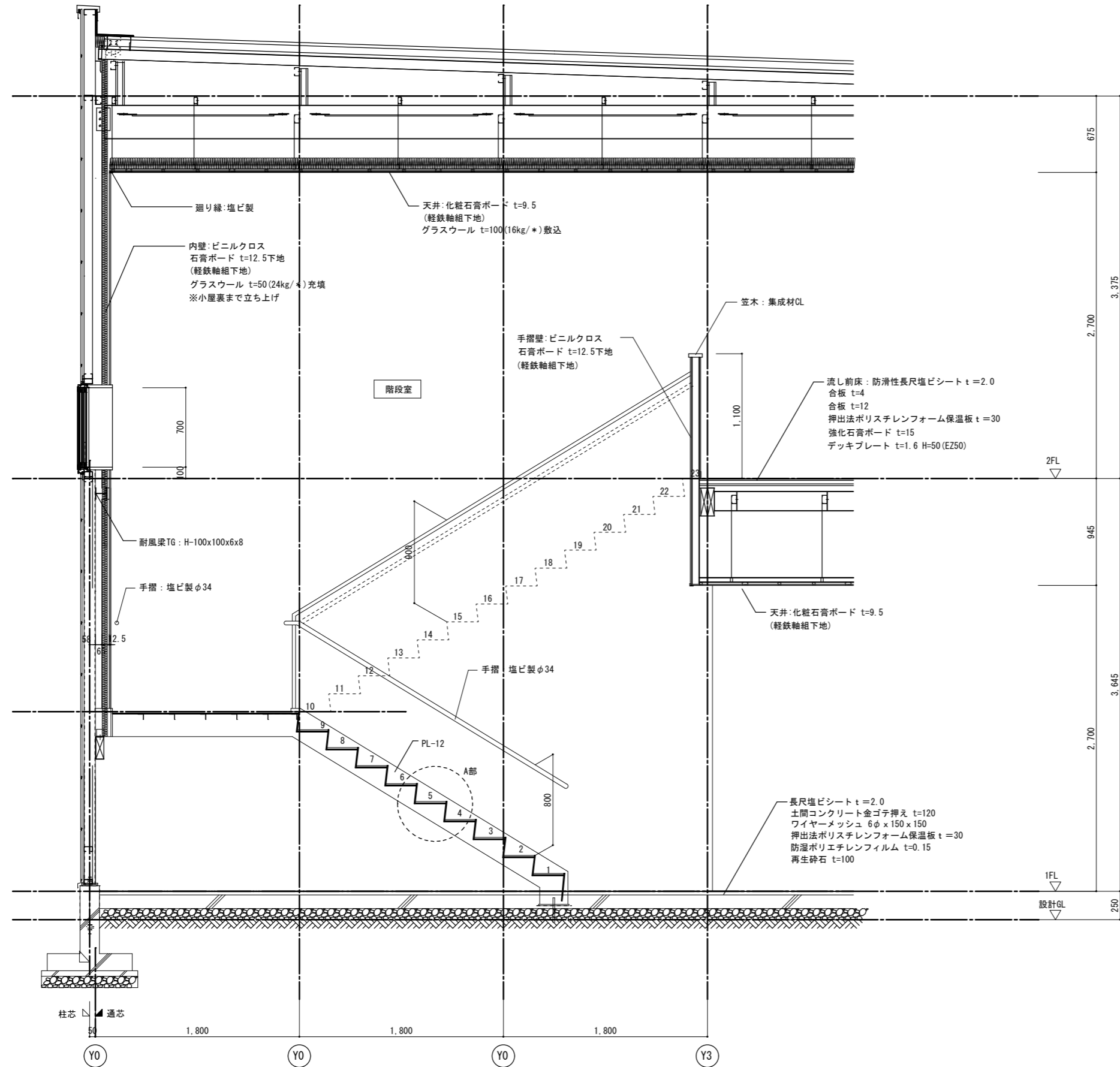


階段 2階平面詳細図 S=1/25

室名	階段 (1, 2F)	
床	長尺塩ビシートt=2.0 一部防滑性長尺シート 下地) モルタルt=30	
巾木	サワリ現わし SOP	
壁	ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5 下地) LGS *防火上主要な間仕切壁 ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5+9.5 下地) LGS	
天井	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨	
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

室名	階段下倉庫 (1F)	
床	1FL±0 (GL+250)	長尺塩ビシートt=2.0 下地) 土間コンクリート金コテ
巾木	H=60	ビニル巾木
壁	ビニルクロス貼り+石膏ボードt=12.5 下地) LGS	
天井	2700	化粧石膏ボードt=9.5 下地) 鉄骨
廻り縁	塩ビ製	
備考	外壁廻り: グラスウールt=50 備品別表参照	

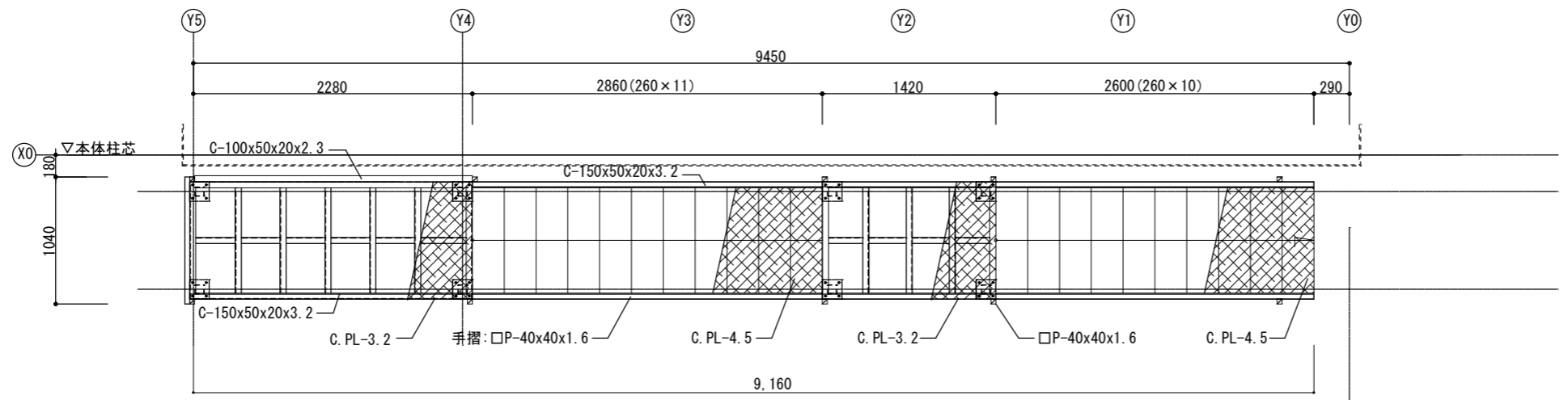
凡例	
イ	イ 開口H寸法
ロ	ロ 開口記号
ハ	ハ 1, 2FLヨリノ開口下端高サ
▲	: 壁ブレース (M18) を示す
△	: 壁ブレース (M20) を示す
⊗	GW t=50 16kg/m3
LGS	□ 45x65 @303 (二重貼部分@450) □ 45x50 @303 (二重貼部分@450)



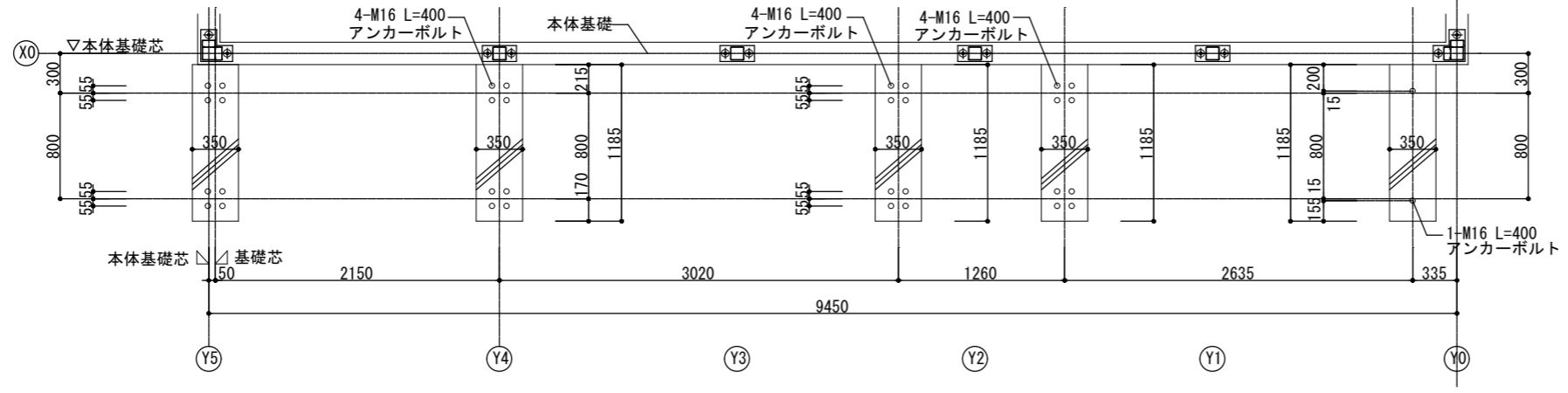
A部分詳細図 S=1/10

内部階段 断面詳細図 S=1/20

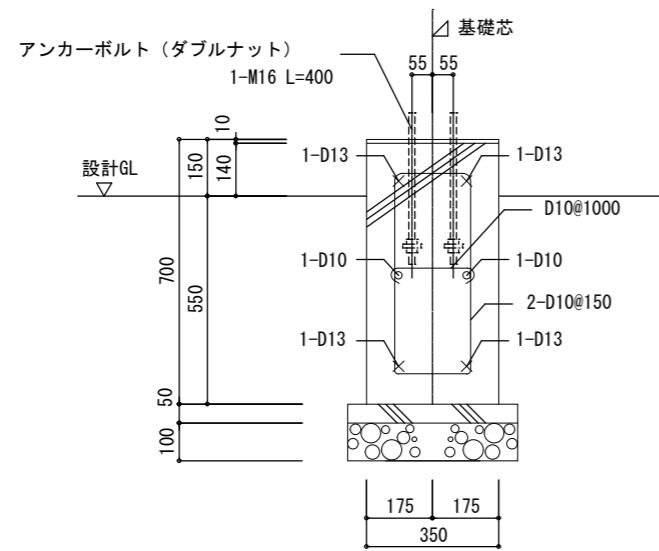
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/25 A3:1/50	図面名称	内部階段断面詳細図
設計者		図面番号	欄番号	変更履歴	図面枚数
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第27045号 宮本真隆					図面番号 A-17



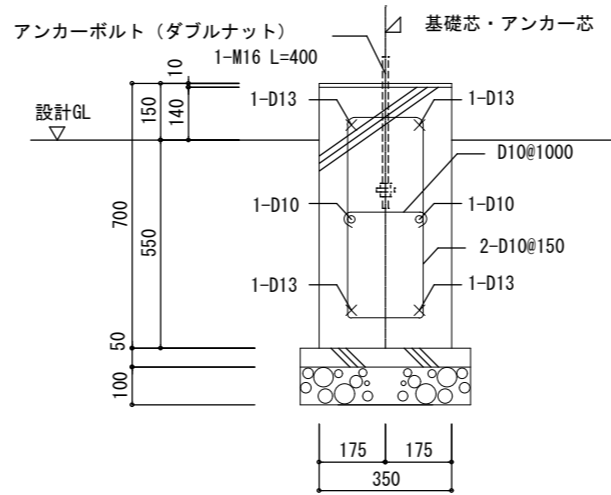
平面図 S=1/25



基礎伏図 S=1/25

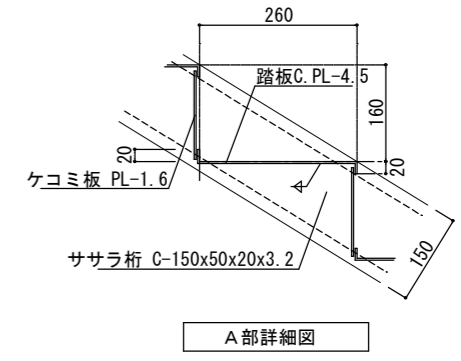
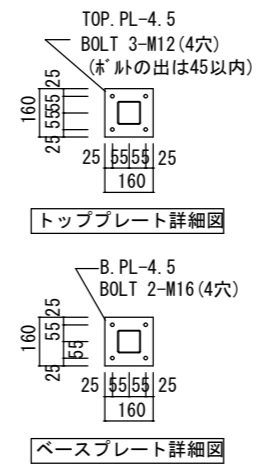
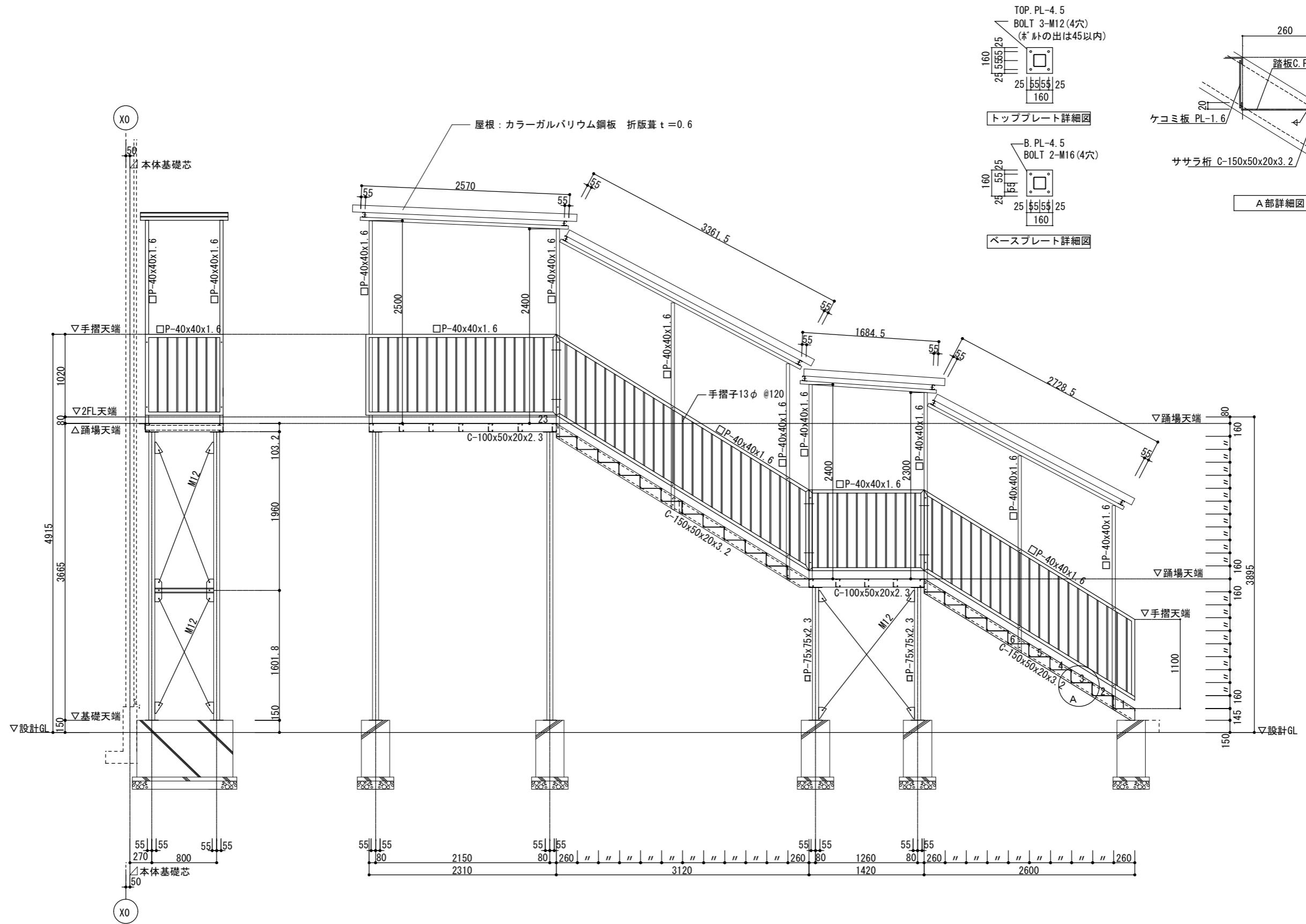


基礎詳細図 S=1/10



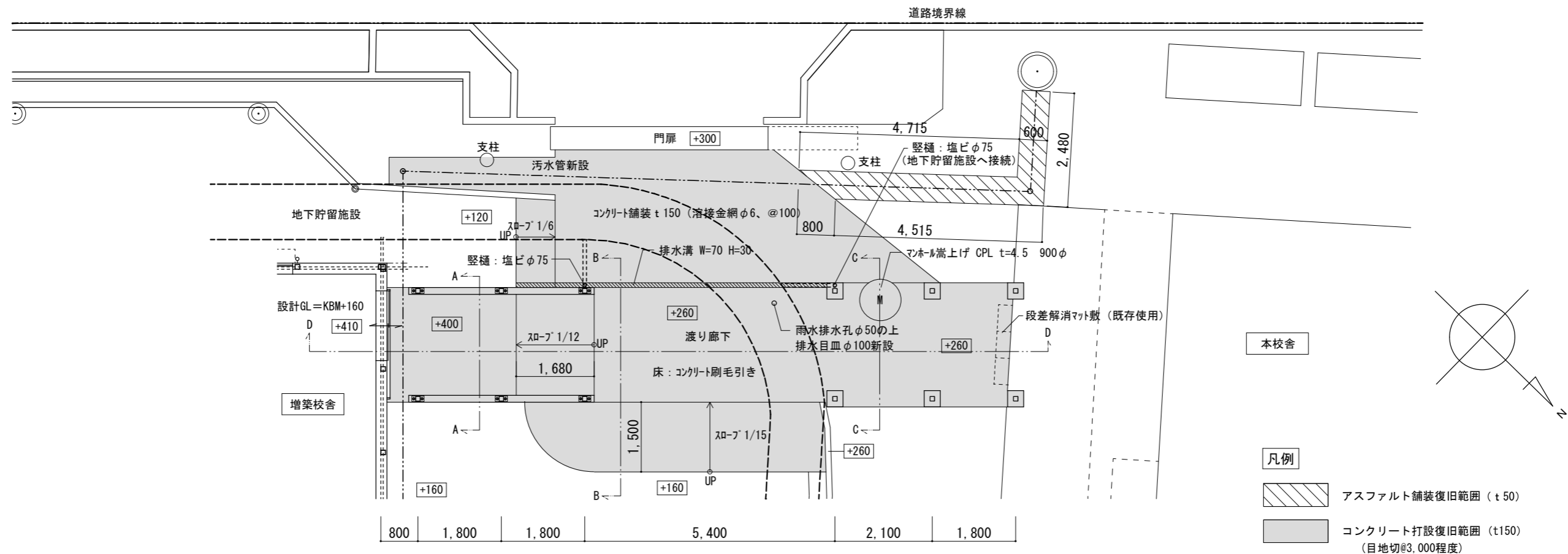
基礎詳細図 S=1/10

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/10, 1/25 A3:1/20, 1/50	図面名称	外部階段詳細図(1)
設計者		図面番号	欄番号	変更履歴	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第21045号 宮本真隆					A-18

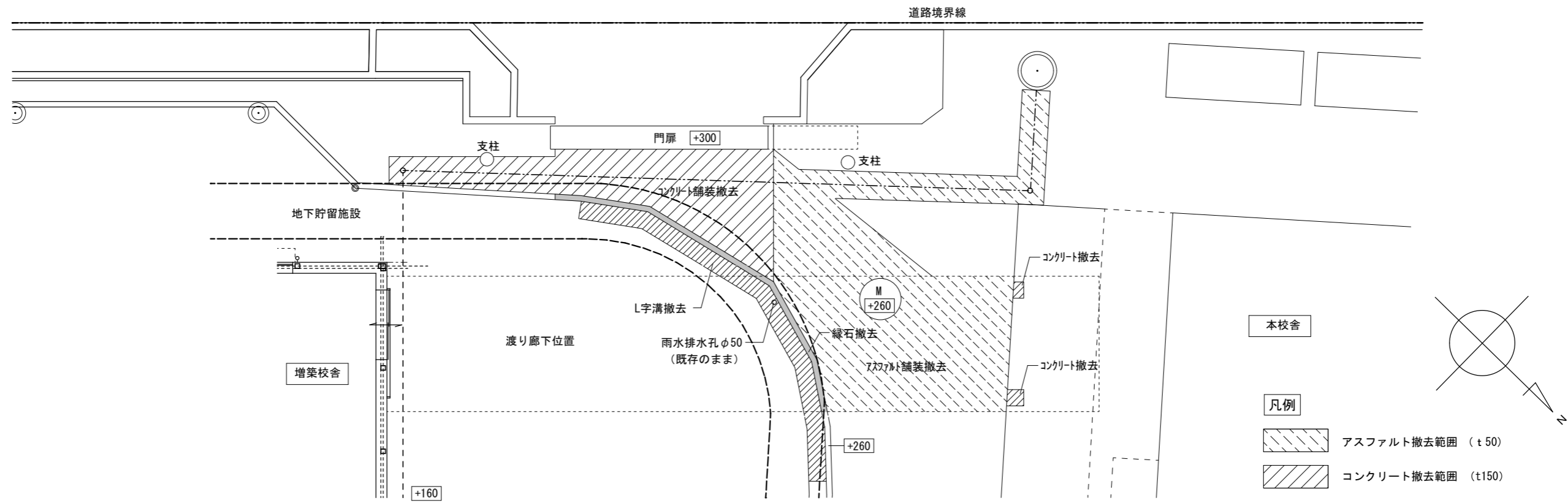


外部階段断面詳細図 S=1/25

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/25 A3:1/50	図面名称	外部階段詳細図(2)
設計者		図面番号	作成	確認	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監査員 27045号 宮本真樹					A-19



渡り廊下廻り改修図 S=1/50

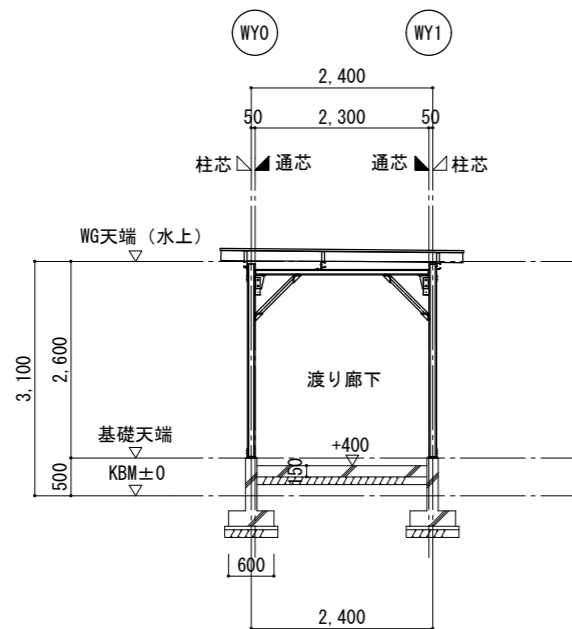


渡り廊下廻り撤去図 S=1/50

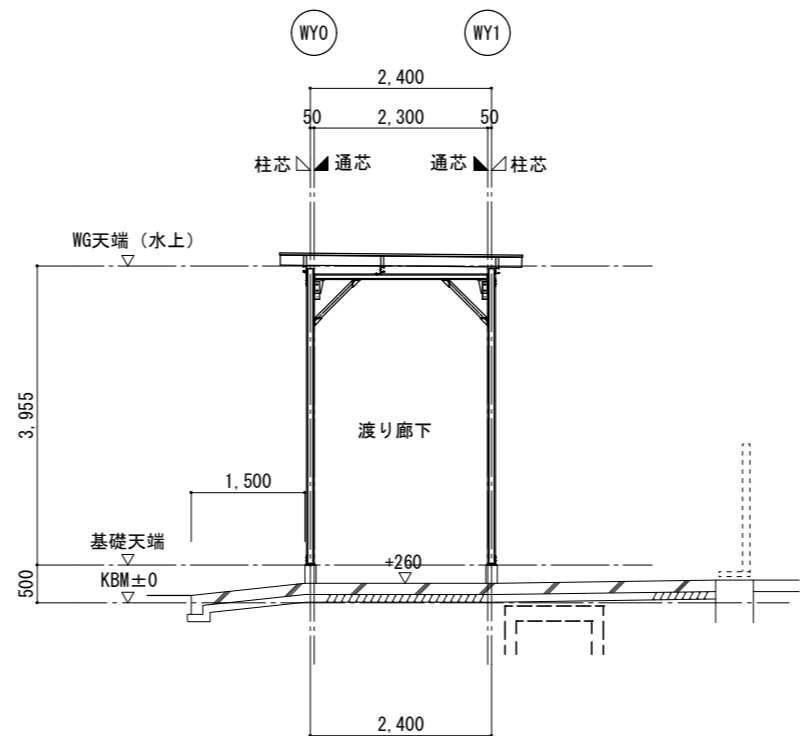
- 凡例
- アスファルト舗装復旧範囲 (t50)
 - コンクリート打設復旧範囲 (t150) (目地切@3,000程度)

- 凡例
- アスファルト撤去範囲 (t50)
 - コンクリート撤去範囲 (t150)

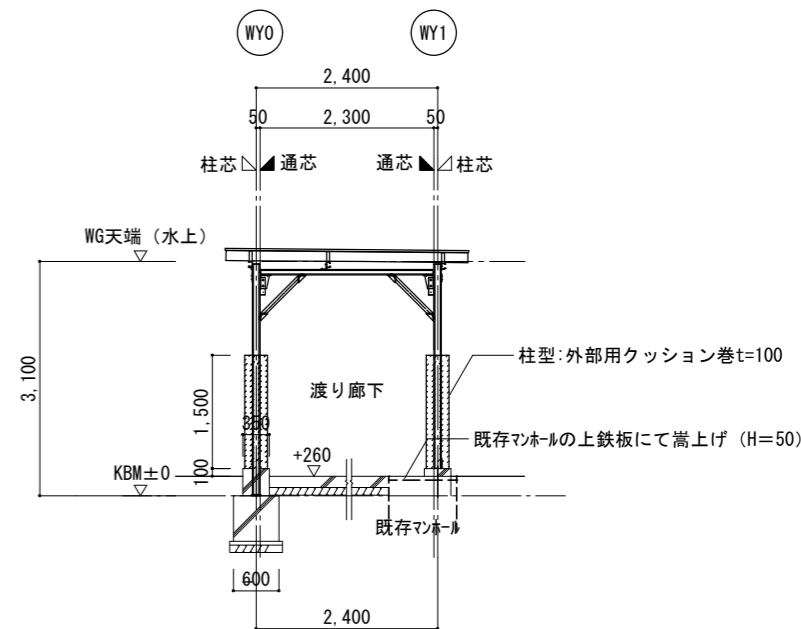
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	渡り廊下廻り改修図
設計者		図面番号	編者	作成	確認
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監 豊村 21045号 宮本 昌隆		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号
					A-20



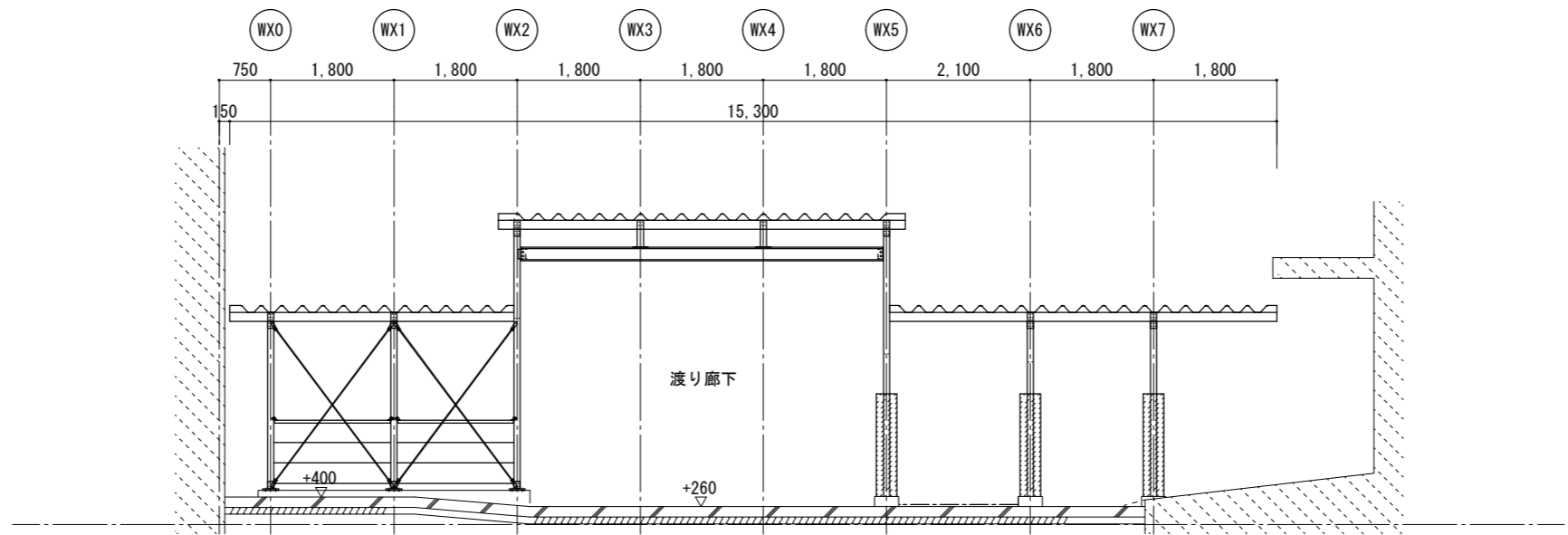
A-A断面図 S=1/50



B-B断面図 S=1/50

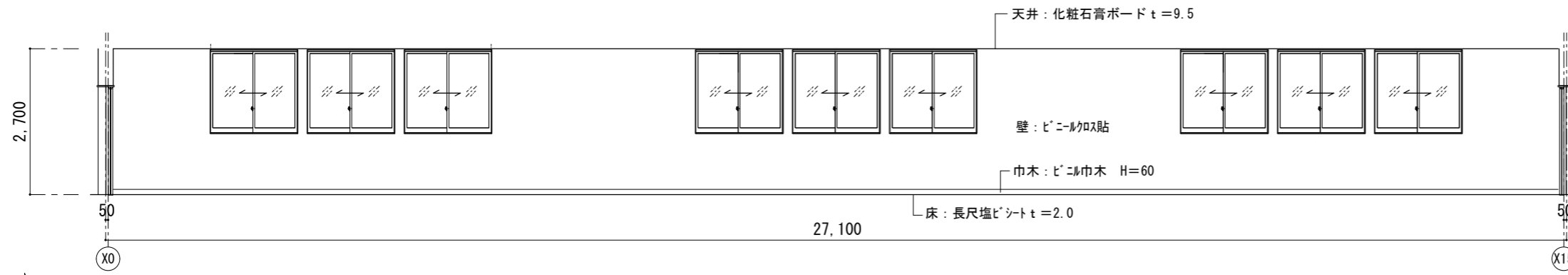


C-C断面図 S=1/50



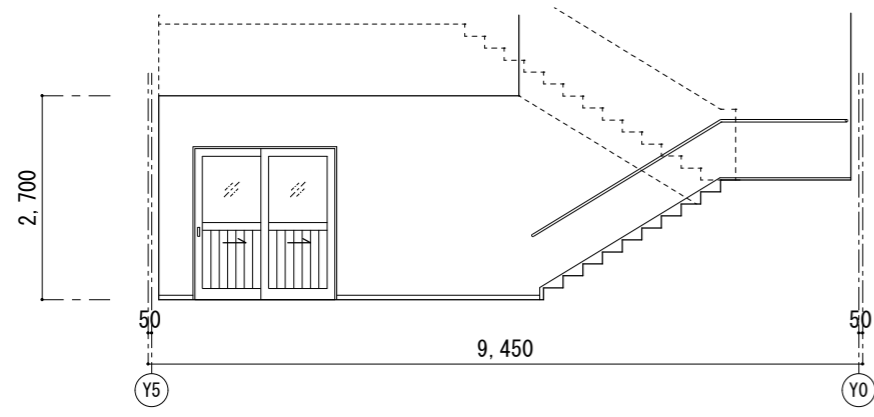
D-D断面図 S=1/50

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100			
図面名称		渡り廊下断面図				
設計者		図面番号	備考	変更	訂正	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所						A-21
一級建築士 建築大監査登録第27045号 宮本真樹						

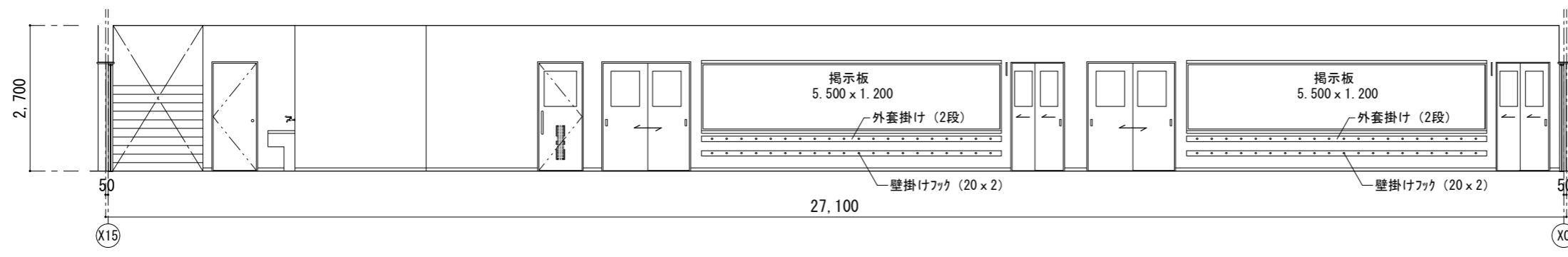


1階廊下

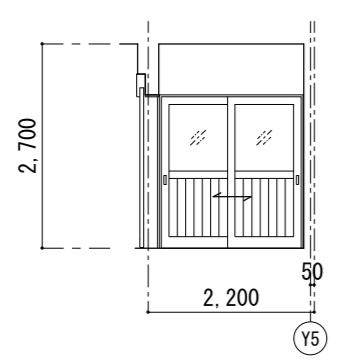
A



B

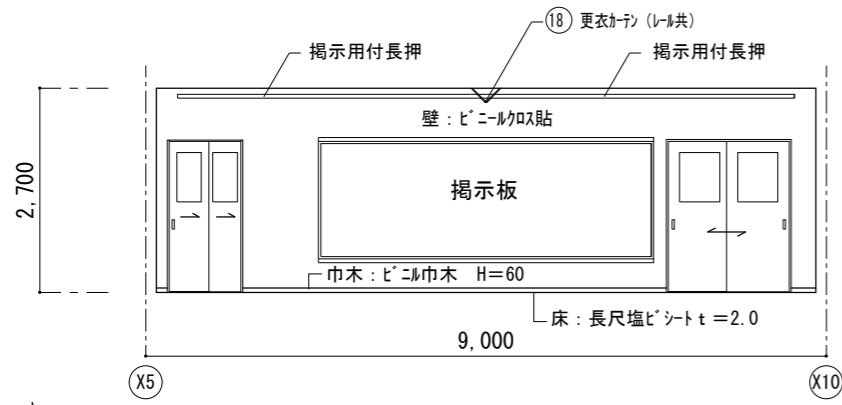


C



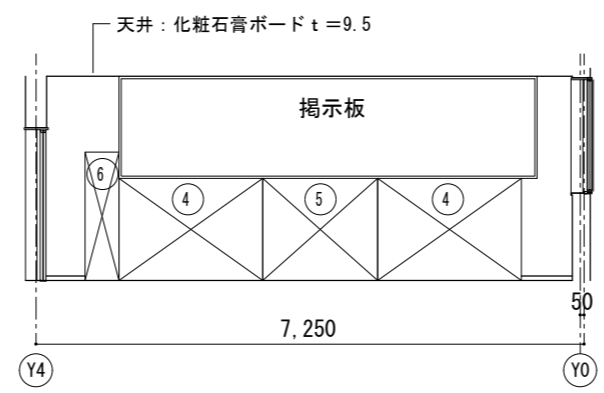
D

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100		
図面名称		展開図 (1階廊下)			
設計者		図面番号	備考	変更	訂正
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第21045号 宮本真隆					A-22

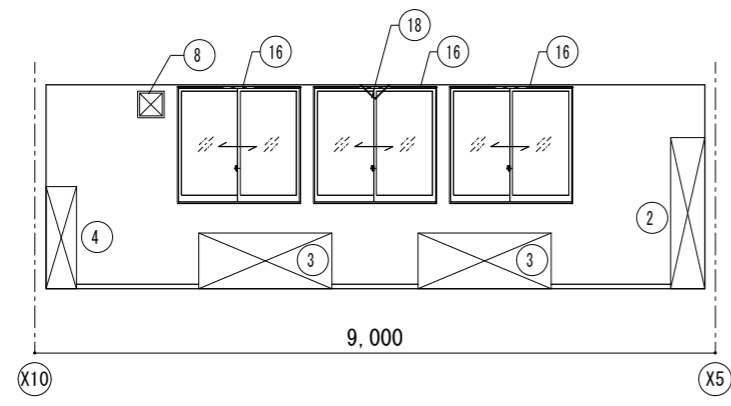


普通教室

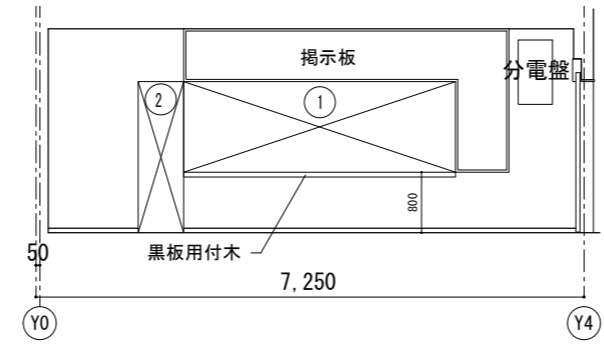
A



B

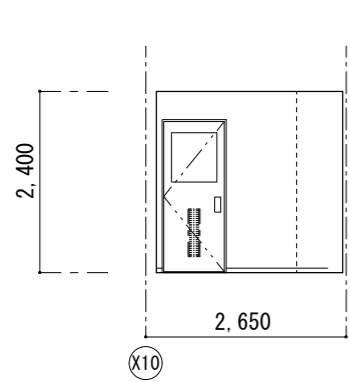


C



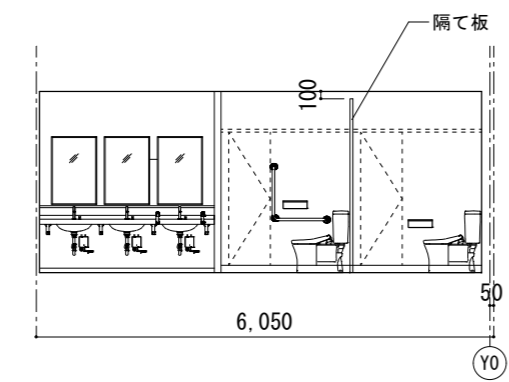
D

備品リスト (普通教室1室あたり)							工事区分	
No	備品	数	W	D	H	備考	リ-ス	教育
①	曲面黒板	1	3,600	x	1,200	G-630	○	
②	教師用戸棚	1	※600	x	450 x 2,000	G-410 (変) ※AV用コンセント開口不用	○	
③	観察台	2	1,760	x	400 x 740	G-480	○	
④	児童用ロッカー	2	1,900	x	400 x 1,350	G-510A	○	
⑤	児童用ロッカー	1	1,525	x	400 x 1,350	G-510B	○	
⑥	掃除用具入	1	450	x	400 x 1,700	G-520	○	
⑦	外套掛	2				展開図による	○	
⑧	換気扇枠	1				I-205	○	
⑨	室名札	1				持出しタイプ I-204A	○	
⑩	教卓	1				K-101	○	
⑪	机	40				K-301	○	
⑫	椅子	40				K-301	○	
⑬	教師用丸椅子	1				K-102	○	
⑭	チリ箱	1				図示表記なし K-104	○	
⑮	扇風機 (電気工事)	2					○	
⑯	カーテンレール	3					○	
⑰	カーテン (防災)	3					○	
⑱	更衣カテナ (レール共)	1					○	
⑲	給食台	1						○
⑳	TV台	1						○

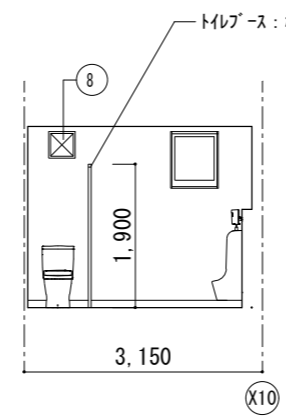


男子トイレ

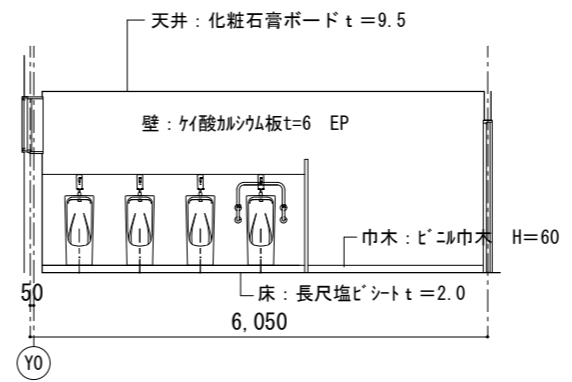
A



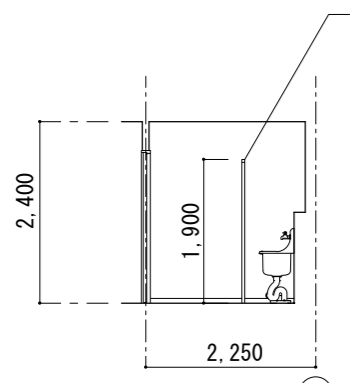
B



C

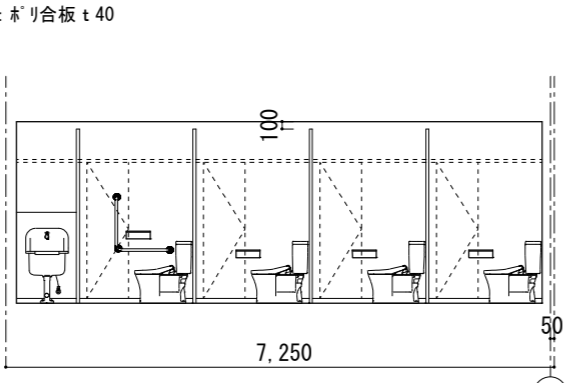


D

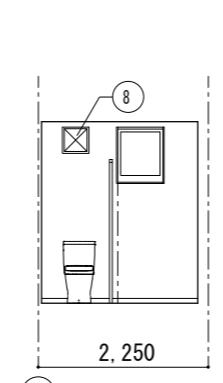


女子トイレ

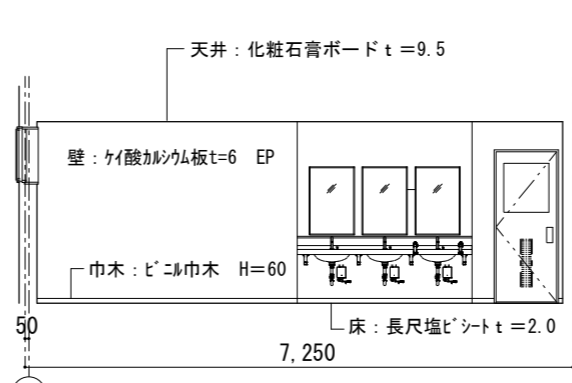
A



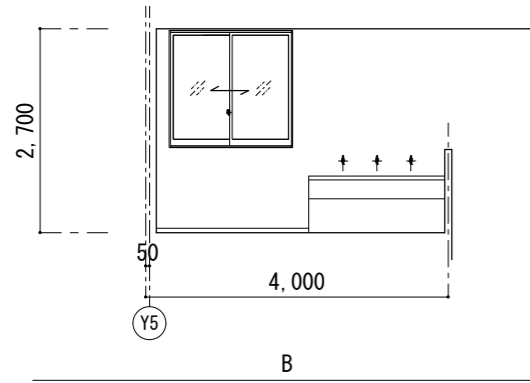
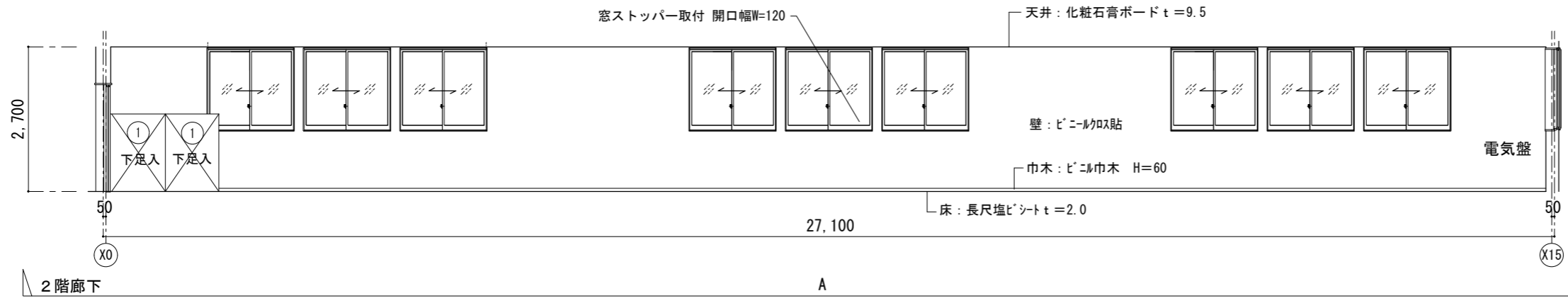
B



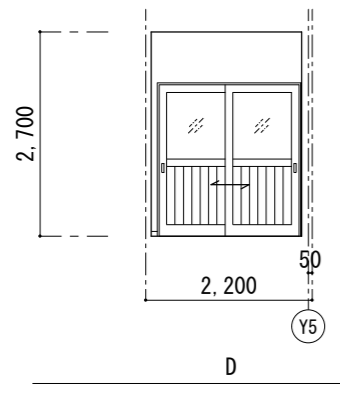
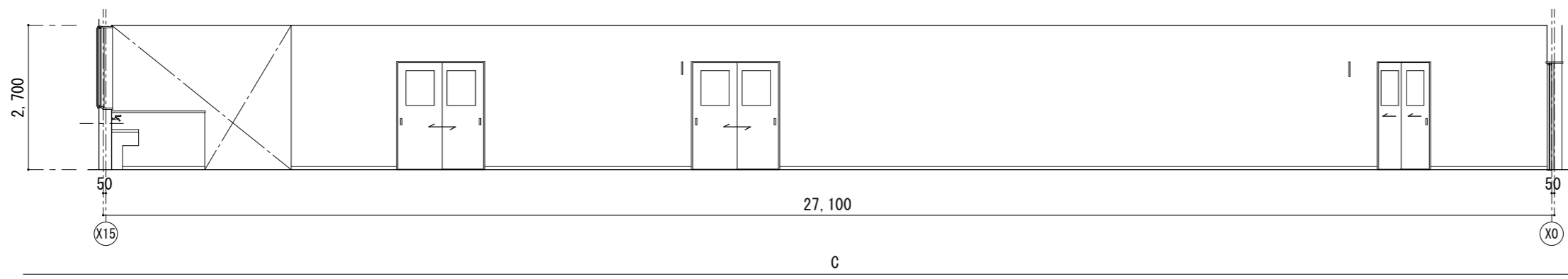
C

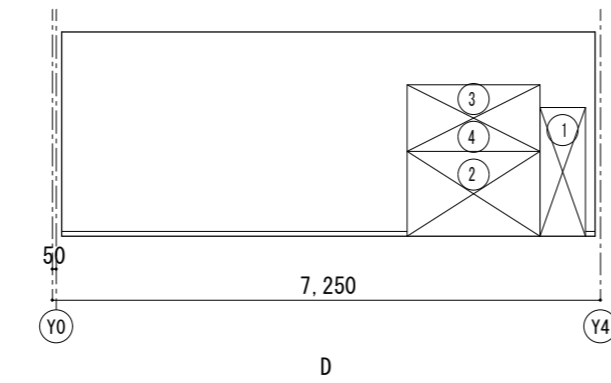
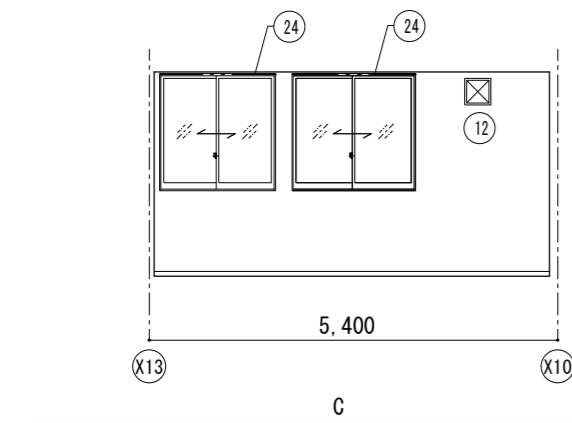
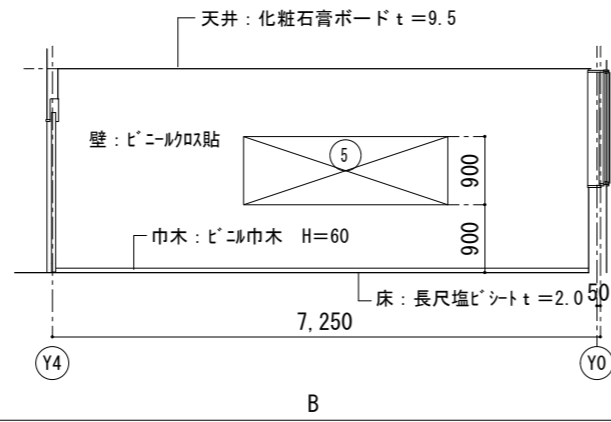
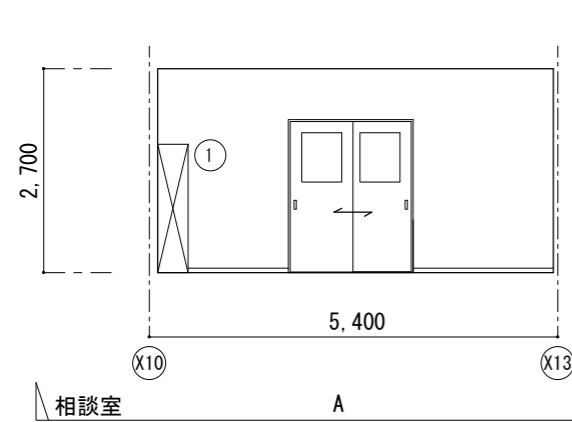
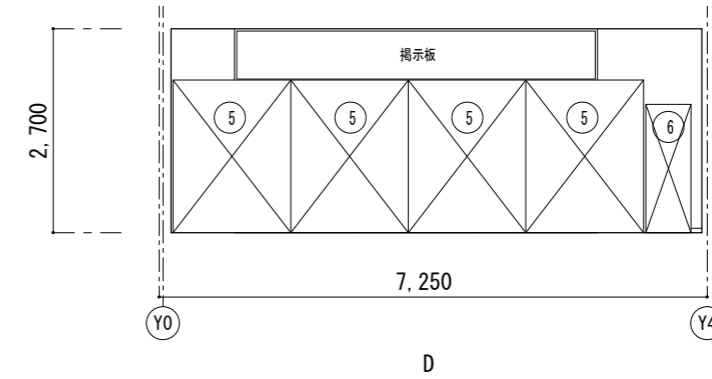
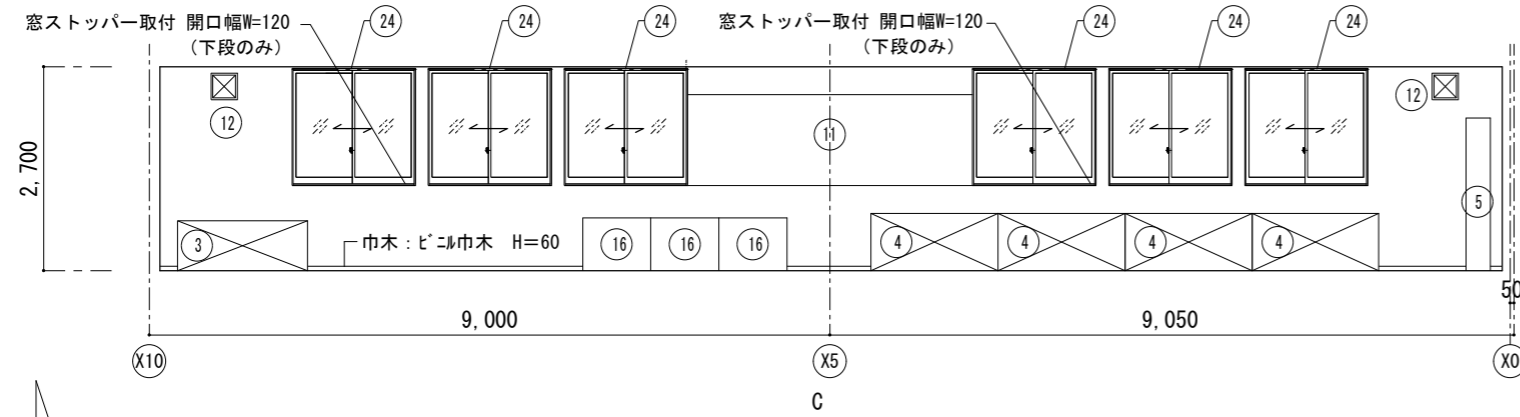
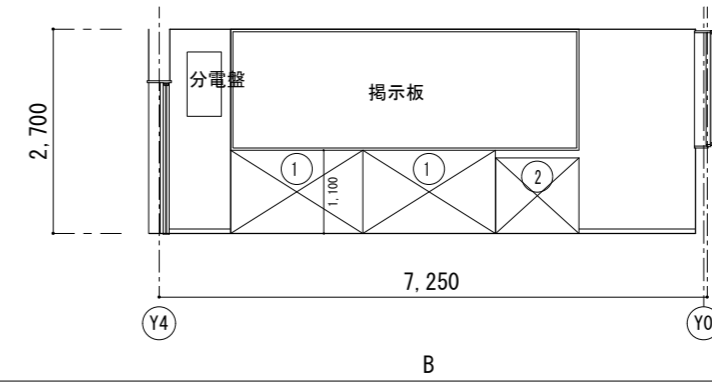
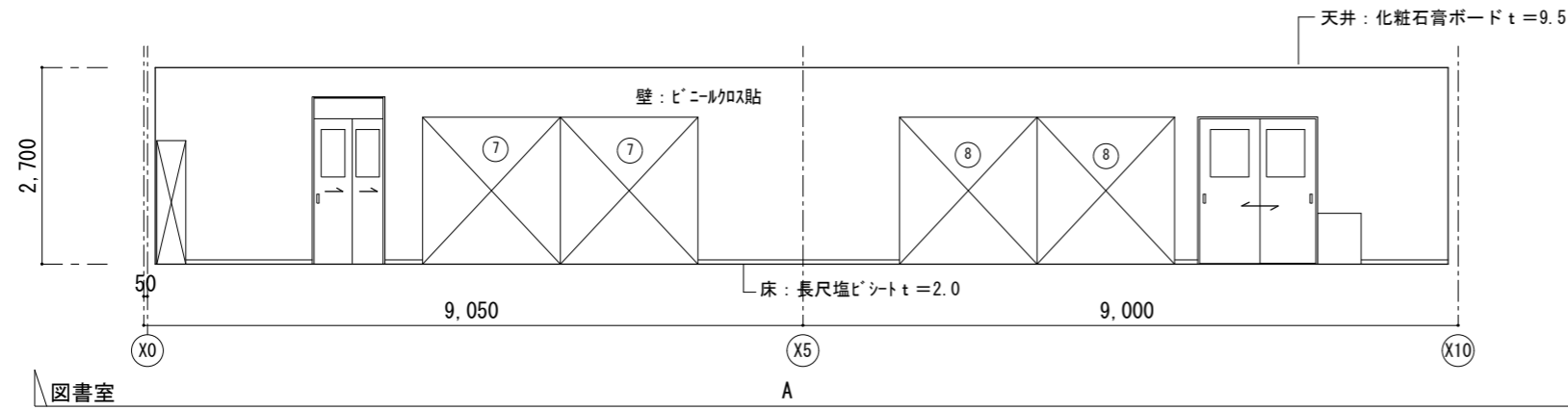


D



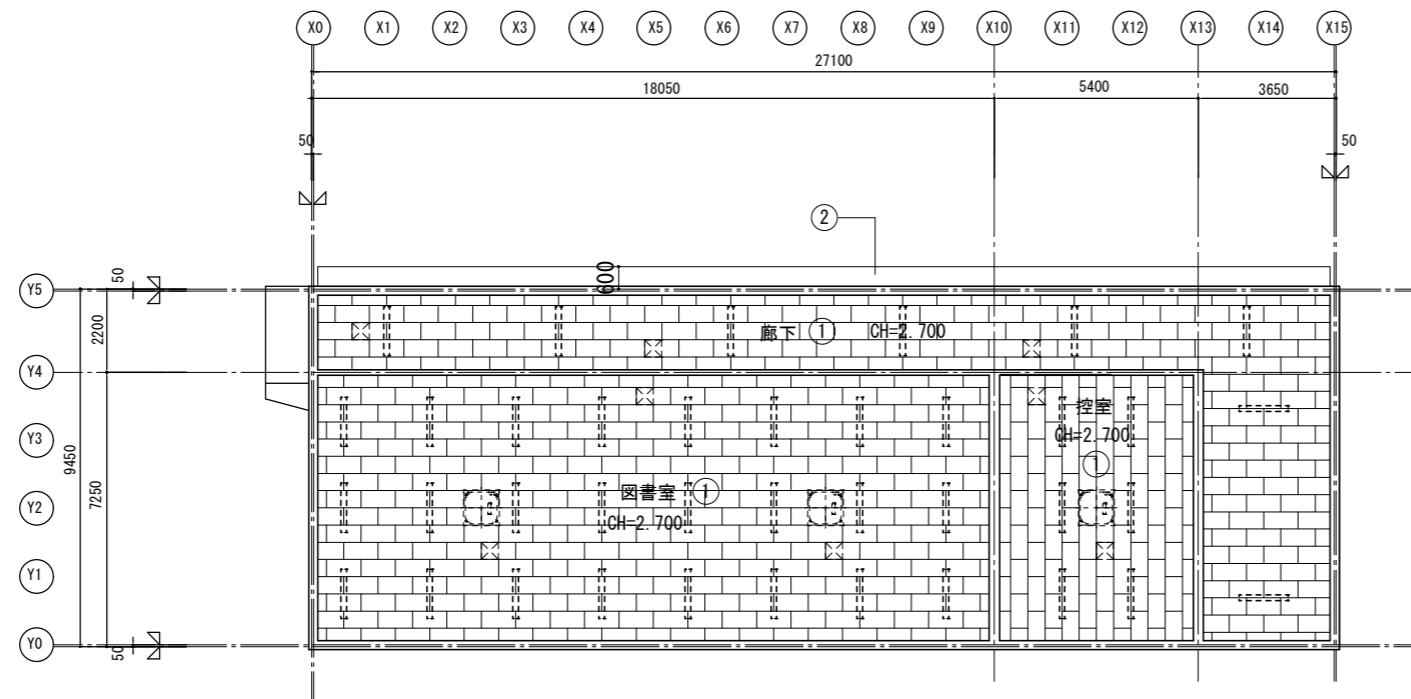
備品リスト (普通教室1室あたり)						工事区分		
No	備品	数	W	D	H	備考	リス	教育
①	下足入れ	2	1,000	x	1,450	4列×6段×2ヶ=48人分	○	





図書室		備品リスト				工事区分				
No	備品	数	W	D	H	備考	移設	リース	教育	
1	書架	2	1,750	×	330	×	1,100	G-352	○	
2	書架	1	1,100	×	240	×	1,000	G-471	○	
3	書架	1	1,720	×	330	×	660	G-473	○	
4	書架	3	※1,680	×	330	×	760	G-470 (変)	○	
5	書架	4	1,600	×	240/330	×	2,005	G-472	○	
6	掃除用具入	1	600	×	400	×	1,700	G-280	○	
7	書架	2	※1,930	×	330	×	2,040	G-351 (変)	○	
8	書架	2	※1,930	×	330	×	2,040	G-352 (変)	○	
9	自立書架	2	900	×	450	×	1,000	G-474	○	
10	自立書架	1	750	×	450	×	1,000	G-475	○	
11	A3サイズ掲示板	1	3,600	×		×	1,200	G-680A	○	
12	換気扇枠	2						I-205	○	
13	室名札	2	持出しタイプ					I-204A	○	
14	カウンター	1						K-450	○	
15	カウンター	1						K-410-3	○	
16	キレレデスク	3						K-451	○	
17	複式書架	6						K-452	○	
18	閲覧机	6						K-408	○	
19	閲覧椅子	44						K-409	○	
20	チリ箱	2						図示表記なし	○	
21	扇風機 (電気工事)	2							○	
22	TV台	1							○	
23	下足入れ	2	1,000	×	350	×	1,450		○	
24	カーテンレール	6							○	
25	カーテン (防災)	6							○	

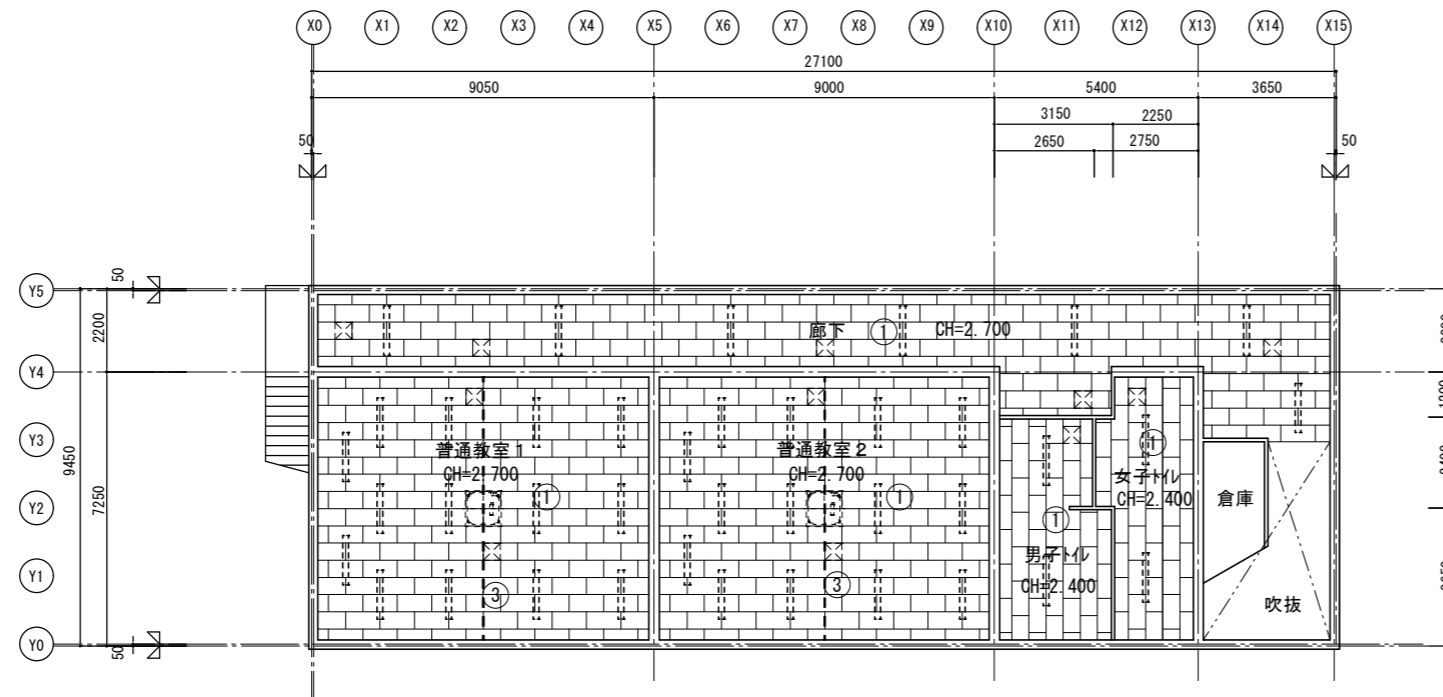
相談室		備品リスト				工事区分				
No	備品	数	W	D	H	備考	リース	教育		
1	掃除用具入	1	600	×	400	×	1,700	G-280	○	
2	整理戸棚 (下段)	1	1,760	×	515	×	1,120	G-213C	○	
3	整理戸棚 (上段)	1	1,760	×	400	×	880	G-215A	○	
4	化粧天板	1						G-201B	○	
5	ホワイトボード	1	2,700	×		×	900	G-611D	○	
6	小学校: 室名札	1	持出しタイプ					I-204A	○	
7	扇風機 (電気工事)	1							○	
8	換気扇枠	1						I-205	○	



2階天井伏図 S=1:100

No	仕上
①	化粧石膏ボード t-9.5
②	屋根材あらわし
③	更衣カーテン(天吊りレール共)
④	

- ☒ 天井点検口 (7#製450角) 1階 9カ所
- ☒ 天井点検口 (7#製450角) 2階 8カ所

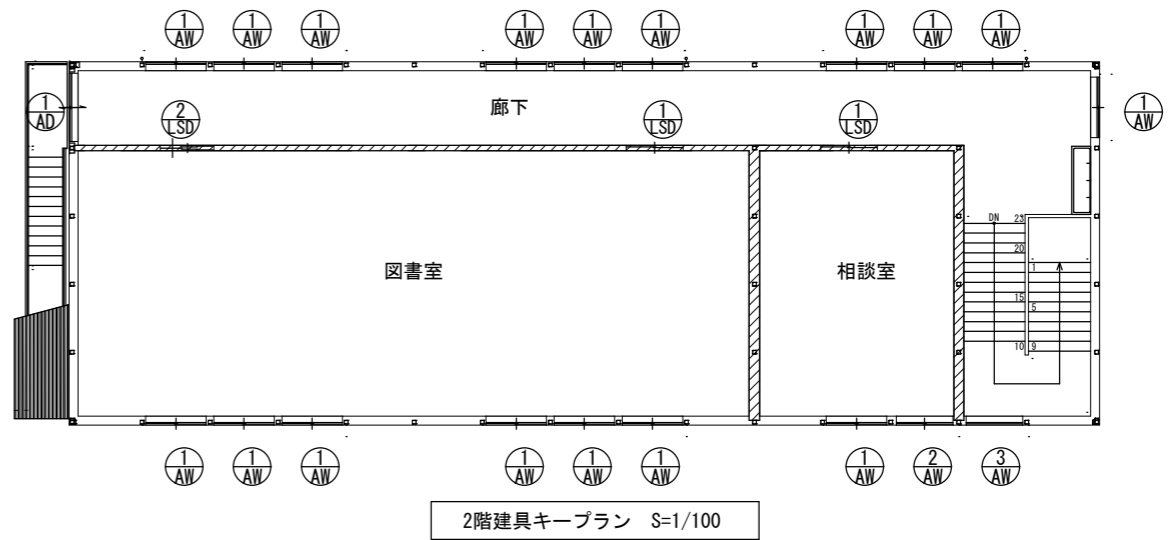
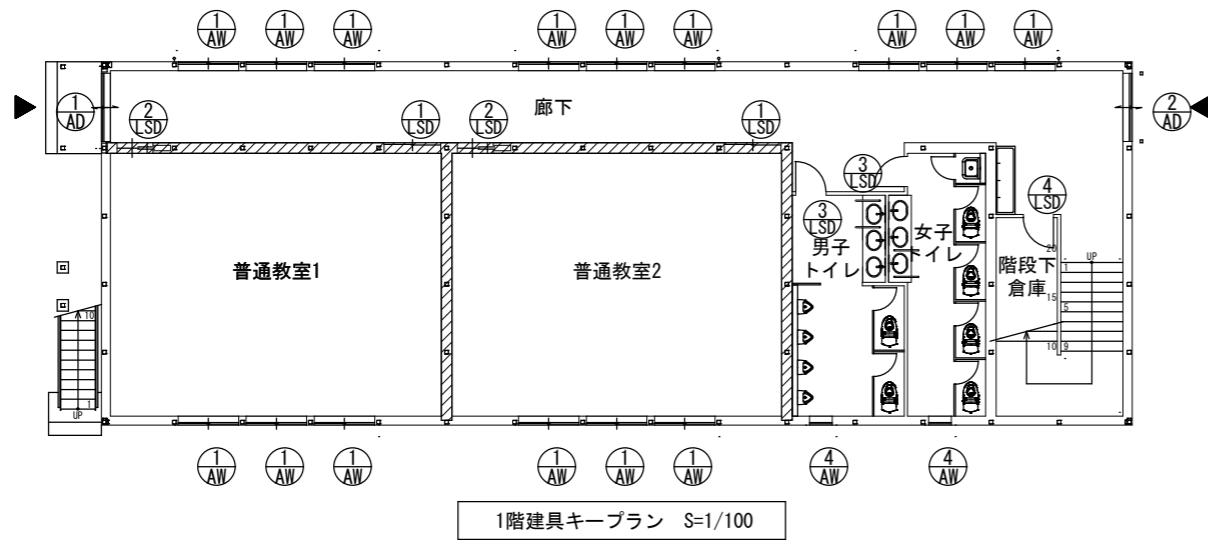


1階天井伏図 S=1:100

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面名称	天井伏図	
設計者			図面番号	備考	作成	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建築大監登録第21045号 宮本昌隆						A-26

建具表 S=1/50

記号/種類/数量	①AD	アルミ製引き違い戸	2	②AD	アルミ製片引き戸 (2連)	1	①AW	アルミ製引き違い窓	32	②AW	アルミ製引き違い窓	1	③AW	アルミ製FIX窓	1	④AW	アルミ製横すべり出し窓	2
寸法図																		
位置		廊下		廊下		普通教室、図書室、控室、廊下		控室		階段室		男子トイレ、女子トイレ						
仕上・見込		電着塗装	70	電着塗装	70	電着塗装	70	電着塗装	70	電着塗装	70	電着塗装	70					
硝子		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + 強化透明t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + 強化透明t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + Low-E強化ガラス t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + Low-E強化ガラス t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + Low-E強化ガラス t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + Low-E強化ガラス t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入		二層複層ガラス 強化透明t4 + A8 + Low-E強化ガラス t4 日射遮蔽型、アルゴンガス入				
金物		引手、レール、戸車、シリンダー錠 外れ止め		引手、レール、戸車、錠錠 外れ止め		ロック付きクレセント、戸車、サブロック 外れ止め		ロック付きクレセント、戸車、サブロック 外れ止め										
備考						網戸		網戸					付属金物一式					付属金物一式
記号/種類/数量	①LSD	鋼製軽量引違い戸	4	②LSD	鋼製軽量2連引込み戸	3	③LSD	鋼製軽量片開き戸	2	④LSD	鋼製軽量片開き戸	1						
寸法図																		
位置		普通教室、図書室		普通教室、図書室、控室		男子トイレ、女子トイレ		階段下倉庫										
仕上・見込		化粧鋼板	90	化粧鋼板	54	化粧鋼板	40	化粧鋼板	40									
硝子		強化透明t4 (500 x 650程度) 型板t4 (500 x 650程度)		型板t4 (320 x 650程度)		型板t4 (500 x 650程度)		—										
金物		引手、レール、戸車、シリンダー錠 サムターン		引手、レール、シリンダー錠 サムターン		引棒、押板、丁番、戸当り、ガラリ		握玉、丁番、DC シリンダー錠										
備考																		



※延焼のおそれのある部分の外壁の開口部は、防火設備とする。
 (網入り透明 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4) (網入り型板 t6.8+A8+Low-E強化ガラス t4)

フェンス S=1/20

① L=5.000 1カ所 (扉付き)
② L=6.000 1カ所 (扉付き)

正面図

仕様
縦柵 □40x40x1.6
横柵 □31x31x1.6
門柱 □50x50x2.3
メッシュ 119×50×3.6 (樹脂塗装)

心線φ3.6
戸当り
600
30
300
1892
2235
2000

主柱 □50x30x1.6
356
83
505
505
356
2,235
450
431
250

バスケットゴール S=1/30

工事概要
1. 既存①、ボードおよびゴール取外し、新設③(基礎共)に再取付。(既存ポールはそのまま)
2. 既存②、ボードおよびゴール取外し、新設③(基礎共)に再取付。(既存ポールはそのまま)
3. 新設③×2箇所、ボードおよびゴールは既存①②を再利用、ポール(基礎共)を新設。

名称	規格	単位	数量
バスケットゴールスト		基	1.0
塗装	3回塗装	基	1.0
防護マット		枚	1.0
コンクリート	18-8	m ³	0.216
型枠	小型	m ²	1.440
再生砕石	RC-40	m ²	0.490
		m ³	0.049

ボード
ゴール
ポール
スチールパイプ：φ76.3 SOP
600
再生砕石 (RC-40)
100 600 50
2,600
600

室外機置場基礎 S=1/20

1,800 (W2.300)
室外機
地下貯留施設

図書室移設家具 S=1/20

工事概要
1. 既存図書室より書架移設
2. 移設後、転倒防止金具取付
3. 金具は、LGS下地に固定のこと

2,005
1,600
2,040
1,930
2,040
1,930

備品リスト⑤ 書架姿図 S=1/20
備品リスト⑦ 書架姿図 S=1/20
備品リスト⑧ 書架姿図 S=1/20

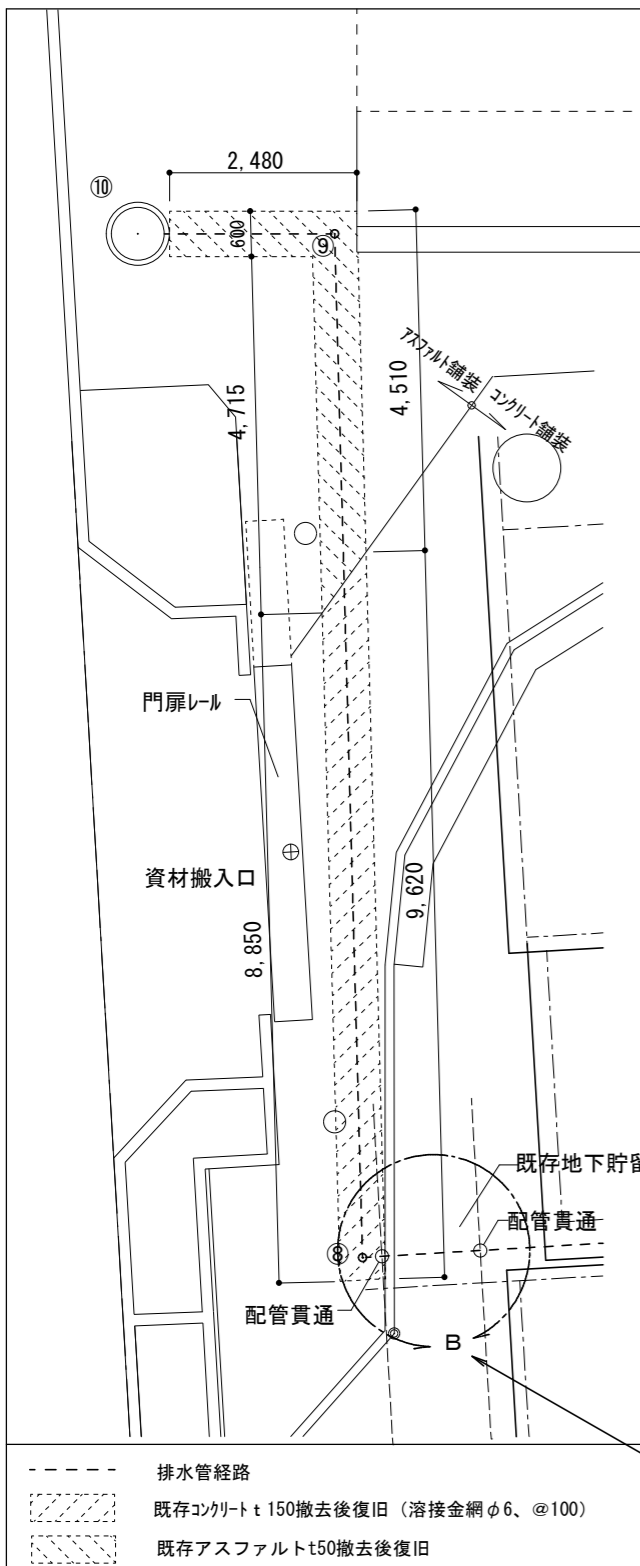
ブロン置場基礎 S=1/20

設置については、設置基準を順守のこと

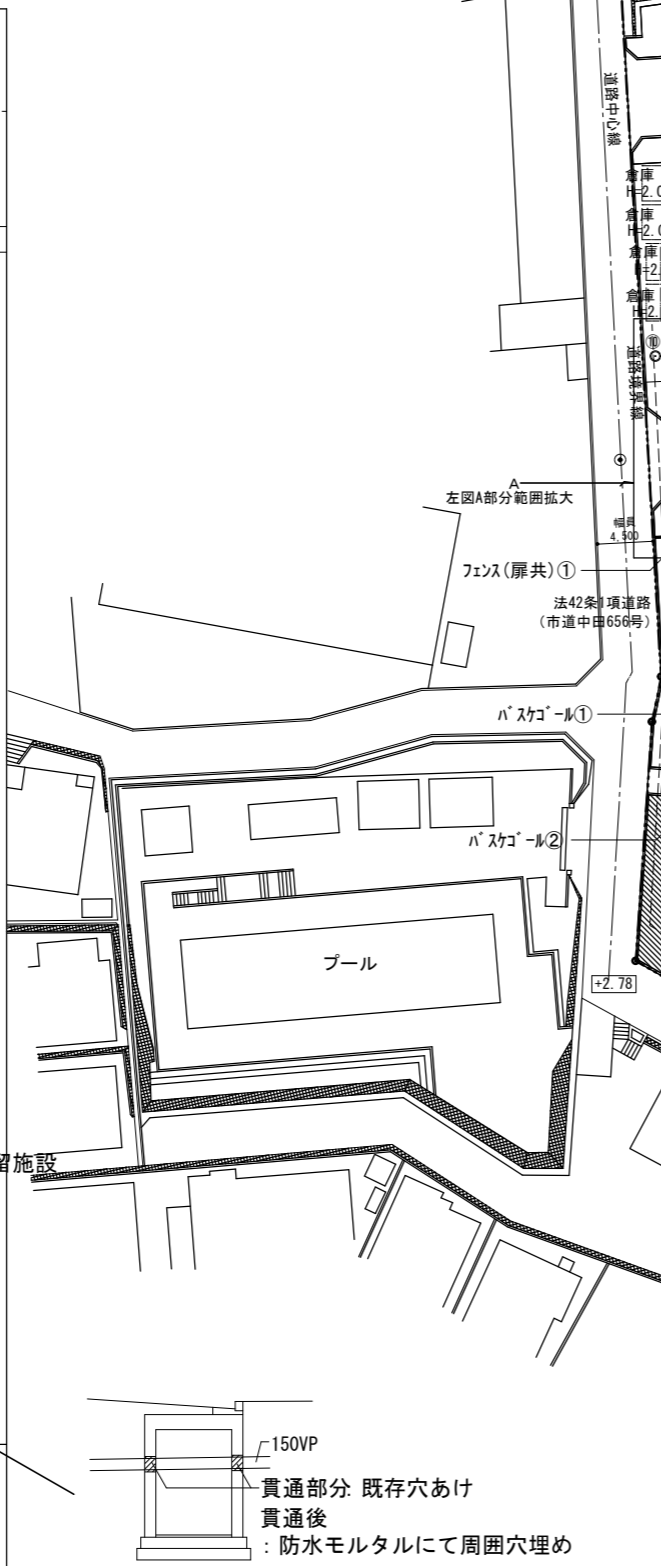
800 (W2.600)
フェーン取付用フック
ガミカルアンカー
D13@200 (縦横共)
地下貯留施設

汚水樹リスト 汚水配管の勾配：150A=1.5/100

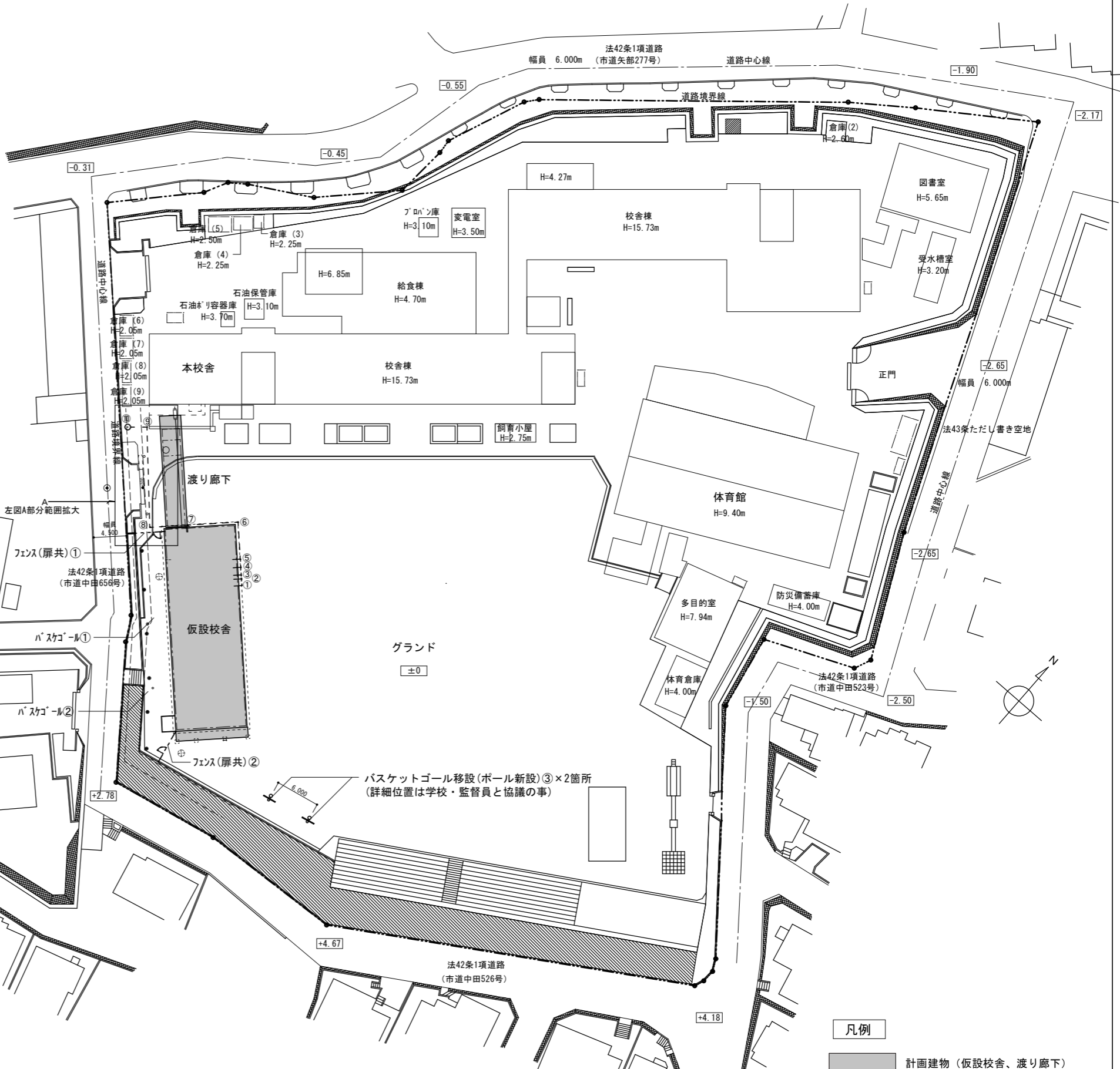
記号	樹種類	樹間距離 m	樹の径 mm	現状地盤 m	設計GL 高さ m	設計GL 管低 mm	実管低 mm	樹蓋形式	樹形状	備考
1	汚水樹	150V:1.0m	200φ	0.0	0.0	450		塩ビ蓋	中耐蓋	
2	汚水樹	150V:0.5m	200φ	0.0	0.0	470		塩ビ蓋	中耐蓋	
3	汚水樹	150V:1.0m	200φ	0.0	0.0	490		塩ビ蓋	中耐蓋	
4	汚水樹	150V:1.0m	200φ	0.0	0.0	510		塩ビ蓋	中耐蓋	
5	汚水樹	150V:1.1m	200φ	0.0	0.0	530		塩ビ蓋	中耐蓋	
6	汚水樹	150V:5.0m	200φ	0.0	0.0	610		塩ビ蓋	中耐蓋	
7	接続樹	150V:6.9m	200φ	0.0	0.0	720		既存蓋	中耐蓋	
8	汚水樹	150V:5.0m	200φ	0.0	0.0	800		塩ビ蓋	中耐蓋	
9	汚水樹	150V:15.0m	200φ	0.0	0.0	1,040		塩ビ蓋	中耐蓋	
10	接続樹	150V:2.0m	既存樹	0.0	0.0	1,330	1,330	既存蓋	既存蓋	既存樹移設改修

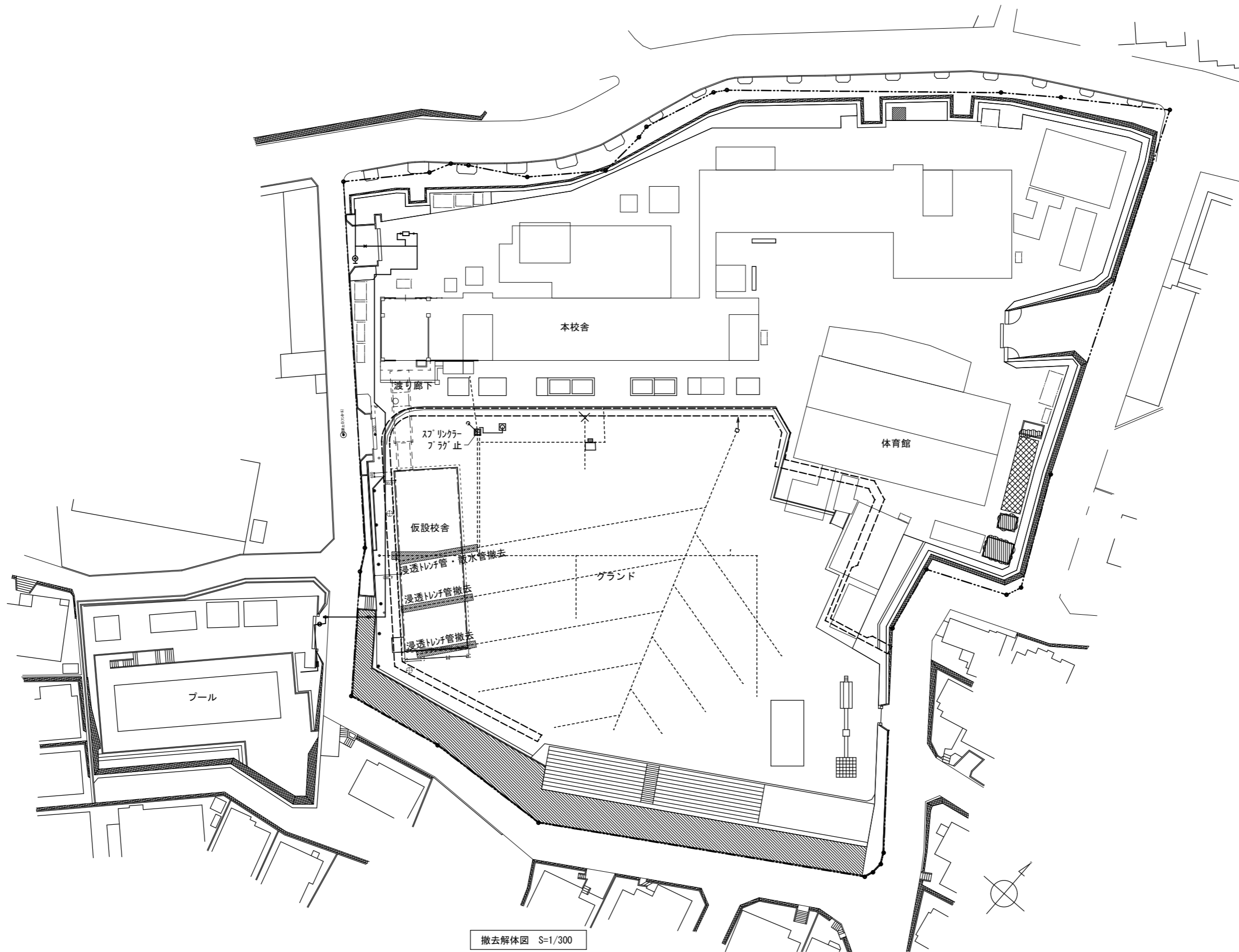


A部分拡大図 S=1/50



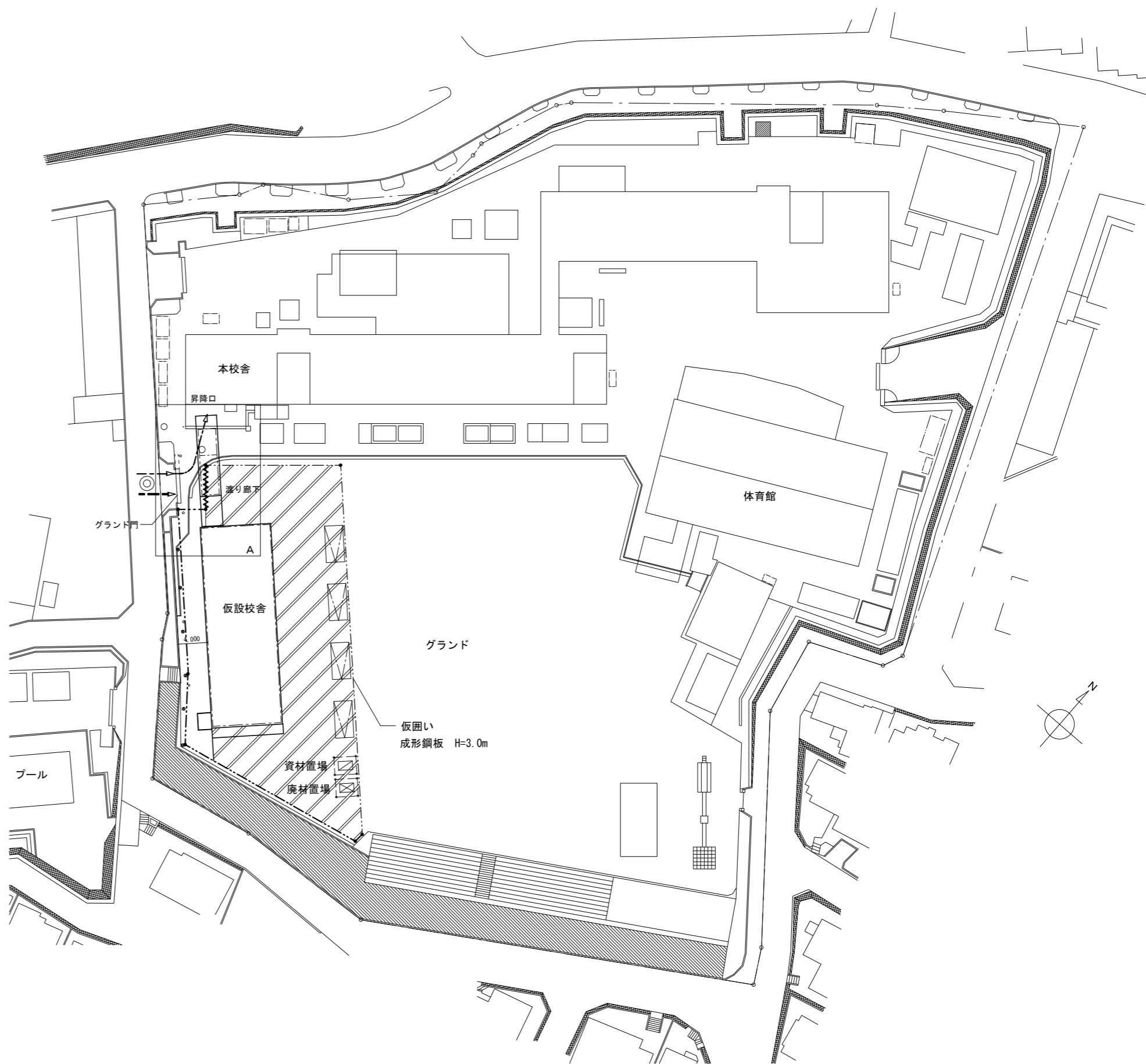
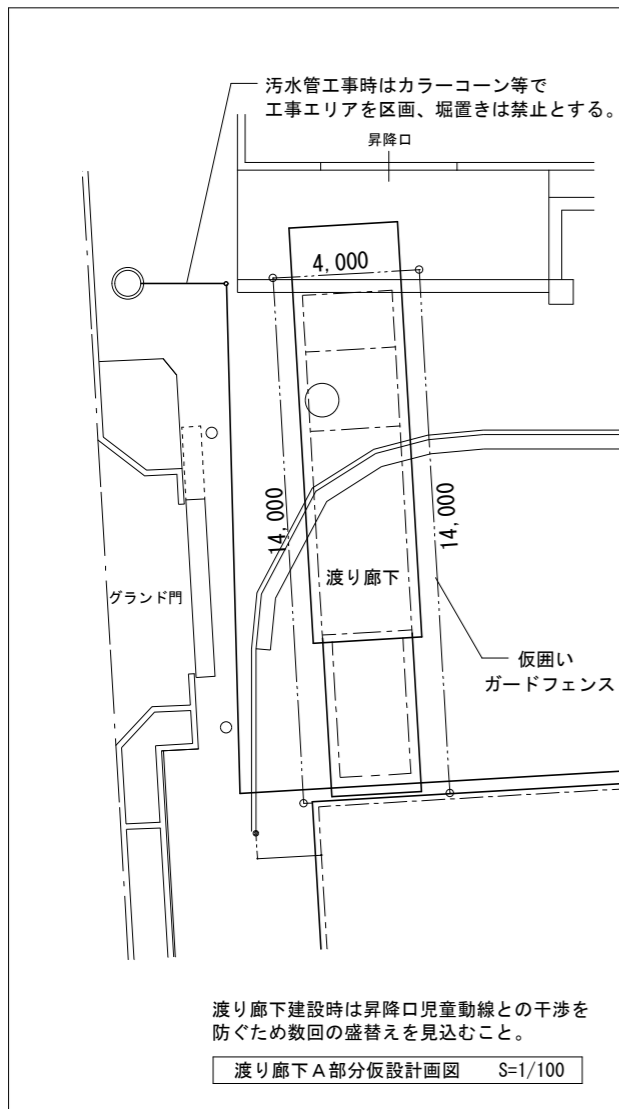
地下貯留施設貫通B部分詳細図 S=1:50





撤去解体図 S=1/300

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/300	図面名称	撤去解体図
			A3:1/600	設計者	
有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	棟番号	室番号	図面枚数
〒220-0202 東京都武蔵野区有明町2-1-1					図面番号
					A-30



仮設計画凡例

	仮設敷鉄板(厚さ22) 不陸調整共 650㎡
	外部仮囲い 135m (成形鋼板 H=3.0m) 出入口2箇所共
	シートゲート w6000 x h4500
	ガードフェンス 32m (H=1.8m W=1.8m 出入口1箇所共)
	工事車両・資材搬・作業員 入口
	学校関係者通路
	交通整理員
	工事車両駐車位置
	廃材置場 W4.0m・D5.0m・H1.8m ガードフェンス:H=1800、L=18000
	資材置場 W4.0m・D5.0m・H1.8m ガードフェンス:H=1800、L=18000

※注意事項

- ・グラウンド門から昇降口、昇降口からグラウンドへの児童通路を確保した仮設計画書を提出し、学校・監督員の同意を得る事。
- ・工事進捗や状況に応じて、学校・監督員の同意を得て仮囲い位置の変更を行う事。
- ・資材及び工事車両の搬出搬入は児童の登下校時間を避ける事。

緑地面積の算定

必要緑化面積

新增設建築面積㎡	303.99	法定建ぺい率	50.00%	=	仮想敷地面積㎡	607.98
仮想敷地面積㎡	607.98	緑化率	20.00%	=	新たに必要緑化面積㎡	121.60
既存（前協議）緑化面積㎡	944.26	新たに必要緑化面積㎡	121.60	=	必要緑化面積㎡	1,065.86
計画緑化面積㎡	1,067.81	必要緑化面積㎡	1,065.86	>	今回設ける緑化面積㎡増減	127.86㎡

④樹木				29.90㎡
⑤芝生				61.50㎡
⑥花壇				36.46㎡
増設緑地合計				
127.86㎡				
全体緑地合計	既存緑地			442.08㎡
	増設緑地			442.08㎡
	④樹木	497.87㎡	29.90㎡	527.77㎡
	⑤芝生		61.50㎡	61.50㎡
	⑥花壇		36.46㎡	36.46㎡
緑地面積総合計				
1067.81㎡				

②樹冠面積 求積表

②-(1)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	7.45	2.44	18.1780	9.08900
	②	11.32	2.60	29.4320	14.71600
	③	15.41	4.91	75.6631	37.83155
	④	31.75	3.57	113.3475	56.67375
	⑤	31.75	3.12	99.0600	49.53000
	⑥	19.32	4.20	81.1440	40.57200
	⑦	50.30	4.98	250.4940	125.24700
	⑧	50.08	4.35	217.8480	108.92400
	合計				442.58330
控除	●ポール	0.5×0.5		2か所	▲0.50000
	合計				442.08330
	樹冠面積				442.08㎡

④樹木植栽地面積 求積表

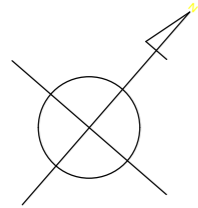
39.434450

④-(1)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	2.55	0.89	2.2695	1.13475
	②	3.17	1.00	3.1700	1.58500
	③	3.48	1.00	3.4800	1.74000
	④	2.83	0.91	2.5753	1.28765
	⑤	18.17	1.00	18.1700	9.08500
	⑥	13.92	1.00	13.9200	6.96000
	⑦	18.44	1.00	18.4400	9.22000
	⑧	12.75	0.98	12.4950	6.24750
	⑨	2.20	0.79	1.7380	0.86900
	⑩	2.25	1.00	2.2500	1.12500
	⑪	1.57	0.23	0.3611	0.18055
	合計				39.43445
	樹木植栽地面積				39.43㎡
④-(2)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	1.48	0.30	0.4440	0.22200
	②	9.17	0.87	7.9719	3.98895
	③	9.78	1.00	9.7800	4.89000
	④	1.38	1.01	1.3938	0.69690
	⑤	17.05	1.38	23.529	11.76450
	⑥	19.53	3.11	60.7383	30.36915
	⑦	16.63	1.30	21.6190	10.80950
	⑧	12.41	1.00	12.4100	6.20500
	⑨	14.15	0.94	13.3010	6.65050
	⑩	19.53	1.18	23.0454	11.52270
	⑪	14.37	1.00	14.3700	7.18500
	⑫	5.32	2.68	14.2576	7.12880
	⑬	3.62	1.00	3.6200	1.81000
	⑭	15.35	1.30	19.9550	9.97750
	⑮	4.80	1.91	9.1680	4.58400
	⑯	11.81	1.00	11.8100	5.90500
	⑰	11.96	1.00	11.9600	5.98000
	⑱	2.41	0.30	0.7230	0.36150
	⑲	8.50	0.28	2.3800	1.19000
	⑳	15.52	1.30	20.1760	10.08800
	㉑	6.29	1.17	7.3593	3.67965
	㉒	1.80	0.61	1.0980	0.54900
	㉓	2.36	1.00	2.3600	1.18000
	合計				146.73765
控除	●ポール	0.8×0.8		1か所	▲0.64000
	合計				146.09765
	樹木植栽地面積				146.09㎡
④-(3)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	12.13	1.55	18.8015	9.40075
	②	18.58	1.53	28.4274	14.21370
	③	7.51	2.24	16.8224	8.41120
	④	3.22	1.35	4.3470	2.17350
	⑤	4.39	0.39	1.7121	0.85605
	⑥	4.39	1.11	4.8729	2.43645
	⑦	3.84	1.40	5.3760	2.68800
	合計				40.17965
	樹木植栽地面積				40.17㎡
④-(4)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	11.05	0.90	9.9450	4.97250
	②	18.40	0.90	16.5600	8.28000
	③	7.44	1.38	10.2672	5.13360
	④	4.25	1.95	8.2875	4.14375
	合計				22.52985
	樹木植栽地面積				22.52㎡
④-(5)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	1.28	0.62	0.7936	0.39680
	②	3.26	0.69	0.9384	0.46920
	③	1.36	0.66	0.8976	0.44880
	④	2.21	0.82	1.8122	0.90610
	⑤	2.21	0.83	1.8343	0.91715
控除	案内看板	1.20(L) × 0.10(W) × 1箇所			▲0.12000
	合計				3.01805
	樹木植栽地面積				3.01㎡
④-(6)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	2.65	1.33	3.5245	1.76225
	②	2.88	1.60	4.6080	2.30400
	③	2.88	1.12	3.2256	1.61280
	④	2.29	1.14	2.6106	1.30530
	合計				6.98435
	樹木植栽地面積				6.98㎡
④-(7)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	2.17	0.36	0.7812	0.39060
	②	3.50	2.00	7.0000	3.50000
	③	3.32	1.90	6.3080	3.15400
	④	2.06	0.36	0.7416	0.37080
	合計				7.41540
	樹木植栽地面積				7.41㎡

④-(8)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.90	1.84	7.1760	3.58800
	②	1.49	0.67	0.9983	0.49915
	③	1.65	1.03	1.6995	0.84975
	④	6.46	2.77	17.8942	8.94710
	⑤	3.41	1.60	5.4560	2.72800
	⑥	3.38	1.29	4.3602	2.18010
	⑦	4.64	0.69	3.2016	1.60080
	⑧	3.90	2.37	9.2430	4.62150
	⑨	2.52	1.12	2.8224	1.41120
	⑩	7.52	1.17	8.7984	4.39920
	⑪	7.50	1.11	8.3250	4.16250
	⑫	3.96	1.23	4.8708	2.43540
	合計				37.42270
	樹木植栽地面積				37.42㎡
④-(9)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	5.31	1.76	9.3456	4.67280
	②	12.30	1.18	14.5140	7.25700
	③	7.23	0.99	7.1577	3.57885
	④	7.09	0.97	6.8773	3.43865
	⑤	6.91	0.50	3.4550	1.72750
	⑥	16.43	0.50	8.2150	4.10750
	⑦	16.61	1.74	28.9014	14.45070
	⑧	5.47	1.68	9.1896	4.59480
	⑨	19.65	2.91	57.1815	28.59075
	⑩	19.65	1.79	35.1735	17.58675
	⑪	17.68	1.80	31.8240	15.91200
	⑫	3.07	1.47	4.5129	2.25645
	合計				108.17375
	樹木植栽地面積				108.17㎡
④-(10)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	9.74	2.56	24.9344	12.46720
	②	9.74	2.80	27.2720	13.63600
	合計				26.10320
	樹木植栽地面積				26.10㎡
④-(11)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.43	0.70	2.4010	1.20050
	②	2.94	0.65	1.9110	0.95550
	③	2.12	0.58	1.2296	0.61480
	④	4.83	0.90	4.3470	2.17350
	⑤	3.56	1.06	3.7736	1.88680
	⑥	4.21	2.22	9.3462	4.67310
	⑦	2.38	0.90	2.1420	1.07100
	⑧	4.21	1.91	8.0411	4.02055
	合計				16.59575
	樹木植栽地面積				16.59㎡
④-(12)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	1.41	0.71	1.0011	0.50055
	②	1.41	0.71	1.0011	0.50055
	合計				1.00110
	敷地面積				1.00㎡
④-(13)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	2.83	1.41	3.9903	1.99515
	②	2.83	1.41	3.9903	1.99515
	合計				3.99030
	敷地面積				3.99㎡
④-(14)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.65	0.59	2.1535	1.07675
	②	3.65	0.59	2.1535	1.07675
	合計				2.15350
	樹冠面積				2.15㎡
④-(15)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.65	0.59	2.1535	1.07675
	②	3.65	0.59	2.1535	1.07675
	合計				2.15350
	樹冠面積				2.15㎡
④-(16)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	16.55	1.00	16.5500	8.27500
	②	16.55	0.99	16.3845	8.19225
	合計				16.46725
	樹木植栽地面積				16.46㎡
④-(17)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.020	0.49	1.4798	0.73990
	②	3.020	0.49	1.4798	0.73990
	合計				1.47980
	樹木植栽地面積				1.47㎡
④-(18)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.200	1.56	4.9920	2.49600
	②	3.200	1.56	4.9920	2.49600
	合計				4.99200
	樹木植栽地面積				4.99㎡
④-(19)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	4.970	2.37	11.7789	5.88945
	②	4.970	2.37	11.7789	5.88945
	合計				11.77890
	樹木植栽地面積				11.77㎡

追加緑地

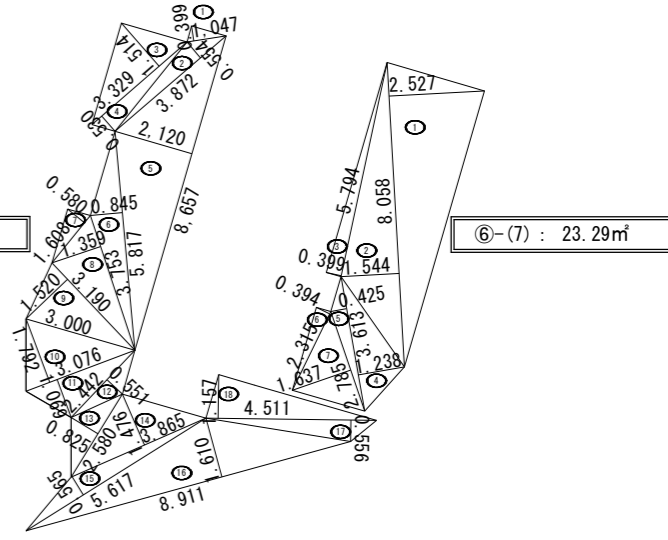
④-(20)	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
	①	3.624	0.553	2	



配置図 S.1/300



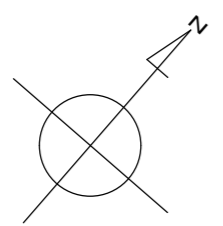
緑化求積図 S=1:300



緑地⑤-(1)、⑥-(7)拡大求積図 S=1:100

- 凡例
- 既存緑地
 - 新規緑地面積算入部分
 - (○) : ○.○.○m² 一重枠：既存緑地、二重枠：新規緑地
 - (○) : 緑地番号を示す
 - .○.○m² : 緑地面積を示す

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/100, 1/150 A3:1/200, 1/300	図面名称 緑化面積求積図	図面番号
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		地積番号	図面番号
一級建築士 宮本 隆雄		図面番号	A-33



配置図 S. 1/300

追加申請緑地リスト

緑地番号	緑地面積 (㎡)	緑地形態	緑地廻り緑石・ブロック等有無	植樹・植栽内容	数量	単位	植樹形態	備考
④-(20)	1.99	樹木植栽	有り	T4 ツツジ	10	本	新規植樹	
④-(21)	0.51	樹木植栽	有り	T4 ラベンダー	3	本	既存剪定	
④-(22)	2.28	樹木植栽	有り	T4 サツキ	12	本	既存剪定	
④-(23)	1.83	樹木植栽	有り	T4 サツキ	10	本	既存剪定	
④-(24)	23.29	樹木植栽	有り	T3 アセビ T4 アジサイ	3 17	本 本	新規植樹	
⑤-(1)	18.13	芝生等	有り	フジ	18.13	㎡	既存剪定	
⑤-(2)	43.37	芝生等	無し	芝生	43.37	㎡	新規芝張り	高麗芝
⑥-(1)	7.45	花壇等	有り	半年以上は 植栽の形態の 保持に務める	75	株	新規植栽	パンジー他
⑥-(2)	10.16	花壇等	有り		102	株	新規植栽	パンジー他
⑥-(3)	3.79	花壇等	有り		40	株	新規植栽	パンジー他
⑥-(4)	7.56	花壇等	有り		76	株	新規植栽	パンジー他
⑥-(5)	7.50	花壇等	有り		75	株	新規植栽	パンジー他

既存緑地植樹枯死による植樹

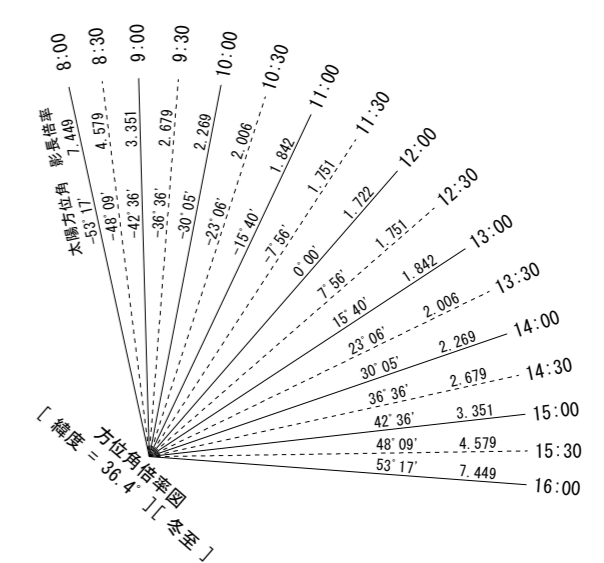
緑地番号	緑地面積 (㎡)	緑地形態	緑石等 ブロック等有無	植樹・植栽内容	数量	単位	植樹形態	備考
④-(9)	108.17	樹木植栽	有り	T4 アジサイ	4	本	新規植樹	既存樹木5本あり
④-(14)	2.15	樹木植栽	有り	T4 ツツジ	10	本	新規植樹	既存樹木2本あり
④-(15)	2.15	樹木植栽	有り	T4 ツツジ	10	本	新規植樹	

凡例

- 既存建物を示す
- 増築建物を示す
- ②樹冠を示す (既存)
- ④樹木植栽地を示す
- ⑤芝生を示す
- ⑥花壇植栽地を示す
- 新設樹木・花壇・芝生を示す
- T1を示す (高さ4m以上)
- T2を示す (高さ2.5m以上4m未満)
- T3を示す (高さ1m以上2.5m未満)
- T4を示す (高さ0.4m以上1m未満)
- (○) : ○○.○○㎡ 一重枠 : 既存緑地、二重枠 : 新規緑地
- (○) : 緑地番号を示す
- .○○㎡ : 緑地面積を示す

影倍率表 [緯度 = 36.4°][冬至]

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	7°39'	-53°17'	7.449	-5.971	4.453
8:30	12°19'	-48°09'	4.579	-3.411	3.054
9:00	16°37'	-42°36'	3.351	-2.268	2.466
9:30	20°28'	-36°36'	2.679	-1.597	2.151
10:00	23°47'	-30°05'	2.269	-1.137	1.963
10:30	26°29'	-23°06'	2.006	-0.787	1.846
11:00	28°30'	-15°40'	1.842	-0.498	1.774
11:30	29°44'	-7°56'	1.751	-0.241	1.734
12:00	30°09'	0°00'	1.722	0.000	1.722
12:30	29°44'	7°56'	1.751	0.241	1.734
13:00	28°30'	15°40'	1.842	0.498	1.774
13:30	26°29'	23°06'	2.006	0.787	1.846
14:00	23°47'	30°05'	2.269	1.137	1.963
14:30	20°28'	36°36'	2.679	1.597	2.151
15:00	16°37'	42°36'	3.351	2.268	2.466
15:30	12°19'	48°09'	4.579	3.411	3.054
16:00	7°39'	53°17'	7.449	5.971	4.453



増築後の時刻日影図 S=1/400

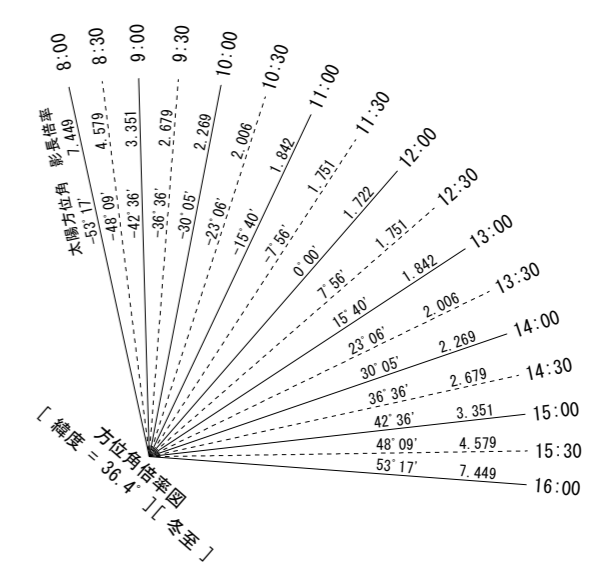
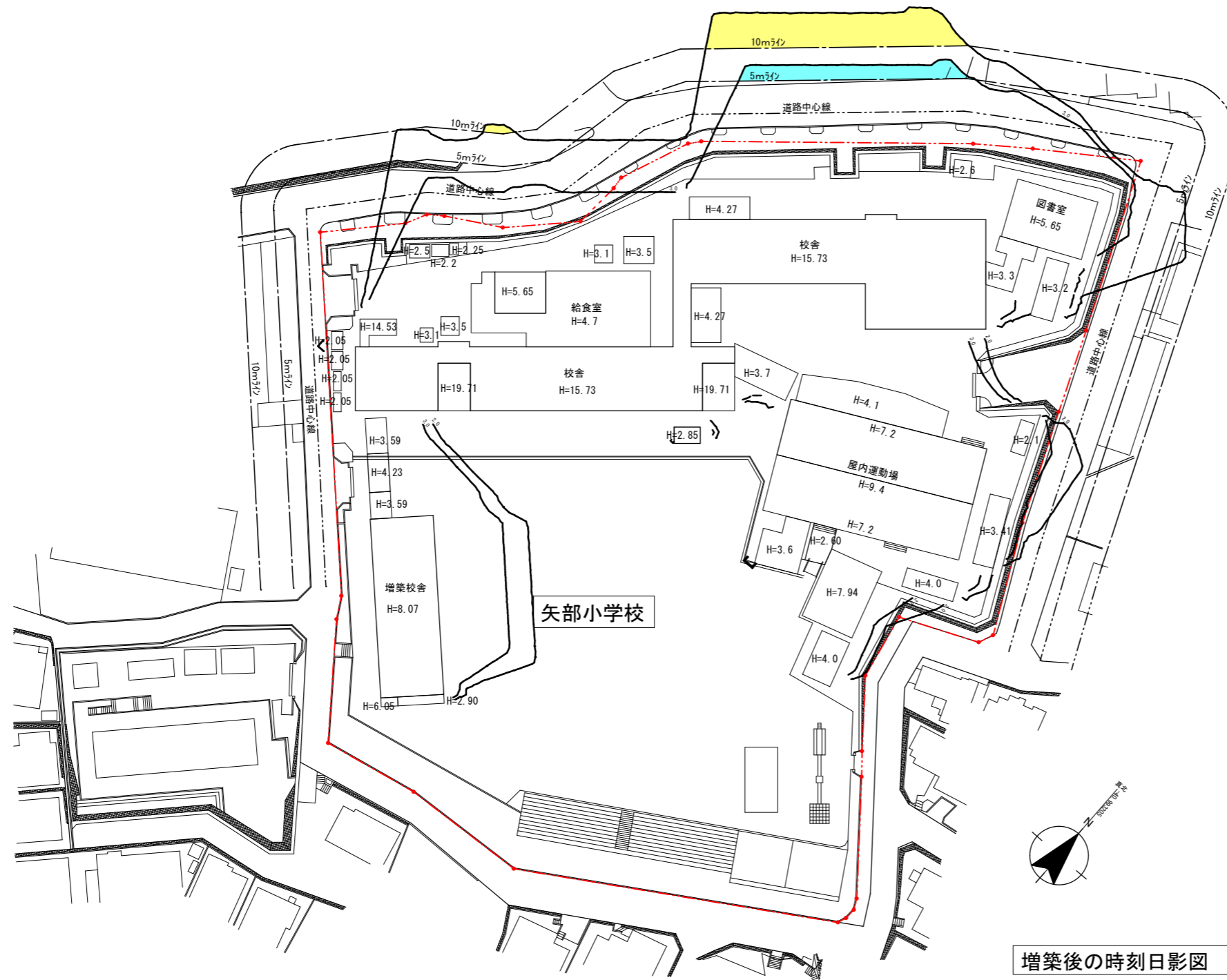
地域又は区域	制限を受ける建築物	平均地盤からの高さ	5mラインの制限	10mラインの制限
第一種低層住居専用地域	軒高>7m 又は地上階数≥3回	1.5m	3時間	2時間

測定面の高さ 1.500m 緯度35.400° 冬至 測定時間 8~16時

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/400 N.S. A3:1/800 N.S.	図面名称	増築後の時刻日影図
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	A-35

影倍率表 [緯度 = 36.4°][冬至]

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	7°39'	-53°17'	7.449	-5.971	4.453
8:30	12°19'	-48°09'	4.579	-3.411	3.054
9:00	16°37'	-42°36'	3.351	-2.268	2.466
9:30	20°28'	-36°36'	2.679	-1.597	2.151
10:00	23°47'	-30°05'	2.269	-1.137	1.963
10:30	26°29'	-23°06'	2.006	-0.787	1.846
11:00	28°30'	-15°40'	1.842	-0.498	1.774
11:30	29°44'	-7°56'	1.751	-0.241	1.734
12:00	30°09'	0°00'	1.722	0.000	1.722
12:30	29°44'	7°56'	1.751	0.241	1.734
13:00	28°30'	15°40'	1.842	0.498	1.774
13:30	26°29'	23°06'	2.006	0.787	1.846
14:00	23°47'	30°05'	2.269	1.137	1.963
14:30	20°28'	36°36'	2.679	1.597	2.151
15:00	16°37'	42°36'	3.351	2.268	2.466
15:30	12°19'	48°09'	4.579	3.411	3.054
16:00	7°39'	53°17'	7.449	5.971	4.453



増築後の時刻日影図 S=1/400

地域又は区域	制限を受ける建築物	平均地盤からの高さ	5mラインの制限	10mラインの制限
第一種低層住居専用地域	軒高 > 7m 又は地上階数 ≥ 3回	1.5m	3時間	2時間

測定面の高さ 1.500m 緯度35.400° 冬至 測定時間 8~16時

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/400 N.S A3:1/800 N.S	図面名称	増築後の時刻日影図
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	A-36

構造概要書・構造特記仕様書（1）

注記ある場合以外 ● 印の項目を適用する。

■ 神奈川県横浜市戸塚区矢部町1698

■ 建築物の構造概要

(増築予定 ● 無 ○ 有)

部 位	構 造 種 別
屋 根	● 折板 ○ ルーフデッキ ○ ○ 合成スラブ ○ デッキ構造スラブ
床 (1階床を除く)	● デッキプレート ○ 木製床パネル ○ 合成スラブ ○ デッキ構造スラブ
外 壁	● 窯業系サイディング ○ 角波鉄板 ○ ALC版 ○ 複層断熱パネル ○
構造種別	● S ○ RC ○ SRC
基 礎	● 直接基礎 (○ 独立 ● 連続 ○ べた ○ 複合) ○ 杭基礎 (○ 鋼管 ○ PHC ○) ○ その他 ()
地 業	● 砕石 ● 再生砕石 ○ 割り石 ○ 砂利 ○ 地盤改良 (○ 深層混合処理工法 ○ 浅層混合処理工法) ○ 地業杭 (○ 鋼管杭 ○) ○ その他 ()
1階床性能	● 土間コンクリート (t=120) ○ 構造スラブ (t=) カッター目地 ○ 有り ● 無し フォーク走行の考慮 ○ 有り ● 無し 地中梁と土間の間のコンクリート ○ 有り ● 無し 地中梁と土間の間の差し筋 ○ 有り ● 無し ○ 木製床パネル

■ 構造設計条件

1) 計算ルート、地震時層間変形角の制限値γ、架構形式

方 向	計算ルート	γ	架 構 形 式
X方向	2	/	○ ラーメン ● プレース
Y方向	2		○ ラーメン ● プレース

2) 地震荷重

- 標準せん断力係数 (一次設計用) $C_0=0.3$
- 地域係数 $Z=1.0$ 地盤種別 第 2 種
- 振動特性係数 $R_t=1.0$ 重要度係数 $I=1.0$

3) 土圧及び水圧

- 土圧係数 $KA=$ 地下外壁 $KN=$
- 地下水位 $GL=$ m

4) 風荷重

- 地表面粗度区分 = III
- $V_0 = 34$ m/sec

5) 積雪荷重

- 区 域 ● 一般地域 ○ 多雪地域
- 垂直積雪量 30 cm 単位荷重 20 N/cm²
- 設計用積雪荷重 長期 N/m²、短期 600 N/m² (N/m²)
() 内は他の短期荷重と組合せる場合
- 積雪後の降雨も考慮した積雪荷重 ○ 対象 短期 N/m² ● 対象外

6) 積載荷重 (N/m ²)					
室 名	床	小 梁	主架構	地 震	備 考
屋根	0	0	0	0	
教室	2300	2100	2100	1100	

7) 特殊荷重

種 別	重 量 数	備 考
高架水槽		
キュービクル		
緑 化		
室 外 機		
エレベーター		
フォークリフト		
クレーン		
太陽光パネル		

8) 鉄骨製作工場

- 指定性能評価機関のグレード (○ H ○ M ● R) 以上の工場とする。
- 上記以外の工場とする。
- ※ A11検定有資格者の必要性 (● 有 ● 無)

9) 設計用地耐力

場 所	基礎形式	基礎深さ (m)	設計地耐力 (kN/m ²)		備 考
			長 期	短 期	
建物基礎	基礎	GL-0.4	50	100	仮定値

■ 土質柱状図

- 標準貫入試験 ○ スウェーデン式サウンディング試験
- 平板載荷試験
- 令和 年 月 日 ~ 月 日

■ 地業工事

地 業 内 容	部 位	厚さ (mm)	備 考
捨てコン	基礎下	50	
砕石	基礎下、土間下	100	

- ※再生砕石使用 (● 可 ○ 不可)
- ・締固めは、ランマー3回突き、振動コンパクター2回締め又は振動ローラー締め程度とし、緩み、ばらつき等がないように、十分締固める。
- ・厚さが300mmを超えるときは、300mmごとに締固めを行う。

□ 地盤改良工事

改良径 (mm)	先端深さ (m)	基礎深さ (m)	設計基準強度 (kN/m ²)	設計杭支持力 (kN/本)		備 考
				長 期	短 期	

- ・地盤改良に関するセメント系固着材は、六価クロム溶出量低減型固着材を使用する。また、六価クロム溶出試験を実施し、六価クロム溶出量が環境基準値以下であることを確認すること。

□ 杭工事 ※詳細事項は別紙による。

杭 種 別	種 類	工 法	備 考

- ・杭の先端深さは地盤状況などに応じて変更することがある。
- ・場所打ちコンクリート杭の材料はコンクリート工事、鉄筋工事の項による。
- ・試験杭の位置等は設計図書又は工事監理者の指示による。
- ・根固め液及び杭周固定液の管理試験は、試験杭本毎に1回、本杭20本毎に1回とする (継手ない場合は、本杭30本毎に1回とする)

■ コンクリート工事

本特記仕様書に記載なきコンクリート工事については、「公共建築工事標準仕様書 平成31年版」および「JIS A 5308-2019 (レディミクストコンクリート)」を参照の上、工事管理者と工事監理者との協議により決定する。

1. 構造体コンクリート

使 用 箇 所	コンクリートの種類	設計基準強度 F_c (N/mm ²)	調合管理強度 F_m (N/mm ²)	気乾単位体積重量 (k N/m ³)	所要スランブ (cm)	所要空気量 (%)	混和剤	混和材
1 基礎	普通	21	21+mSn	23	15	4.5	AE減水剤	
2								
3								
4								
5								
6								

$$F_m = \max(F_c, F_d) + mSn \quad mSn : \text{構造体強度補正值}$$

2. その他コンクリート

使 用 箇 所	コンクリートの種類	呼び強度 (N/mm ²)	気乾単位体積重量 (k N/m ³)	所要スランブ (cm)	所要空気量 (%)	混和剤	混和材
1 捨てコンクリート	普通	18	23	15	4.5	AE減水剤	
2 土間コンクリート	普通	18	23	15	4.5	AE減水剤	
3							
4							

- ・計画供用期間の級 : ● 短期 (18) ○ 標準 (24) ○ 長期 (30) () 内数値は、耐久設計基準強度 F_d (N/mm²) を示す。
- ・セメントの種類 (● 普通ポルトランドセメント ○)
- ・粗骨材の種類・最大寸法 (● 砕石 20、● 砂利 25)
- ・寒中コンクリートの適用期間 ※ (1)、(2) のいずれかに該当する期間を基準とする。
(1) 打込み日を含む旬の日平均気温が4℃以下の期間
(2) コンクリート打込み後91日までの積算温度M が840° D・Dを下回る期間
- ・せき板の材料 (● 合板、○ メッシュ型枠 ○ 鋼製型枠)
- ・練り混ぜ水 (● 上水道水 ● 地下水 ● 河川水 ● 工業用水)
● 回収水 (上澄水のみ)
- ・JIS A 5308 付属書Cに適合するものとする。
- ・スラッジ水は原則として使用しないこと。使用する場合は、監理者と協議の上決定することを前提とし、JISに適合することを確認するだけでなく、濃度および測定器具の管理記録の確認を行うなど、品質の確保を徹底すること。
- ・単位水量 ● 185kg/m³ 以下、○ 175kg/m³) 以下を標準とする。
- ・単位セメント量 270kg/m³ 以上を標準とする。
- ・水セメント比は、ポルトランドセメントの場合、65パーセント以下を標準とする
- ・塩化物イオン量 : 0.3kg/m³ 以下
- ・アルカリ総量 : 3.0kg/m³ 以下

- ・コンクリートの強度試験
試験の目的に応じた1回の試験、供試体の養生方法および材齢は下表による。

試験の目的	調合管理強度の判定	型枠取り外し時期の決定	構造体コンクリート強度の判定
1 回の試験	頻度 打込み日ごと、打込み区ごと、かつ、150* 以下にほぼ均等に分割した単位ごとに行う。	必要に応じて定める。	打込み日ごと、打込み区ごと、かつ、150* 以下にほぼ均等に分割し単位ごとに行う。
供試体の個数	3		
供試体の作製方法	1台の運搬車から採取した試料で同時に3個の供試体を作製する。	適切な間隔をかけた3台の運搬車から、それぞれの試料を採取し、1台につき1個 (合計3個) の供試体を作製する。	
養生方法	標準養生 工事現場における水中養生又は封かん養生	○ 工事現場における水中養生	○ 工事現場における封かん養生 ● 標準養生
材 齢	28日 必要に応じて定める。	28日	28日 及び28日を 超え 91日以内

- ・構造体コンクリート強度の判定 「コンクリートの品質管理指針・同解説」(日本建築学会)より

供試体の養生方法	試験材齢	判定基準 (X : 3個の供試体の圧縮強度の平均値)
標準養生	28日	$X \geq \max(F_c, F_d) + mSn$
現場水中養生	28日	平均気温※が20℃以上の場合 $X \geq \max(F_c, F_d) + mSn$ 平均気温※が20℃未満の場合 $X \geq \max(F_c, F_d) + 3$
封かん養生	28日を 超え 91日以内	$X \geq \max(F_c, F_d) + 3$

※平均気温 : 直射日光が当たらない屋外に水槽を設置し、試験体を浸漬し、水槽内の最高および最低の温度を毎日測定し、養生期間中の全測定値を平均したものを示す。

・ 湿潤養生

打込み後のコンクリートは、透水性の小さいせき板による被覆、養生マット又は水密シートによる被覆、散水又は噴霧、脱養生剤の塗布等により湿潤養生を行う。その期間は、5日以上とする。(早強ポルトランドセメントの場合は、3日以上)

・ せき板の存置期間

コンクリートの材齢により、又はコンクリートの圧縮強度により定められた最小存置期間ののちに取り外しを行う。なお、圧縮強度により定める場合は、コンクリートの試験結果及び安全確認するための資料により、監督職員の承諾を受ける。

種類 部位 平均 気温	せき板		支 柱		
	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下	はり下	はり下
15℃以上 5℃以上 0℃以上	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高伊セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高伊セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント 普通ポルトランドセメント 高伊セメントA種 シリカセメントA種
	原則として、 支柱を外したのちに取り外す。		設計基準強度の 85% 又は12N/mm ² 100%		
	かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全であることが確認されるまで。				

※せき板の存置期間をコンクリートの圧縮強度確認により行う場合は、現場水中養生または封かん養生とする。

■ 鉄筋工事

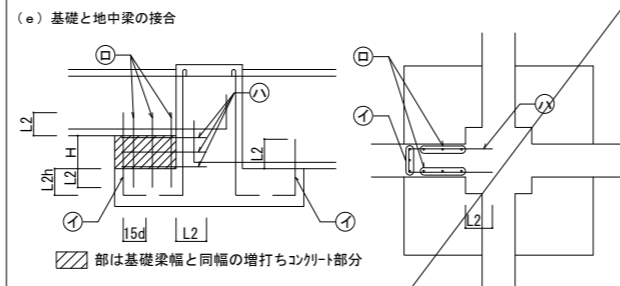
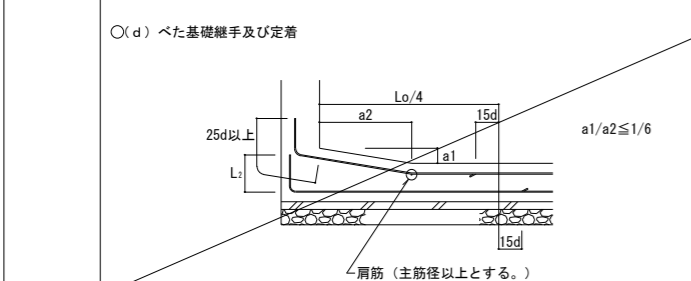
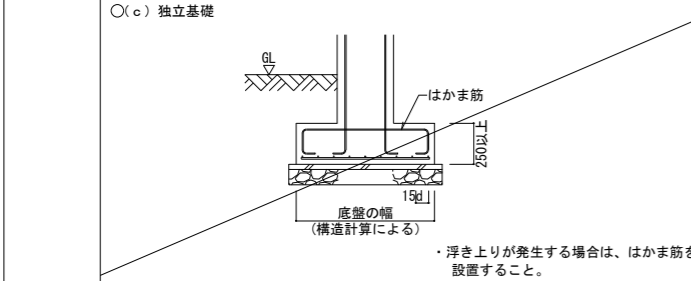
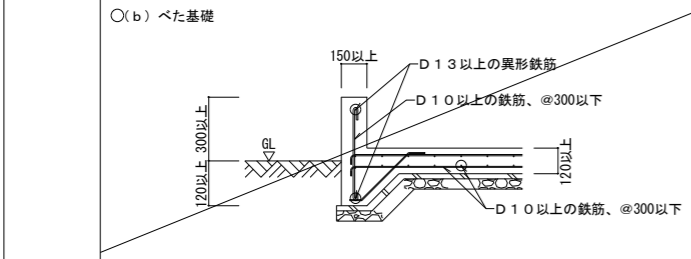
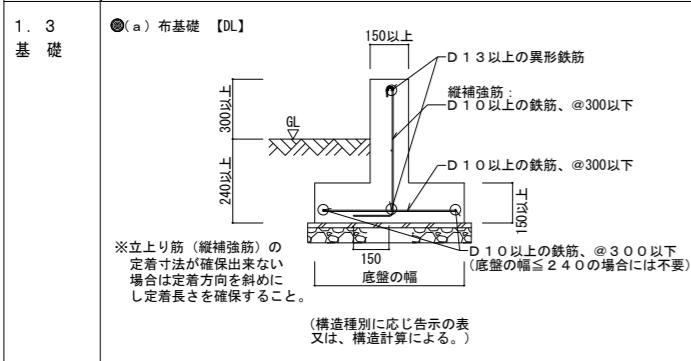
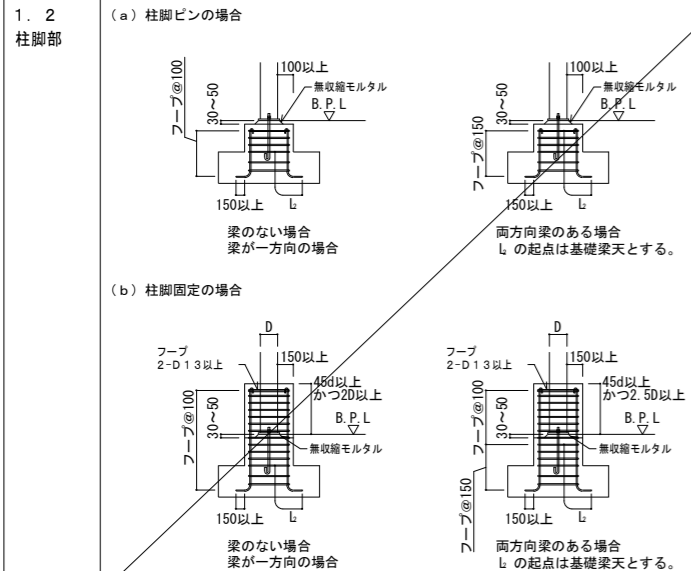
採用	材料種別	表示	使 用 箇 所	備 考
●	SD295	D10, D13, D16	基礎、土間	D16以下 (JIS G 3112)
○	SD345	D19	-	D19以上 (JIS G 3112)
○				

採用	継手種別	使 用 箇 所	備 考
●	重ね継手	基礎	D16以下 (特記なき限り)
○	ガス圧接	-	D19以上 (特記なき限り)
○			

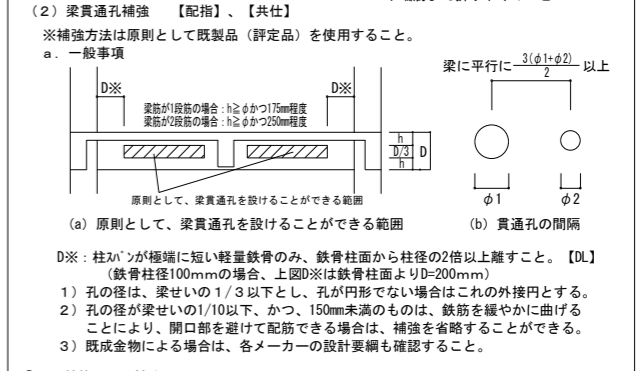
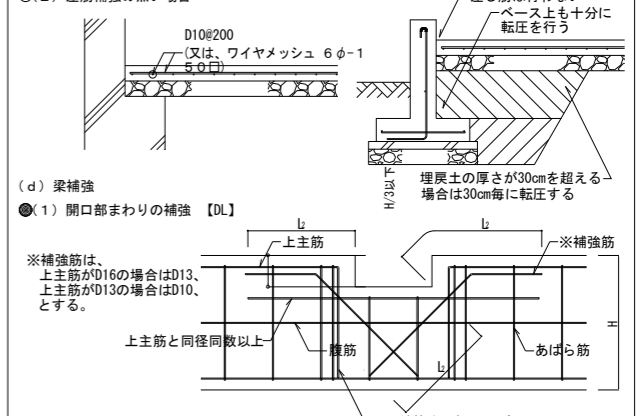
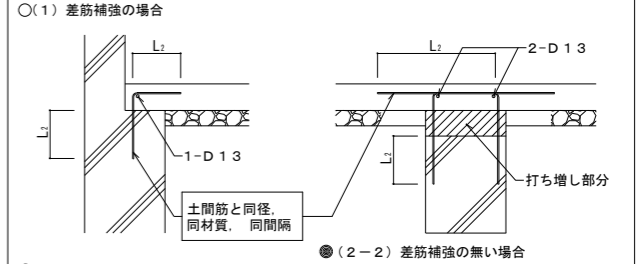
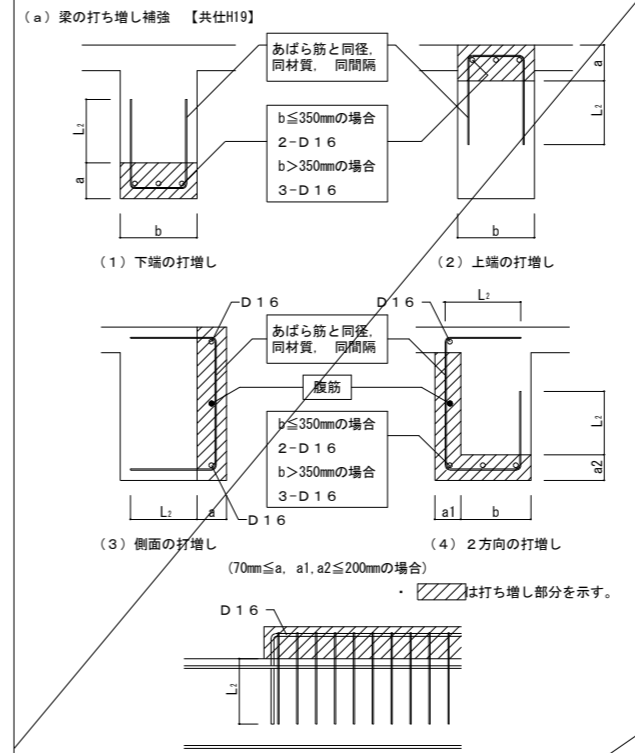
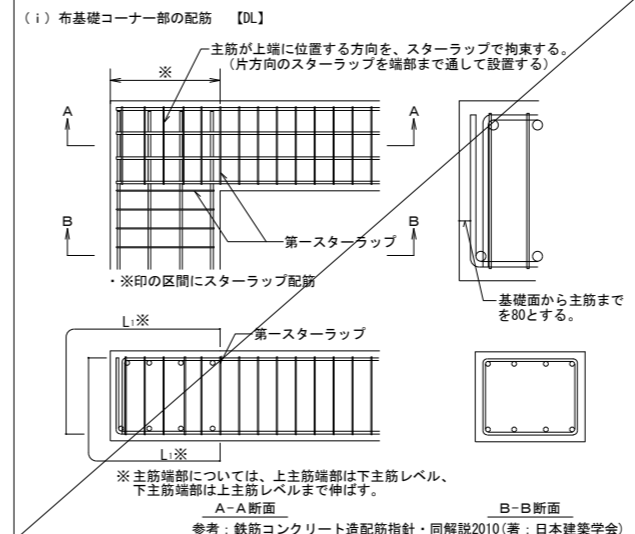
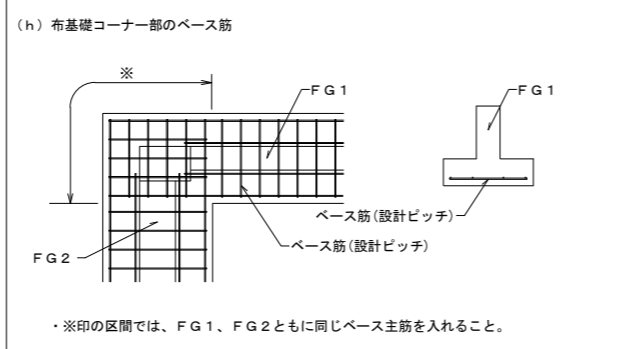
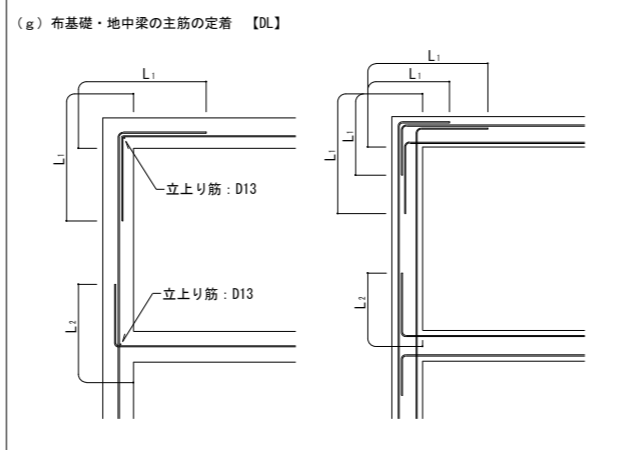
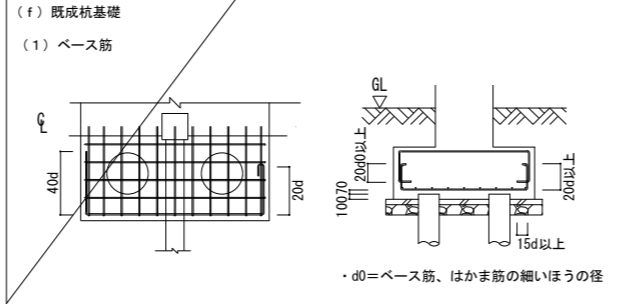
- ・圧接工 : 公益社団法人 日本鉄筋継手協会の資格証明書を提出の事
- ・圧接部抜き取り試験 : 同作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと (200箇所を越える時は200箇所ごと) を、1検査ロットとする。
○ 圧接部引張試験 = 3本以上/検査ロット
○ 超音波探傷試験 = 30箇所以上/検査ロット

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

注記ある場合以外●印の項目を適用する。



- $0 \leq H < 200$ の場合
 - ① 鉄筋は基礎梁主筋と同本数、径D16とする。
 - ② 鉄筋は、基礎梁スターラップと同径・同ピッチとする。段差H=0の場合は、不要とする。
 - ③ 鉄筋は、不要とする。
- $H \geq 200$ の場合
 - ① 鉄筋は、基礎梁主筋と同本数、径D16とする。
 - ② 鉄筋は、基礎梁スターラップと同径・同ピッチとする。
 - ③ 鉄筋は、D13@200とする。



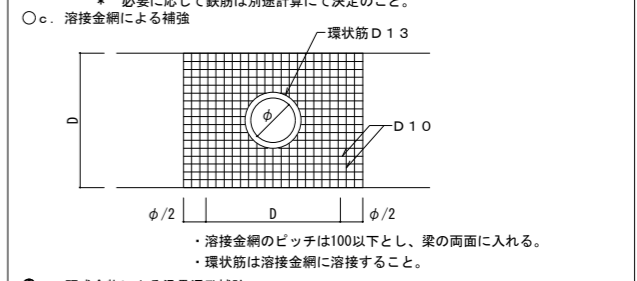
○b. 鉄筋による補強

・補強筋の程度

φの径が梁せいりの1/10以下、かつ150未満のときは補強を省略することができる。

採用	貫通孔径	補強筋	配筋図
○	60 ≤ φ ≤ 100	折筋	2-D13
		縦筋	ST 2-D13
○	100 < φ ≤ 150	折筋	2-D13
		縦筋	ST 2-D13
		横筋	2-D13
○	150 < φ ≤ 250	斜筋	4-D13
		縦筋	ST 2-D13
		横筋	2-D13

縦筋上下 3-D13@100



●d. 既成金物による梁貫通孔補強

梁貫通孔補強に既製品金物を使用する場合は、金物メーカーの設計要綱による。(使用にあたっては、設計者又は、工事監理者と打ち合わせのこと。)

※既成品金物参考

製品名	コンクリートの適用範囲	スターラップの適用範囲
●ウエブレ (テイエム技研)	$F_c = 21N/mm^2$ 以上	単筋
×ダイヤレンMS (フューリョ=建研)	$F_c = 21N/mm^2$ 以上	複筋
×リソブレ (丸井産業)	$F_c = 18N/mm^2$ 以上	複筋
×スパーハリー (栗本鉄工所)	$F_c = 21N/mm^2$ 以上	複筋

鉄骨標準詳細要領

溶接接合

1. 溶接工法

溶接工法の種類は、手溶接（アーク手溶接）・半自動溶接（ガスシールドアーク半自動溶接・セルフシールドアーク半自動溶接）とする。

2. 溶接継手

溶接継手の種類は、隅肉溶接及びフレア溶接とし、継手形状の種類は、T形継手及びかど継手とする。

3. 溶接の補助記号

溶接記号及び溶接の補助記号は、表 1. 1 による。

区分	補助記号
現場溶接	▶
全周溶接	○
全周現場溶接	◉

4. 溶接の種類別開先形状

a) 隅肉溶接

隅肉溶接の開先標準は、図 1. 1 による。又、隅肉溶接のサイズ (S) は、表 1. 2 による。

図 1. 1 隅肉溶接の開先標準

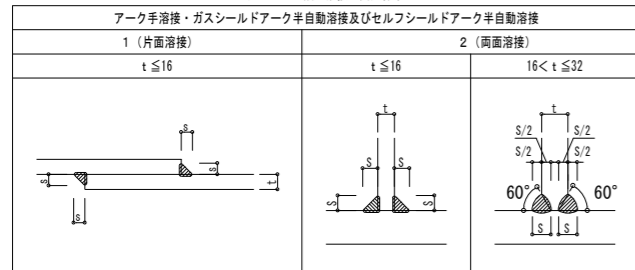


表 1. 2 隅肉溶接のサイズ

板厚 (t)	2.3	3.2	4	4.5	6	9	12
隅肉溶接のサイズ (S)	(注) 1)				5	7	9

- (注) 1) 板厚 (t) 4.5 以下の隅肉溶接サイズ (S) は、板厚と同サイズとする。
 2) 板厚が異なる場合、t は板厚の薄いほうとする。
 3) 設計図書 (図面及び仕様書) に示す断続隅肉溶接の長さは、図 1. 2 の有効長さ (L) とし、隅肉のサイズ (S) の 1.0 倍 かつ 2.5mm 以上 かつ 構造設計値以上とする。ただし、有効長さは、ビードの始点 (La) 及びクレーター (Lb) を除いた部分とする。

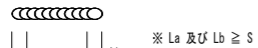


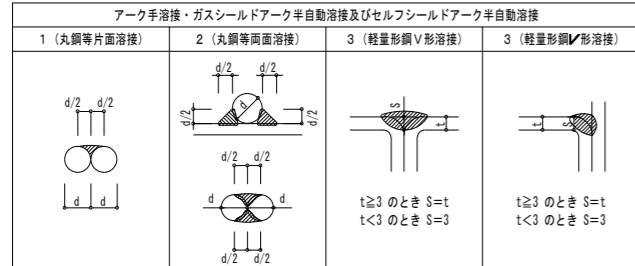
図 1. 2 断続隅肉溶接の長さ

- 4) 組立て溶接は、組立て・運搬・本溶接作業において組立て部材の形状を保持し、かつ組立て溶接が割れないように、必要で十分な長さ 4mm 以上の脚長をもつビードを適切な間隔で配置しなければならない。組立て溶接の溶接長さは、ショートビードとならないよう板厚 t ≤ 6mm の場合、3.0mm 以上、板厚 t > 6mm の場合、4.0mm 以上とする。

b) フレア溶接

フレア溶接の開先標準は、図 1. 3 による。

図 1. 3 フレア溶接の開先標準



5. 溶接施工

a) 余盛り

隅肉溶接及びフレア溶接の溶接部は、余盛りを行う。余盛り高さの上限は、表 1. 3 による。

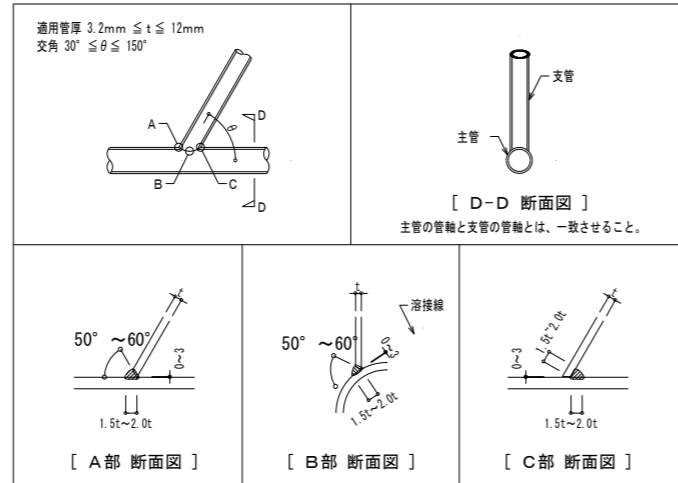
表 1. 3 余盛り高さの限度

溶接継手	溶接工法	余盛り高さの限度
隅肉溶接	手溶接	3
フレア溶接	半自動溶接	

b) 鋼管分岐継手

鋼管分岐継手における支管は、主管外形より細径のものを使用し、その開先標準は図 1. 4 による。ただし、自動機械により開先加工を行う場合は、これ以外の形状をとることができる。

図 1. 4 鋼管分岐継手開先標準

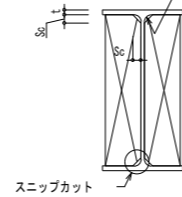


c) スニップカット

溶接の交差部をスニップカット (Sc) で処理する場合は標準寸法は、鋼材の板厚に応じて表 1. 4 によるものとする。ただし、既成形鋼のスニップカットは、Sc = r + 2 により求めるものとする。

表 1. 4 スニップカットの標準寸法

板厚 (t)	スニップカット寸法 (Sc)
3.2 ~ 6	10
9	12
12	14
16 以上	15

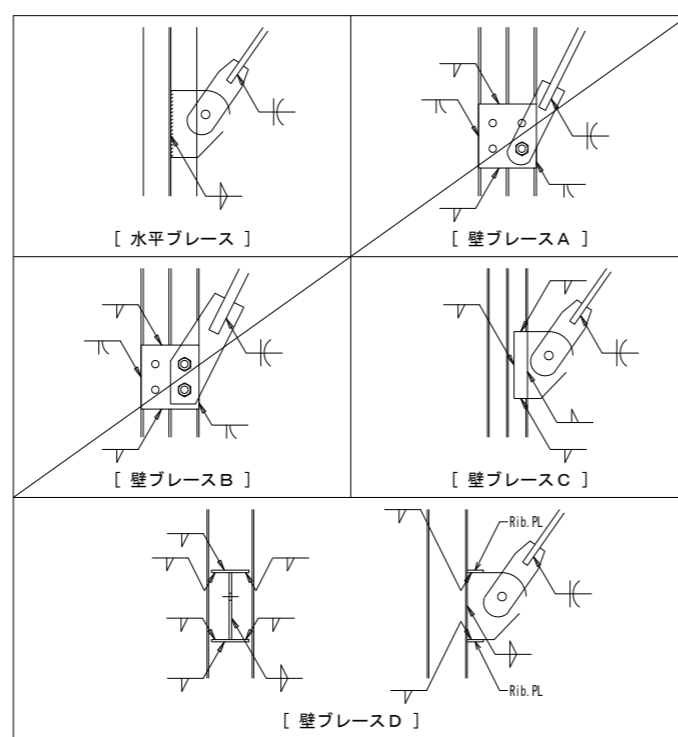


6. 溶接部詳細図

a) プレース

プレース端部の溶接取付標準は、図 1. 5 による。

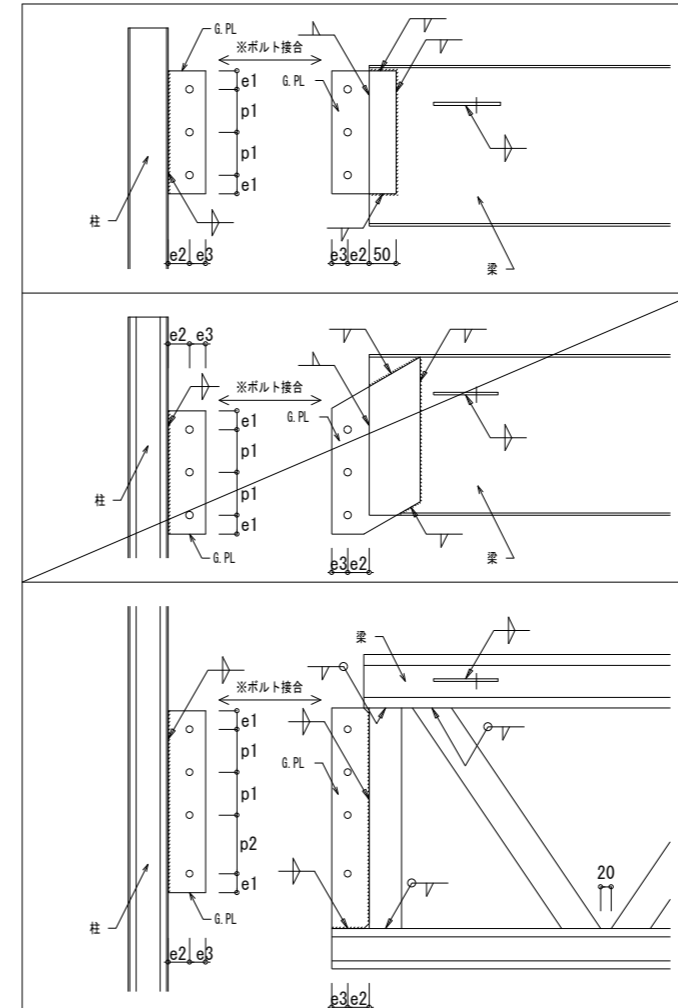
図 1. 5 プレース端部の溶接取付標準



b) 柱・梁

柱・梁の溶接取付標準は、図 1. 6 による。

図 1. 6 柱及び梁の溶接取付標準



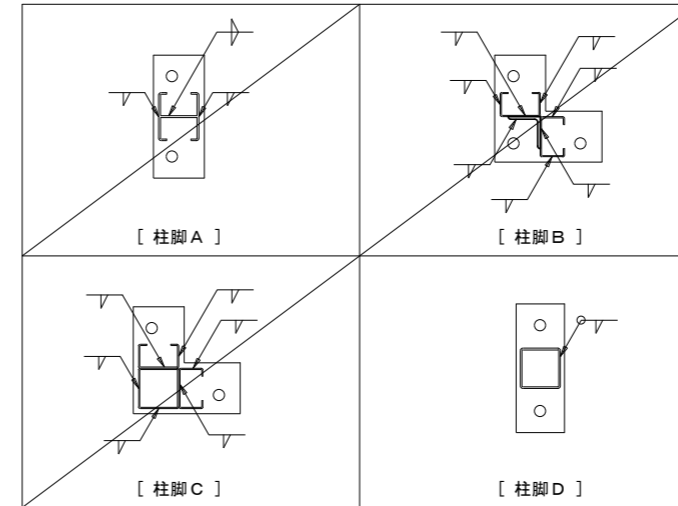
c) 図 1.6 ボルトピッチ

記号	e1	e2	e3	p1	p2
ピッチ	4.0	4.0	3.0	50~80	11.0

d) ベースプレート

ベースプレートの溶接取付標準は、図 1. 7 による。

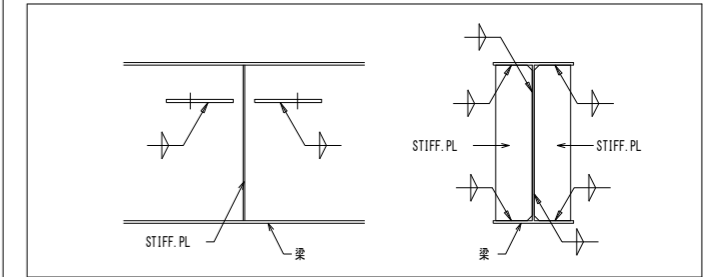
図 1. 7 ベースプレートの溶接取付標準 (柱の板厚 t < 6mm の場合に適用する。)



e) スチフナープレート

スチフナープレートの溶接取付標準は、図 1. 8 による。

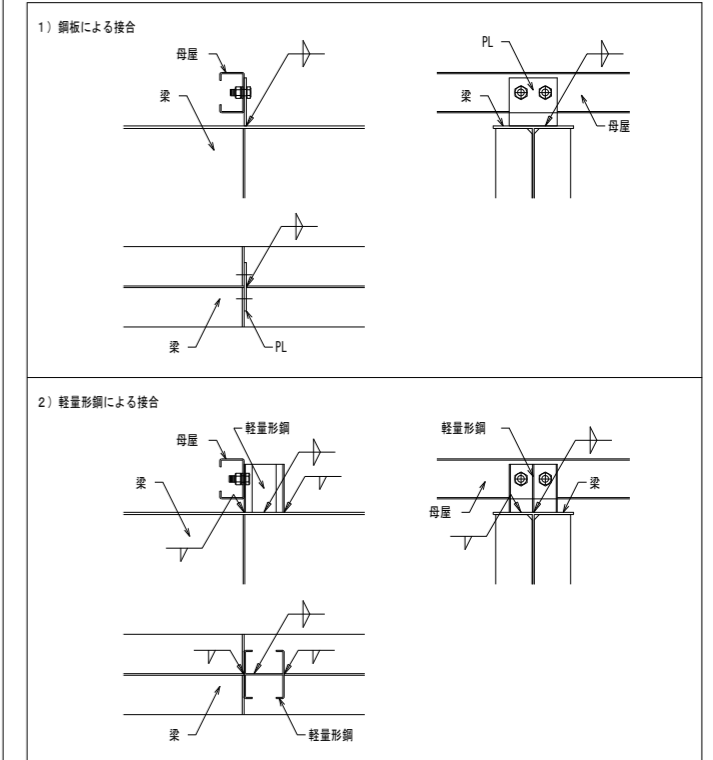
図 1. 8 スチフナープレートの溶接取付標準

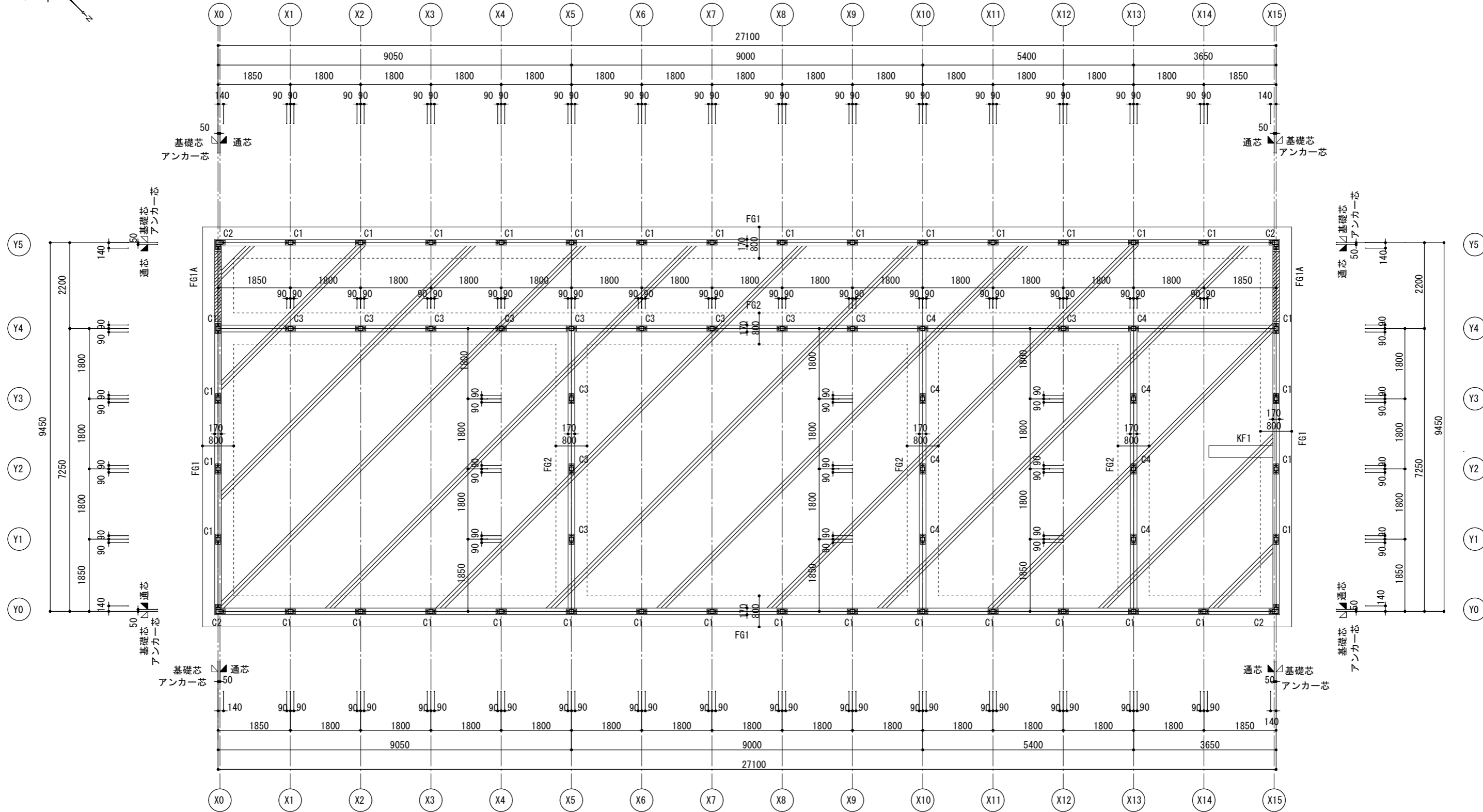
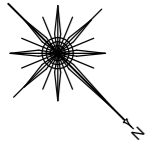


f) 母屋

母屋の溶接取付標準は、図 1. 9 による。

図 1. 9 母屋の溶接取付標準



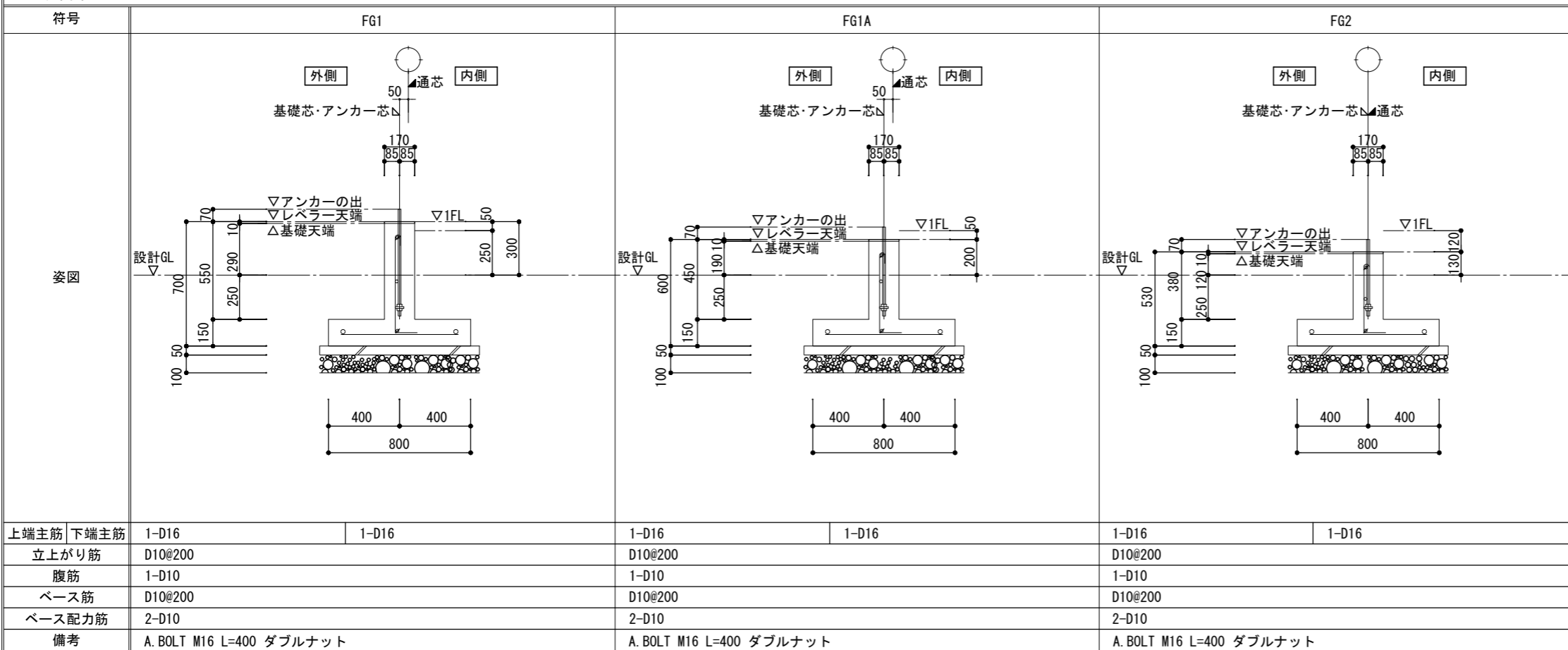


基礎伏図 S=1/50

基礎仕様
 【鉄筋】
 SD295 (D16以下)
 【コンクリート】
 単位 1:270以上 (全長400)
 SNR490B 転送砂
 定着板付き (3アザ付締め)
 【シフト】
 ・普通コンクリート JIS A 5308 (計画共用期間の級: 短期)
 ・設計基礎強度 (高層): $F_c=21\text{N/mm}^2$
 ・設計基礎強度 (低層): $F_c=20\text{N/mm}^2$ (構造体強度補正値)
 ・設計基礎強度 (土間・捨て2): $F_c=18\text{N/mm}^2$
 ・所定 α : 15cm
 【地耐力】
 50kN/m² (長期) 100kN/m² (短期) 仮定値

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	図面名称 基礎伏図	
設計者 有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	S-06
一級建築士 建設大臣登録第21604号 宮本真貴		図面枚数	

基礎詳細図



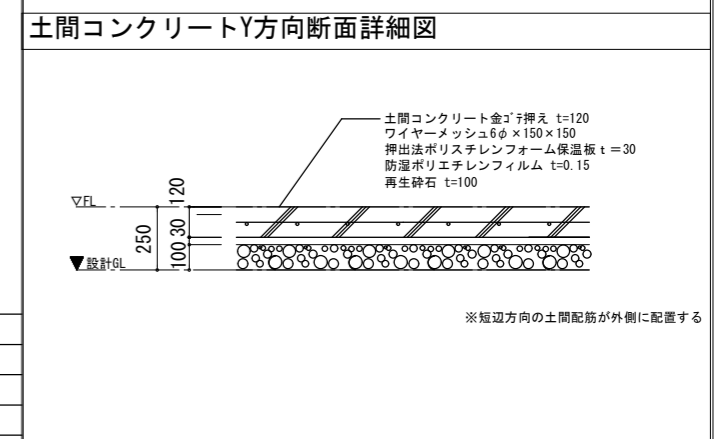
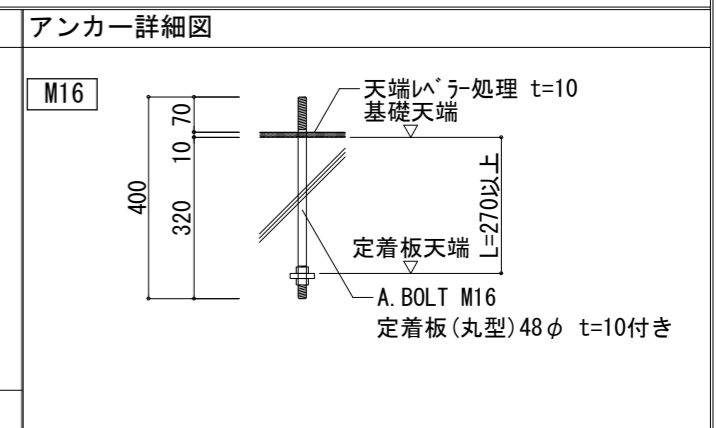
上端主筋 下端主筋	1-D16 1-D16	1-D16 1-D16	1-D16 1-D16
立上がり筋	D10@200	D10@200	D10@200
腹筋	1-D10	1-D10	1-D10
ベース筋	D10@200	D10@200	D10@200
ベース配力筋	2-D10	2-D10	2-D10
備考	A. BOLT M16 L=400 ダブルナット	A. BOLT M16 L=400 ダブルナット	A. BOLT M16 L=400 ダブルナット

符号	KF1		
----	-----	--	--



上端主筋 下端主筋	2-D16 2-D16
-------------	---------------

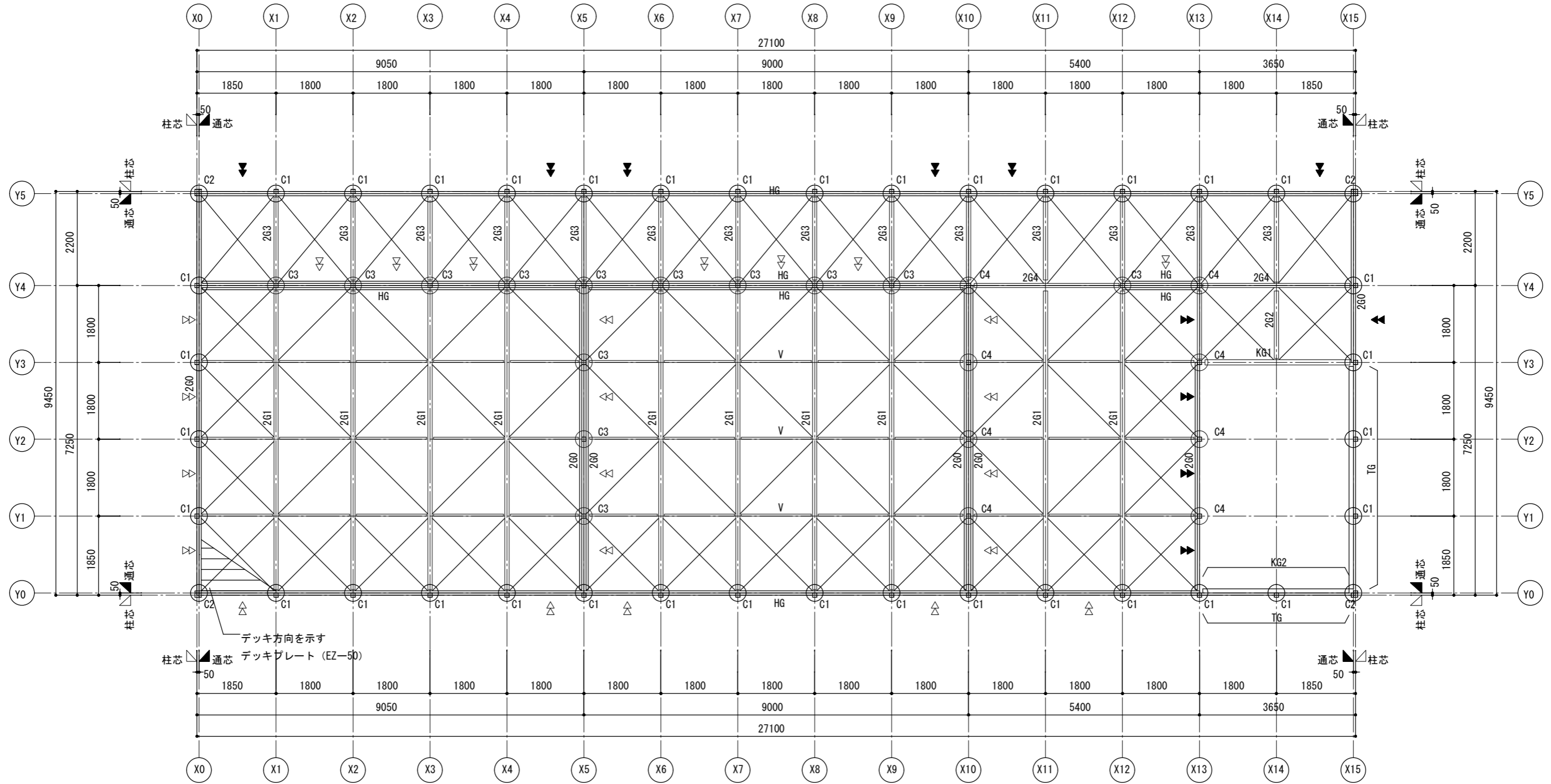
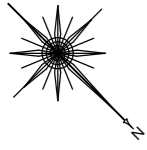
立上がり筋	HOOP: D10@200 (フック交互)
腹筋	2-D10
ベース筋	
ベース配力筋	
備考	A. BOLT M16 L=400 ダブルナット 巾止め筋 D10@1000



基礎仕様

- 【鉄筋】 SD295 (D16以下)
 - 【アンカーボルト】 M16 L=270以上 (全長400) SNR490B 転造社 定着板付き (ダブルナット締め)
 - 【コンクリート】
 - ・普通コンクリート JIS A 5308 (計画共用期間の級: 短期)
 - ・設計基準強度 (基礎): $F_c=21N/mm^2$
 - ・調合管理強度: F_c+mS_n (構造体強度補正值)
 - ※ mS_n (構造体強度補正值) は施工時期によって決定すること。
 - ・設計基準強度 (土間・捨てコン): $F_c=18N/mm^2$
 - ・所要スランプ: 15cm
 - 【地耐力】 50kN/m² (長期) 100kN/m² (短期) 仮定値
- 鉄筋の断面表示は下記の記号による。

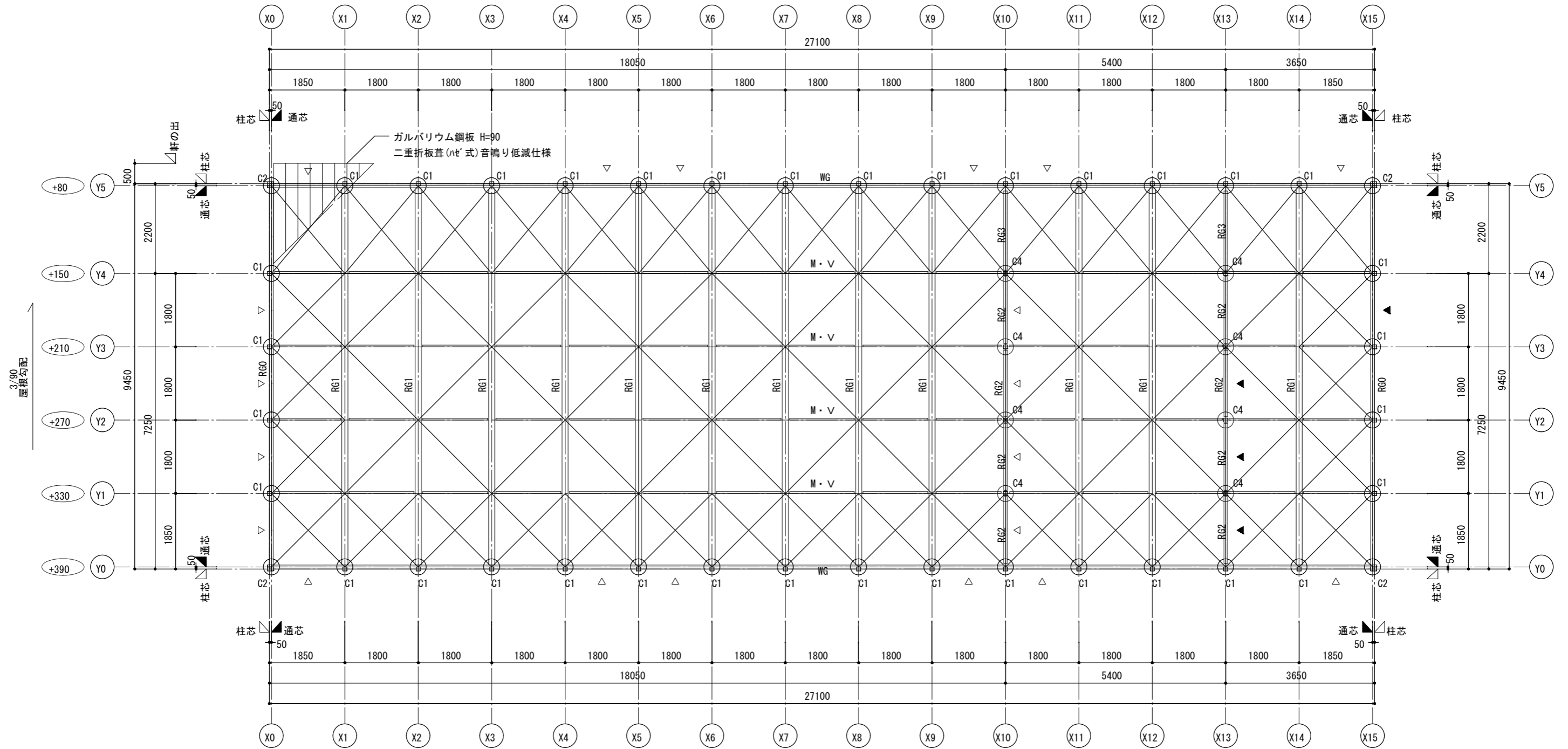
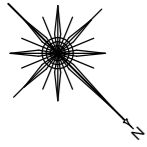
異形	記号
D10	○
D13	×
D16	∅
D19	●



2階梁伏図 S=1/50

- 凡例
- ▼ : 壁ブレース (M18) を示す
 - ▽ : 壁ブレース (M20) を示す
 - : 水平ブレース (M12) を示す
 - - - : 天井下地 (C-60×30×10×2.3) を示す

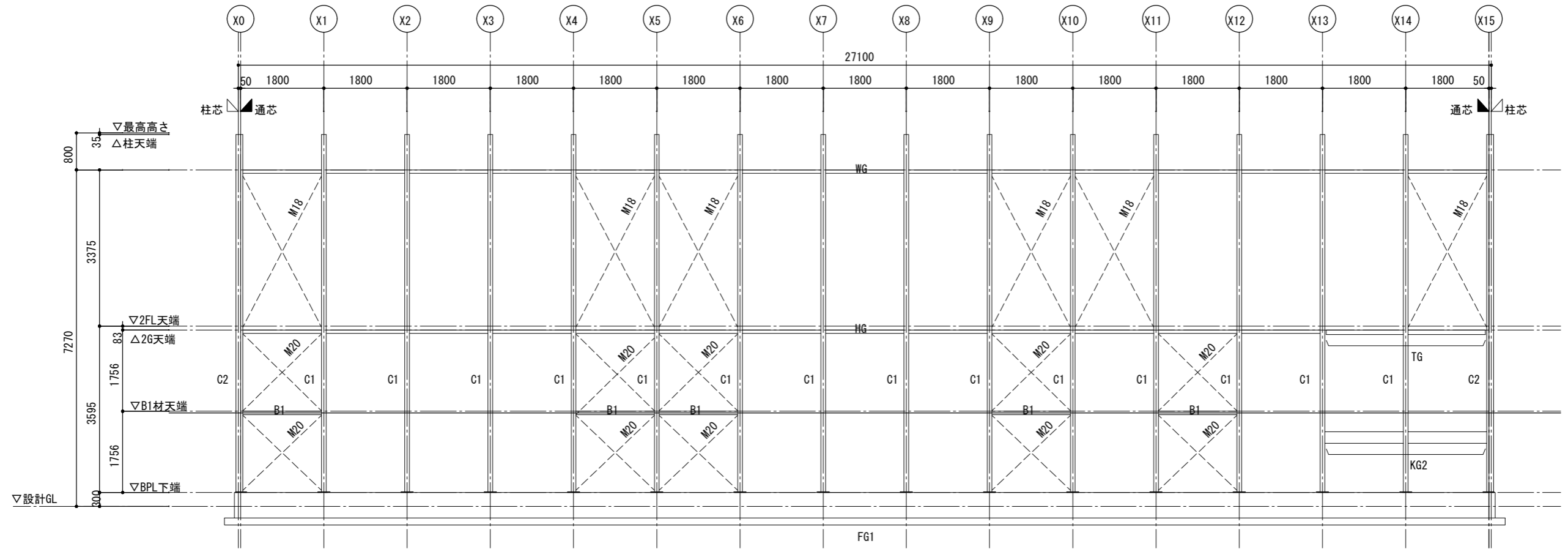
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	2階梁伏図	
設計者			図面番号	種類	数量	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 〒220-0801 横浜市西区南青木2-1-10 宮本ビル						S-08



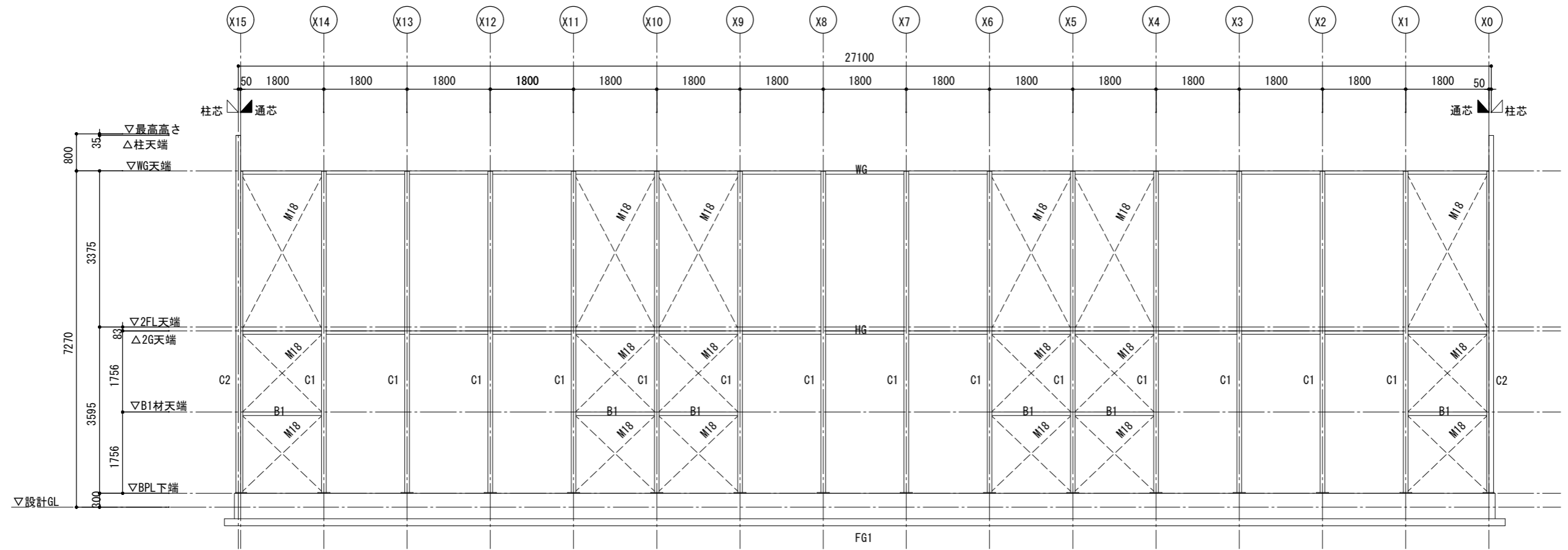
小屋伏図 S=1/50

- 凡例
- ▼: 壁ブレース (M16) を示す
 - ▽: 壁ブレース (M18) を示す
 - : 水平ブレース (M12) を示す
 - : 天井下地 (C-60×30×10×2.3) を示す

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	小屋伏図	
設計者		図面番号	棟番号	層番号	図面枚数	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 〒220-0202 横浜市西区南青木2-10-45 宮本ビル						S-09

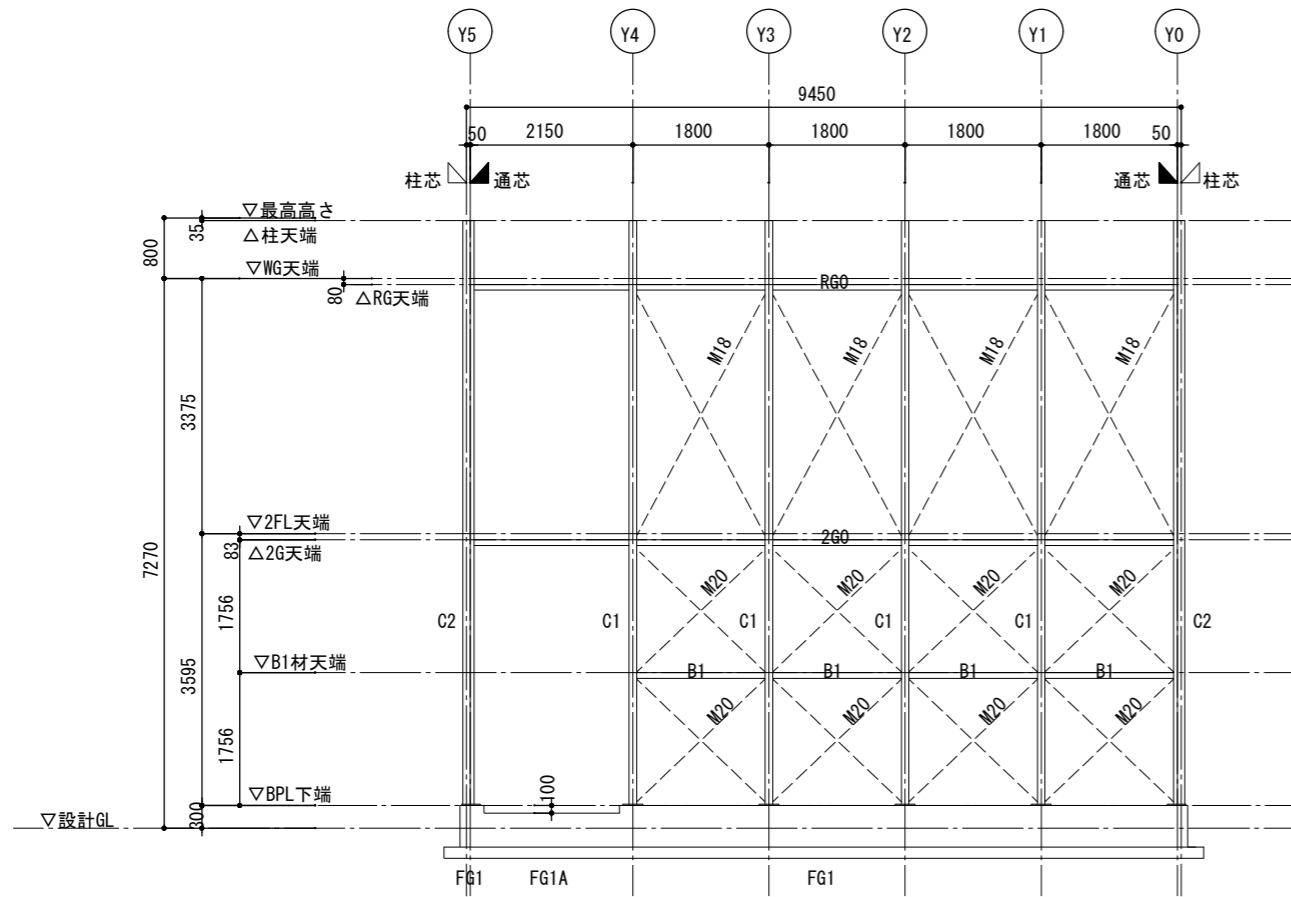


YO通り軸組図 S=1/50

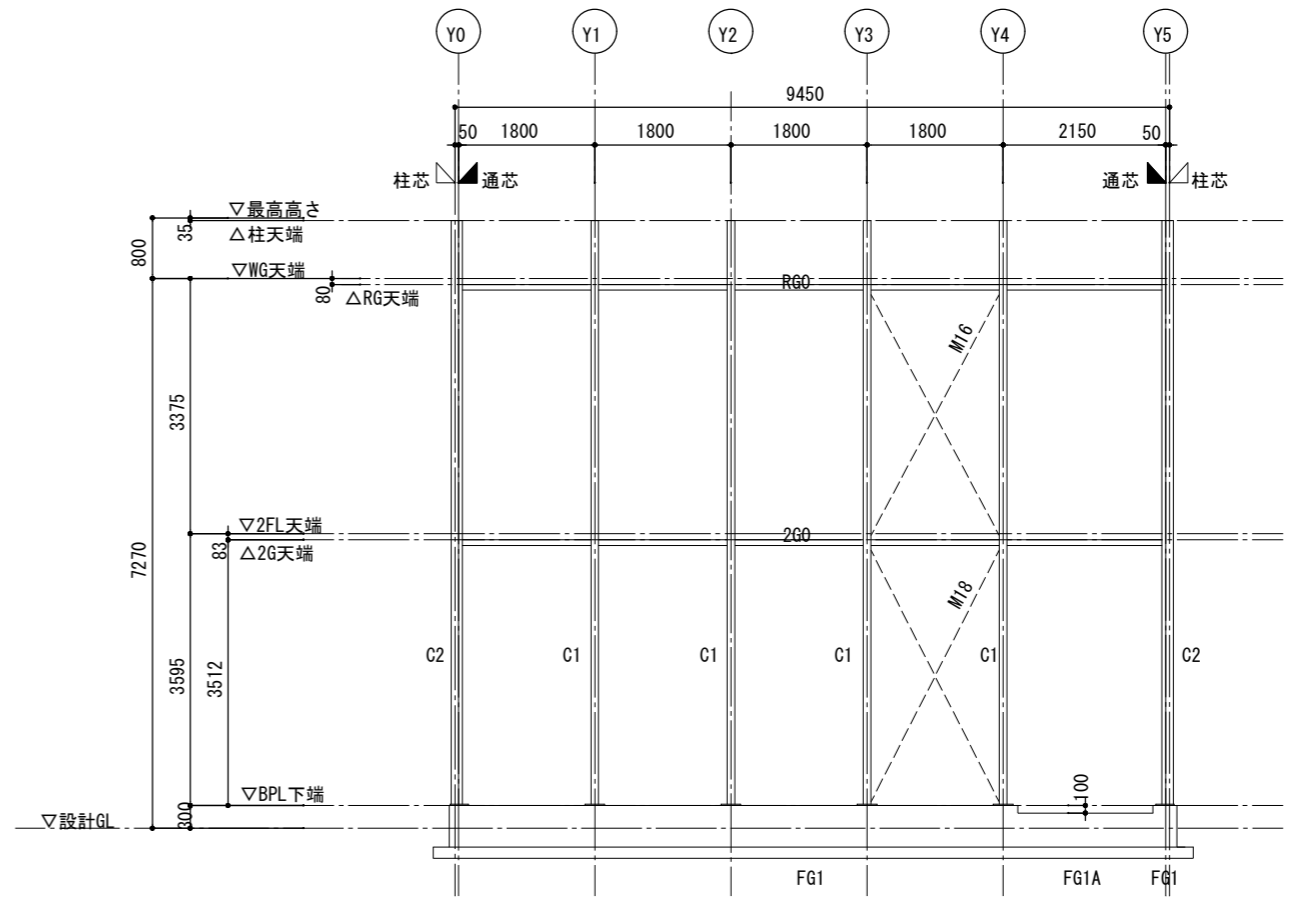


Y5通り軸組図 S=1/50

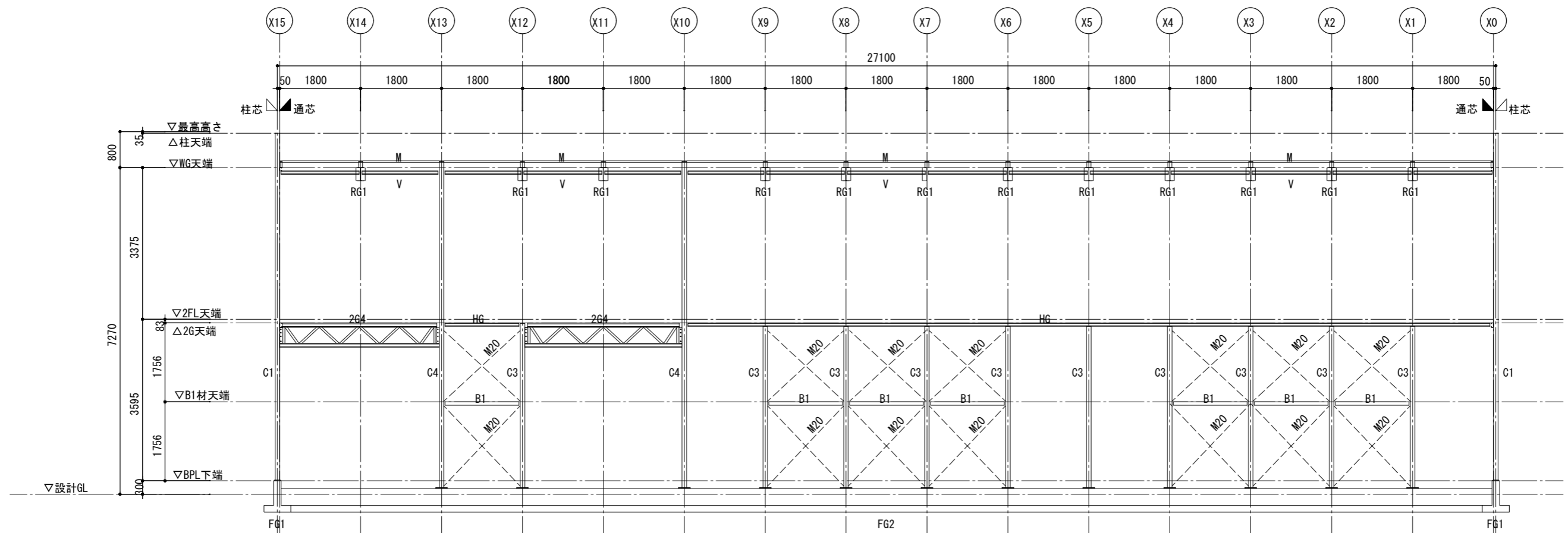
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50	図面名称		
設計者		図面名称	軸組図(1)			
有限会社宮本建築設計事務所		図面番号	S-10			
一級建築士 建設大臣登録第21045号 宮本昌康		図面番号	S-10			



X0通り軸組図 S=1/50

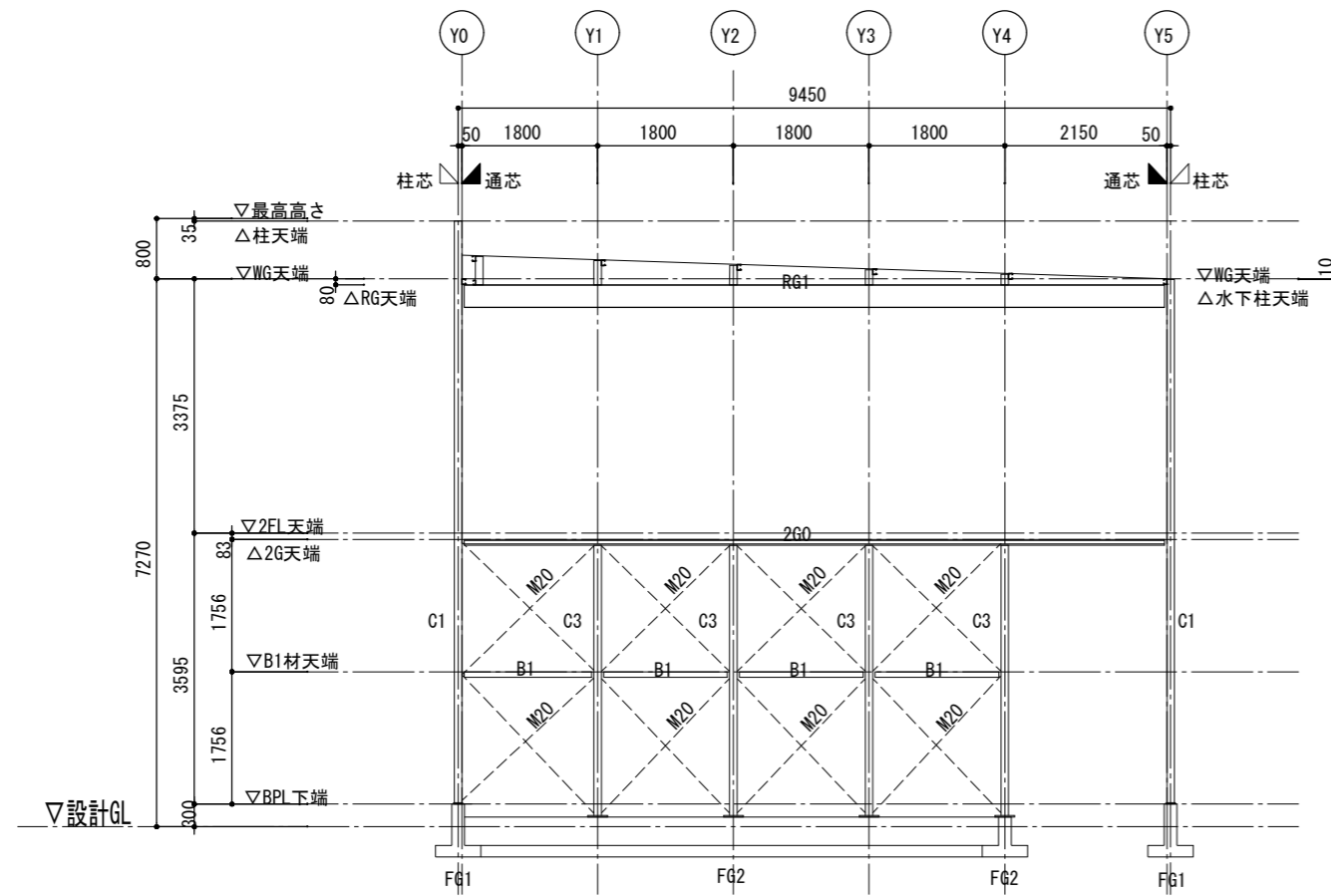


X15通り軸組図 S=1/50

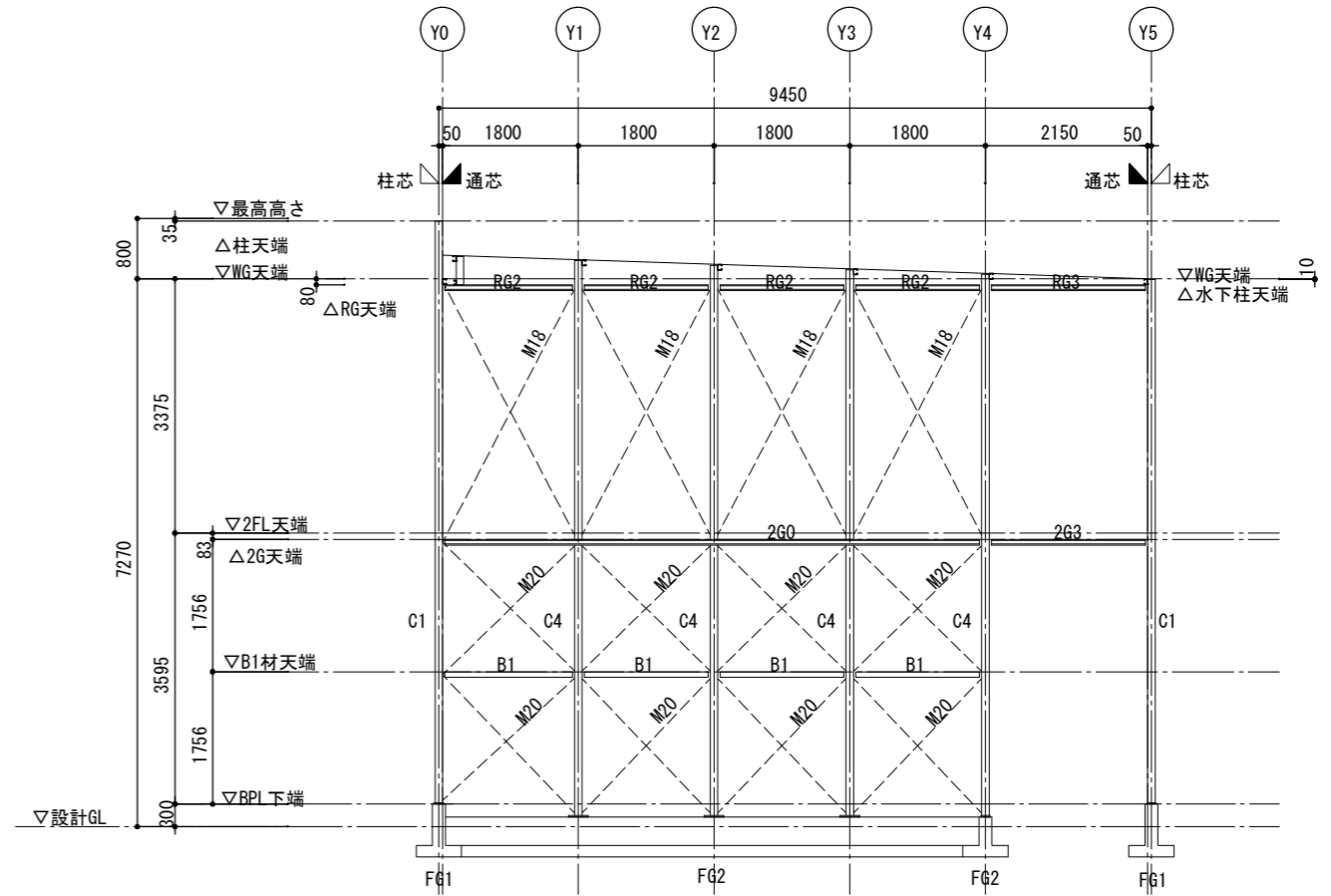


Y4通り軸組図 S=1/50

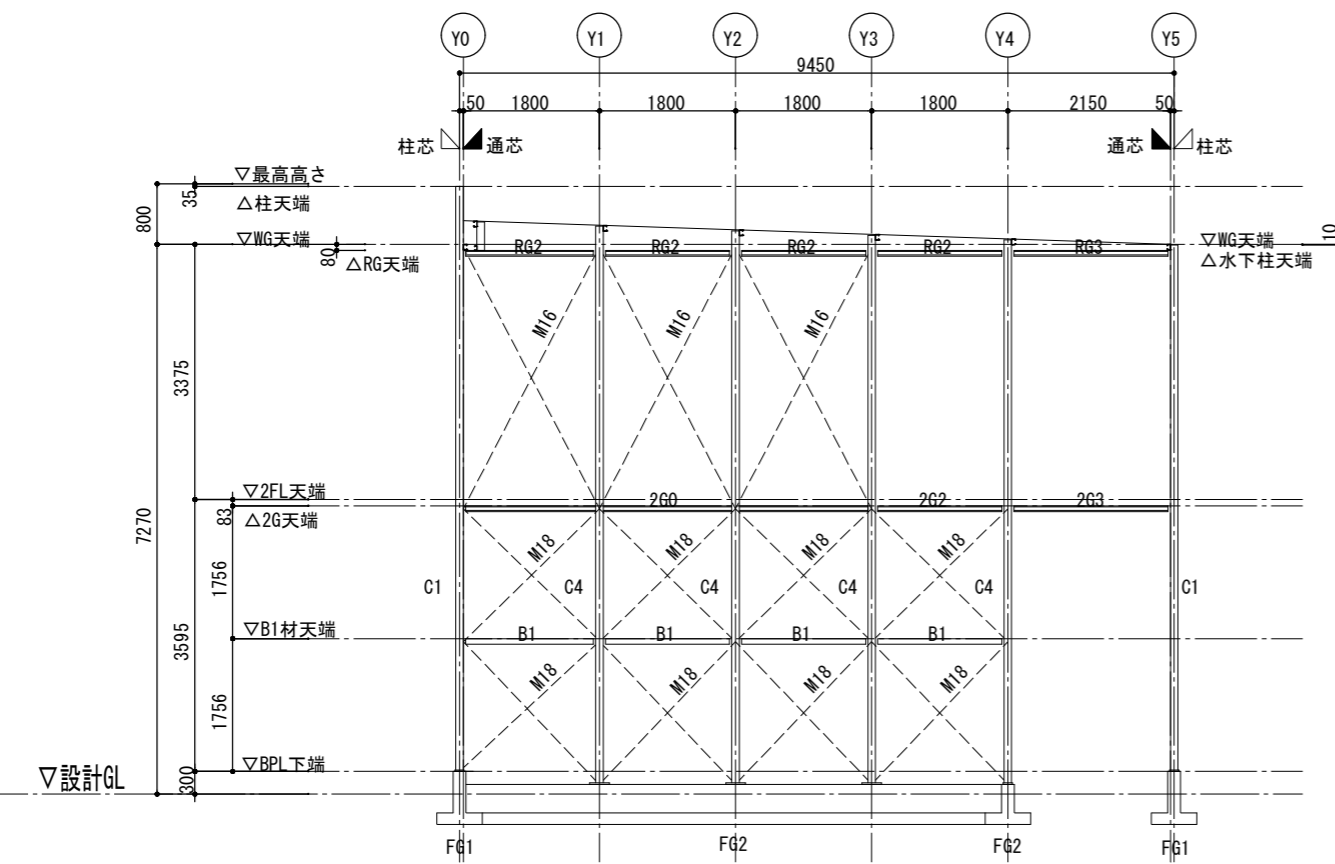
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50	A3:1/100	図面名称	軸組図(2)
設計者		図面番号	棟番号	層番号	図面枚数	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所		〒220-0801 横浜市港北区新横浜2-1-1		〒220-0801 横浜市港北区新横浜2-1-1		S-11



X5通り軸組図 S=1/50

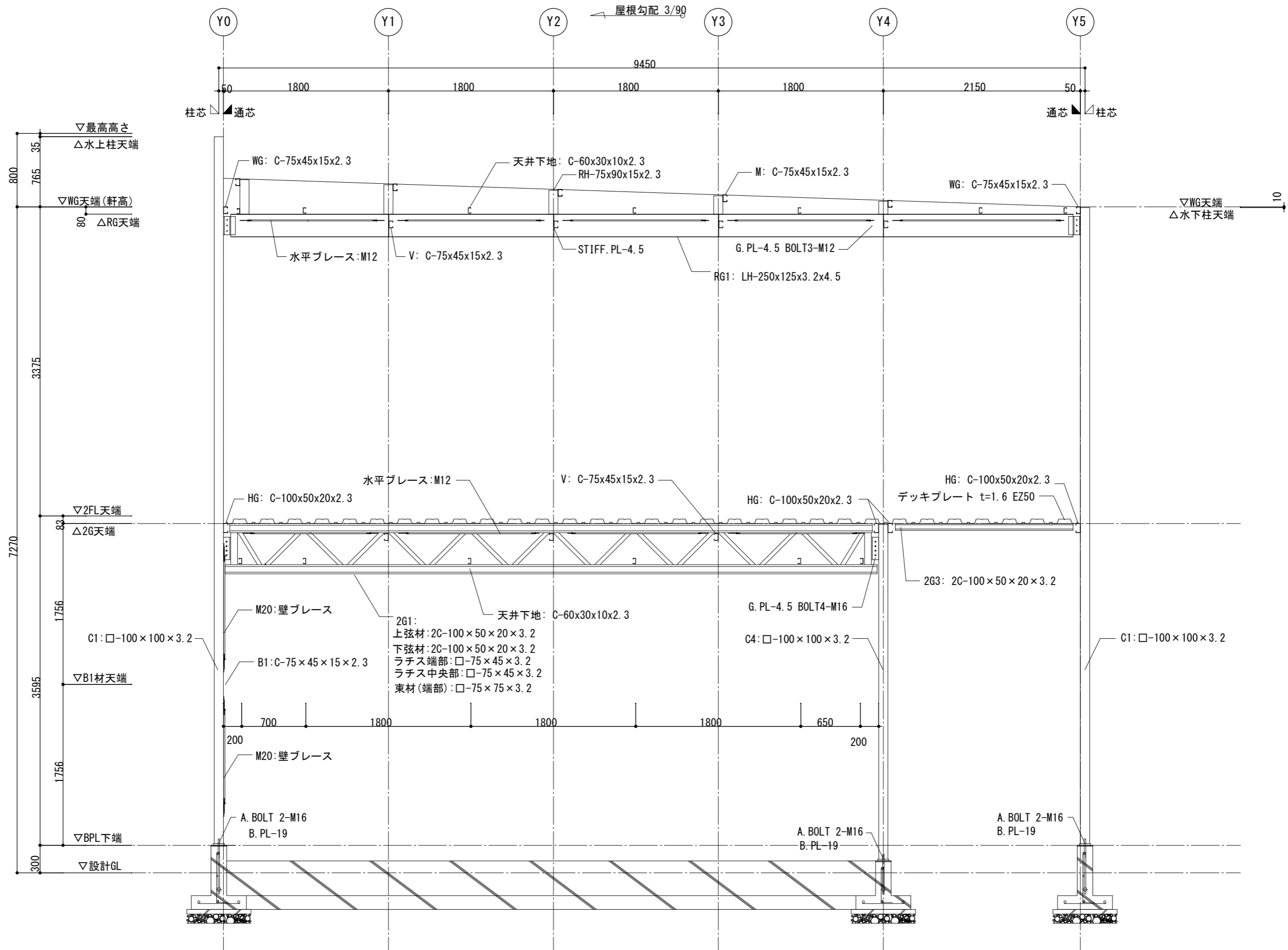


X10通り軸組図 S=1/50



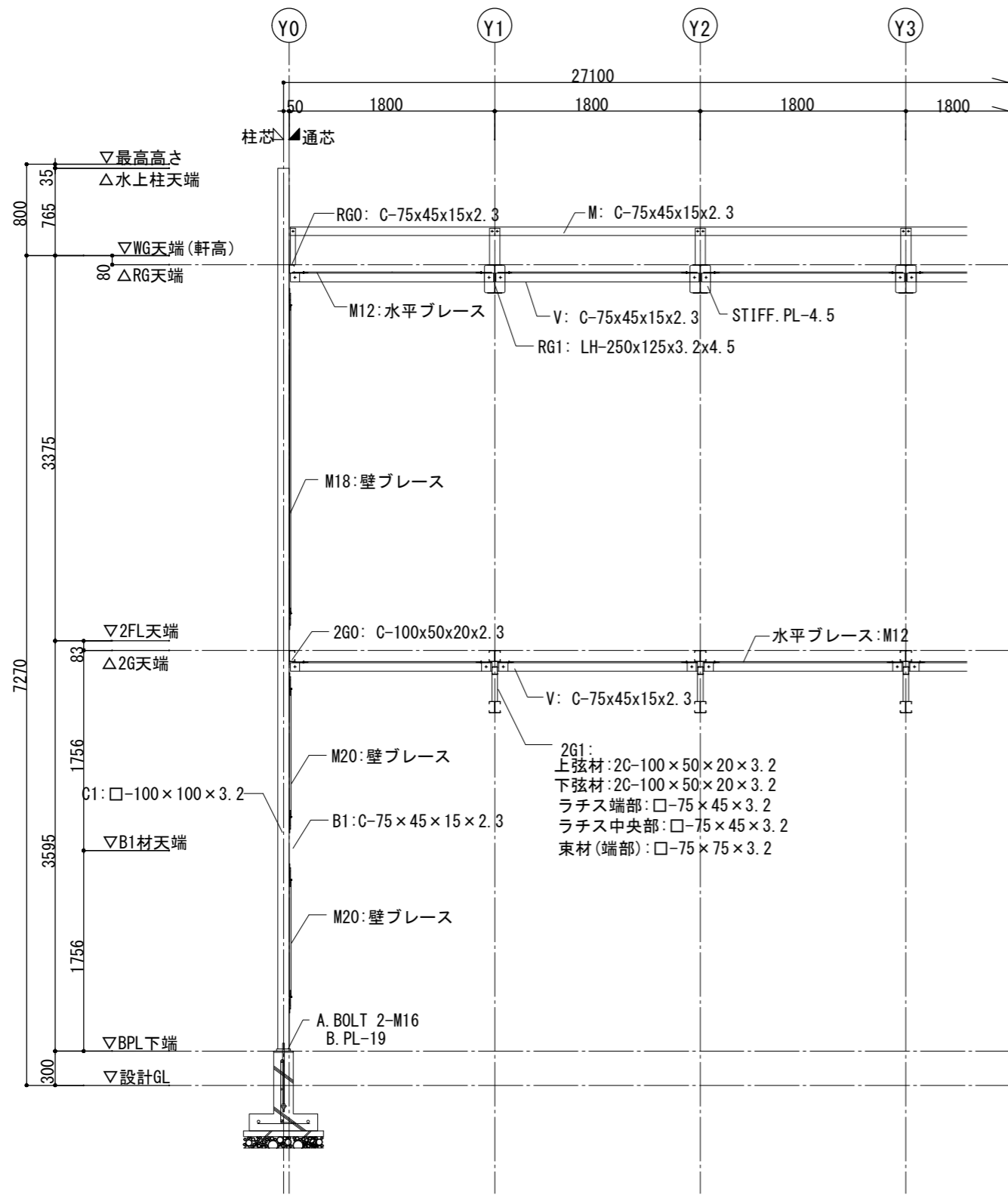
X13通り軸組図 S=1/50

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	軸組図 (3)	
設計者		図面番号	棟番号	層番号	図面枚数	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 〒104-8555 東京都中央区新富1-10-10 宮本ビル						S-12

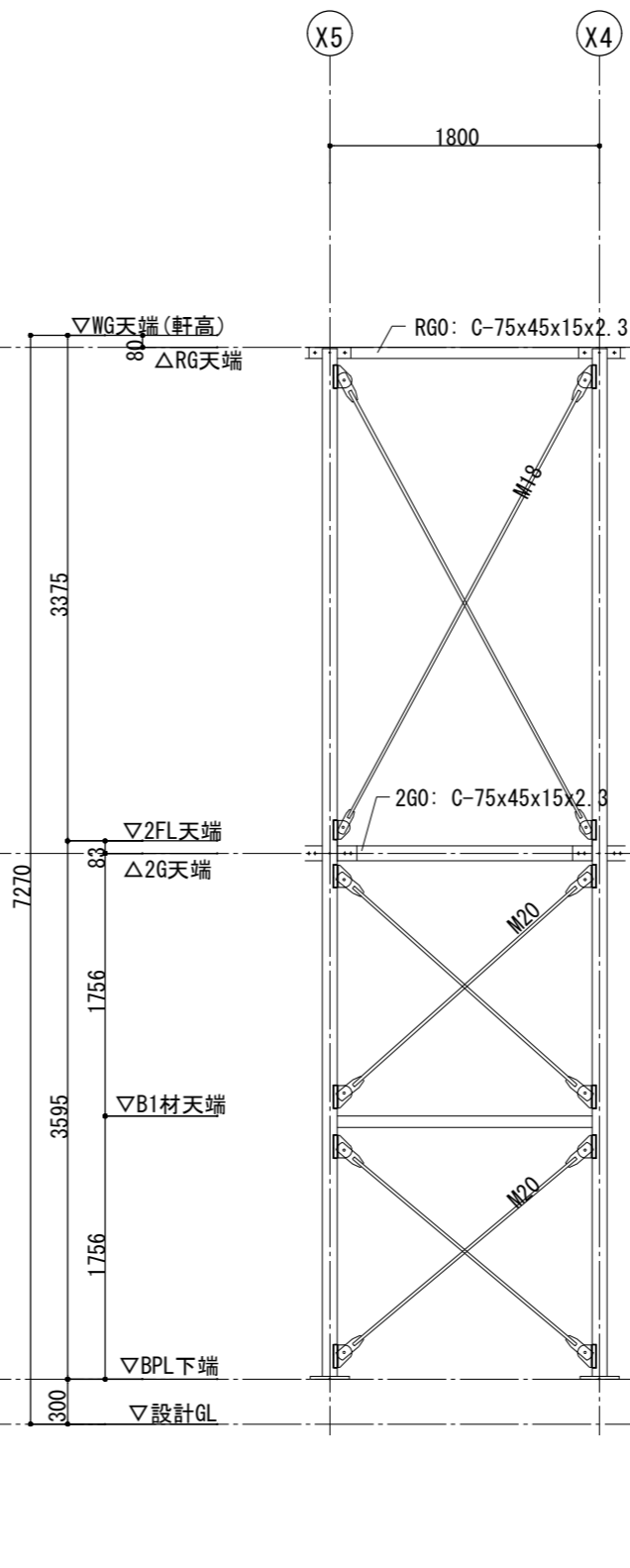


X11通り鉄骨詳細図 S=1/20

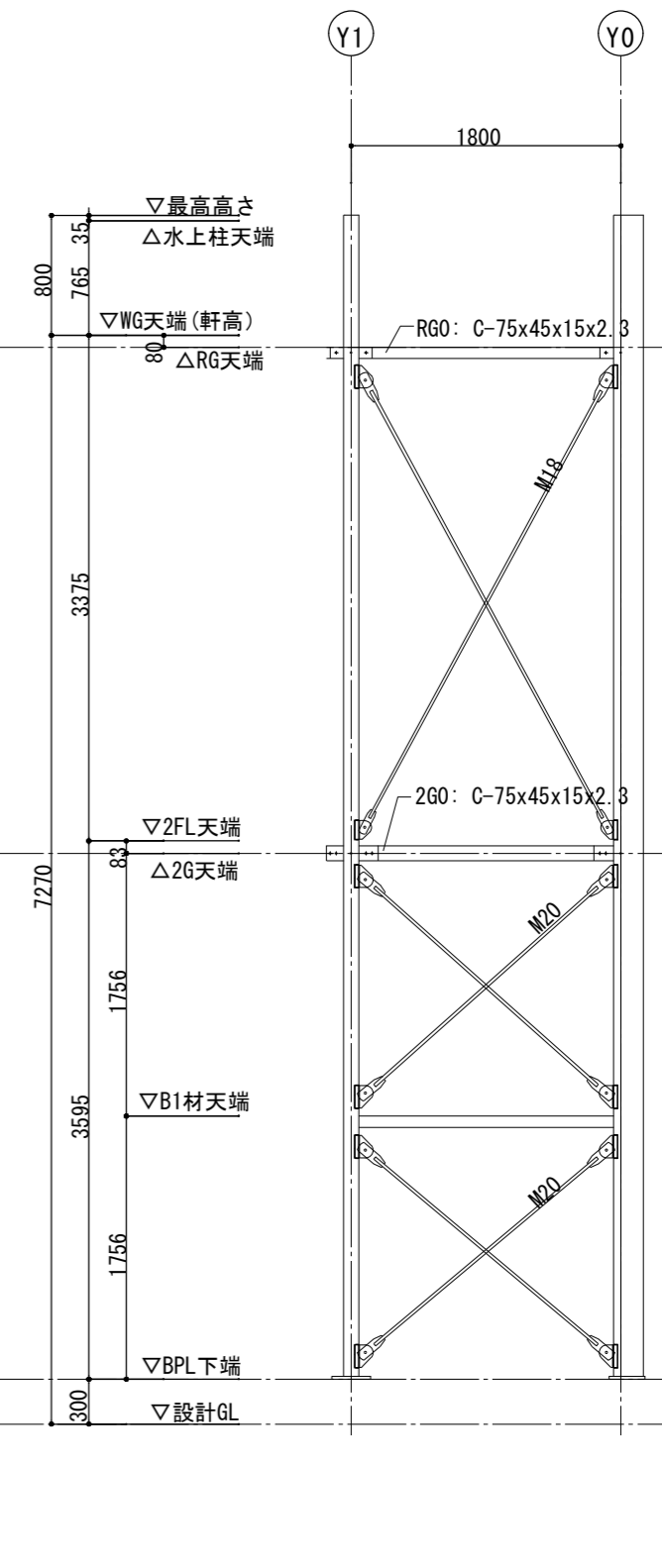
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/20 A3:1/40	図面名称	鉄骨詳細図(1)
設計者		図面番号	図面枚数	図面枚数	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 〒104-8555 東京都中央区新富1-10-10					S-14



Y1通り鉄骨詳細図 S=1/25

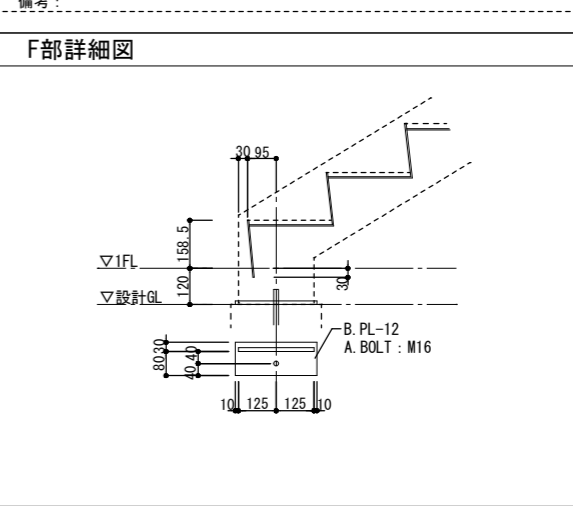
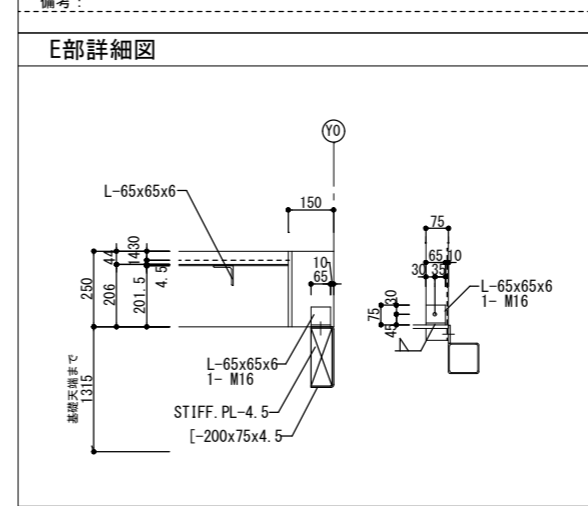
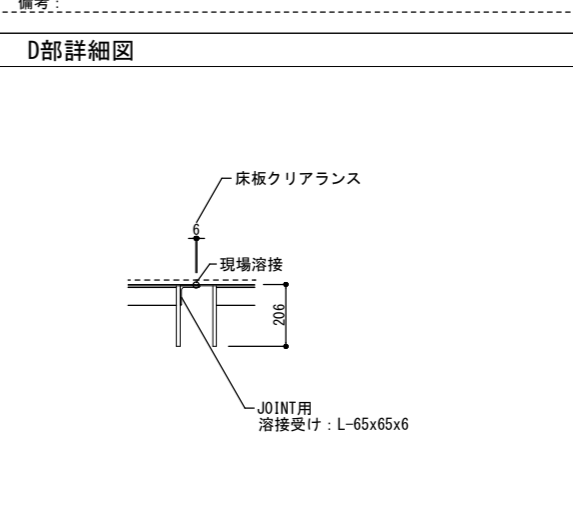
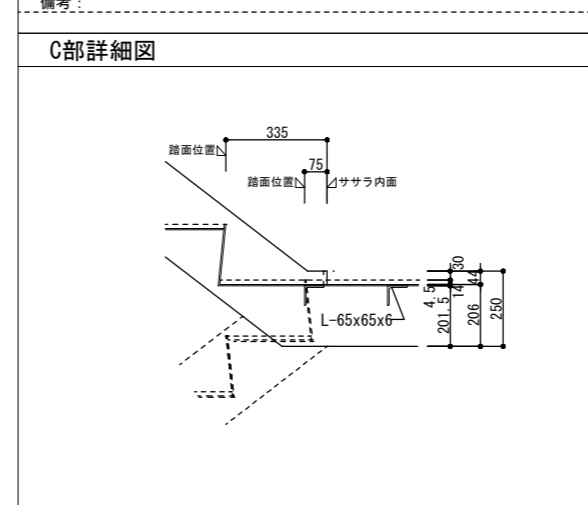
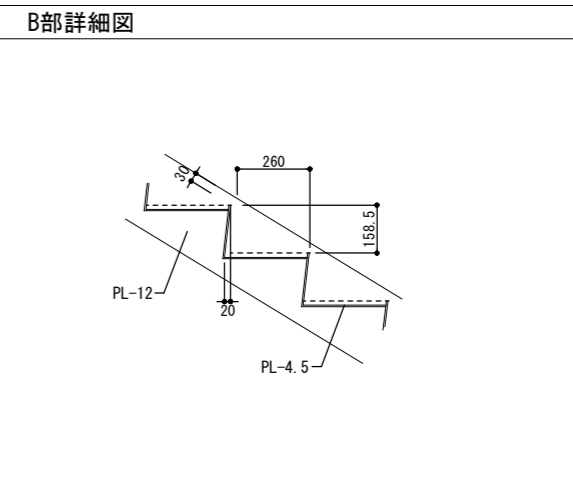
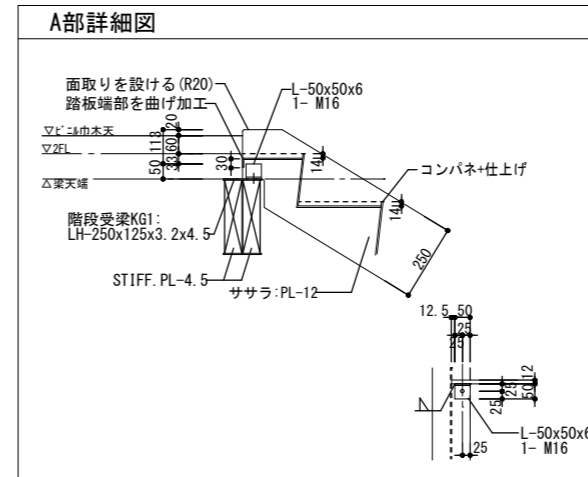
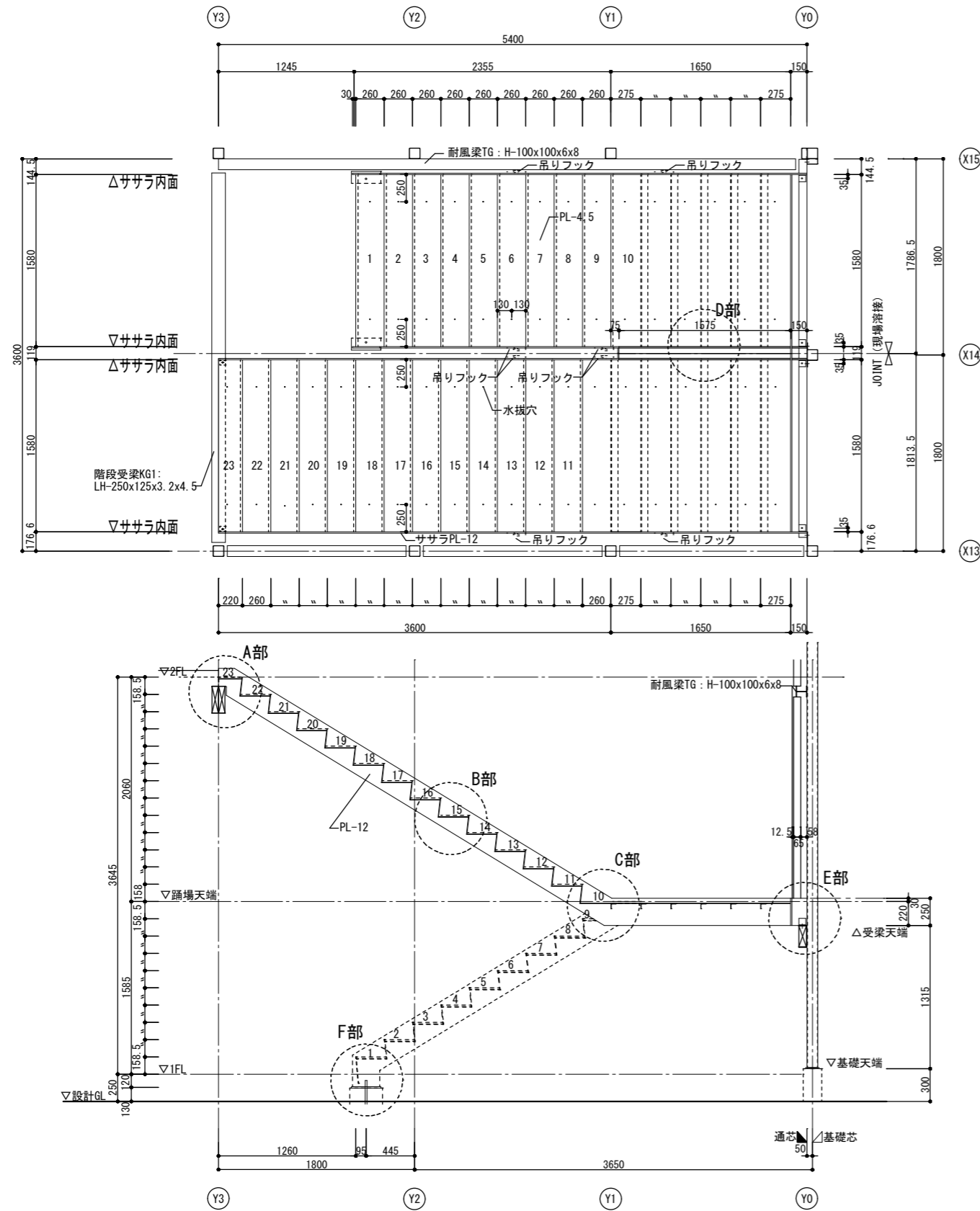


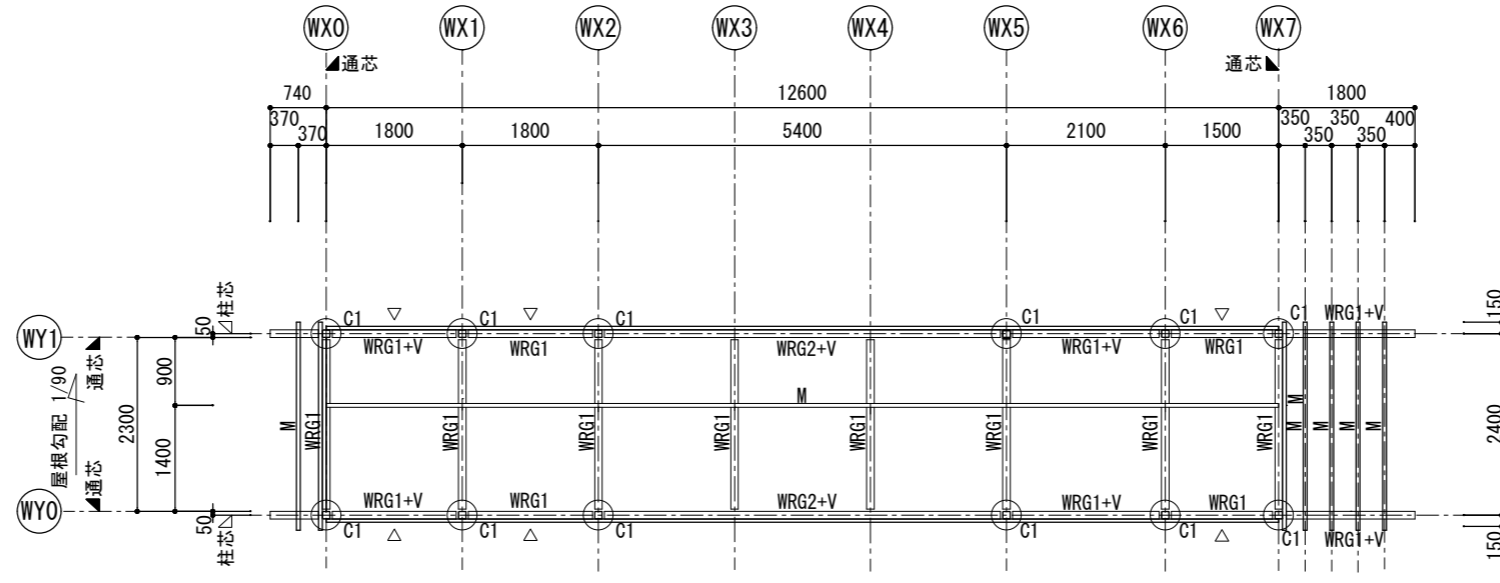
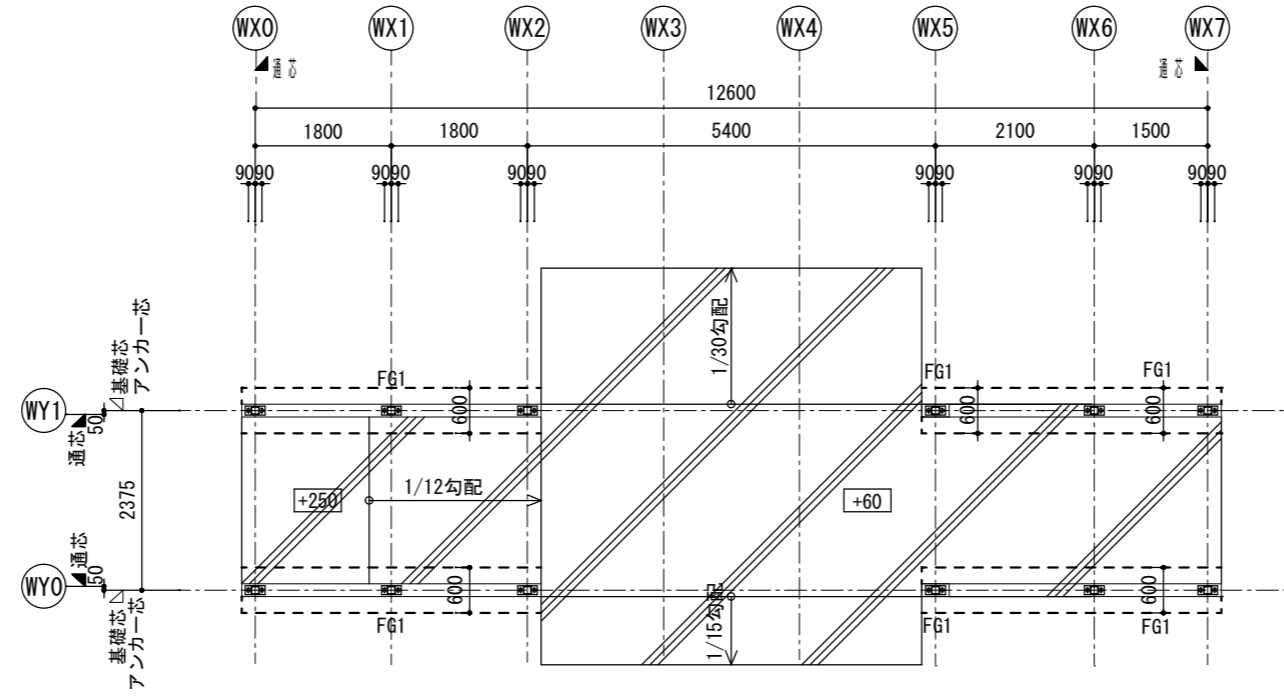
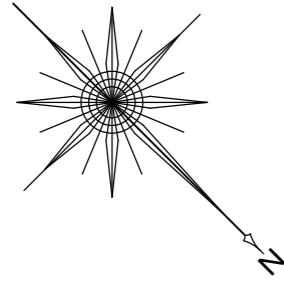
Y5通り鉄骨詳細図 S=1/25



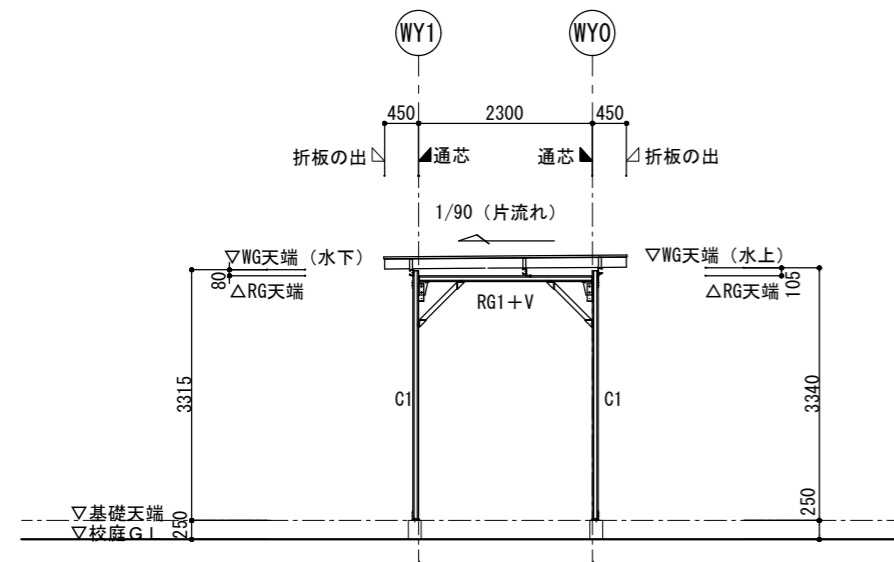
X0通り鉄骨詳細図 S=1/25

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/25 A3:1/50	図面名称 鉄骨詳細図(2)	図面番号
設計者	図面番号	製図者	図面番号
有限会社宮本建築設計事務所 〒224-0292 神奈川県横浜市都筑区新川町2-1-1		製図者	図面番号
		S-15	

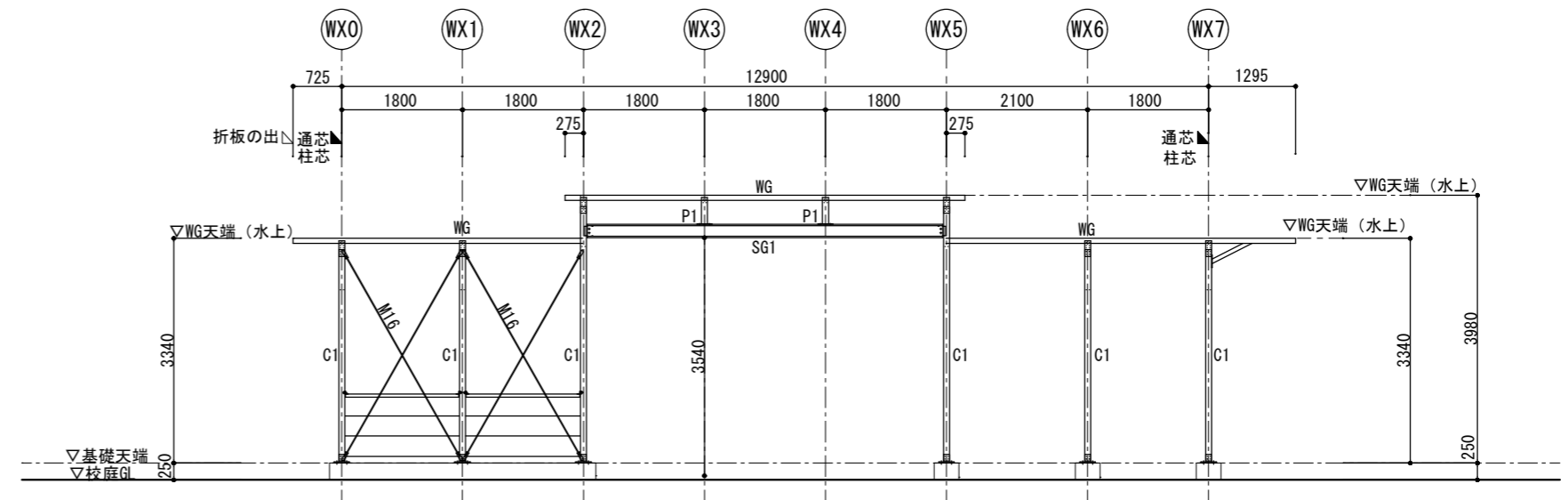




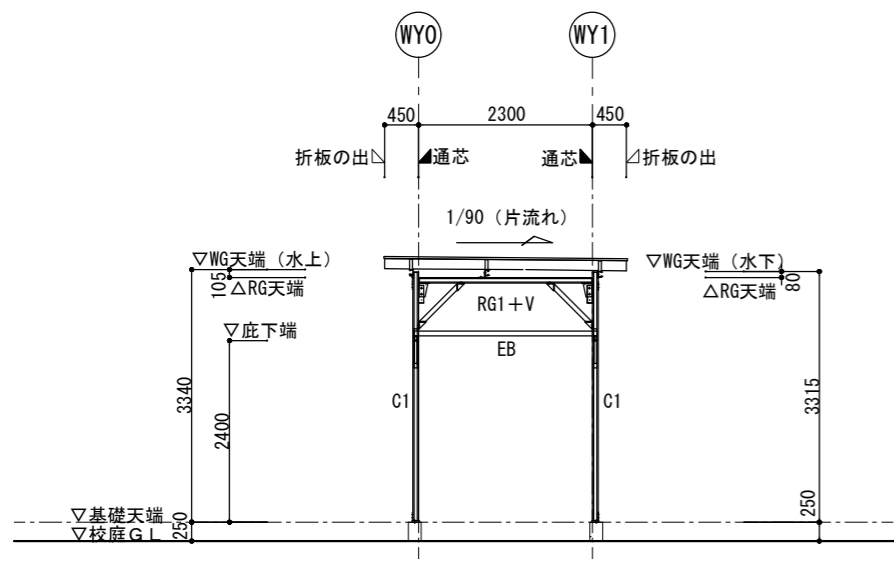
横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	渡り廊下 基礎伏図・小屋伏図	
設計者		図面番号	種別	層数	面積	図面枚数
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建設大臣登録第21045号 宮本真貴						
						図面番号
						S-18



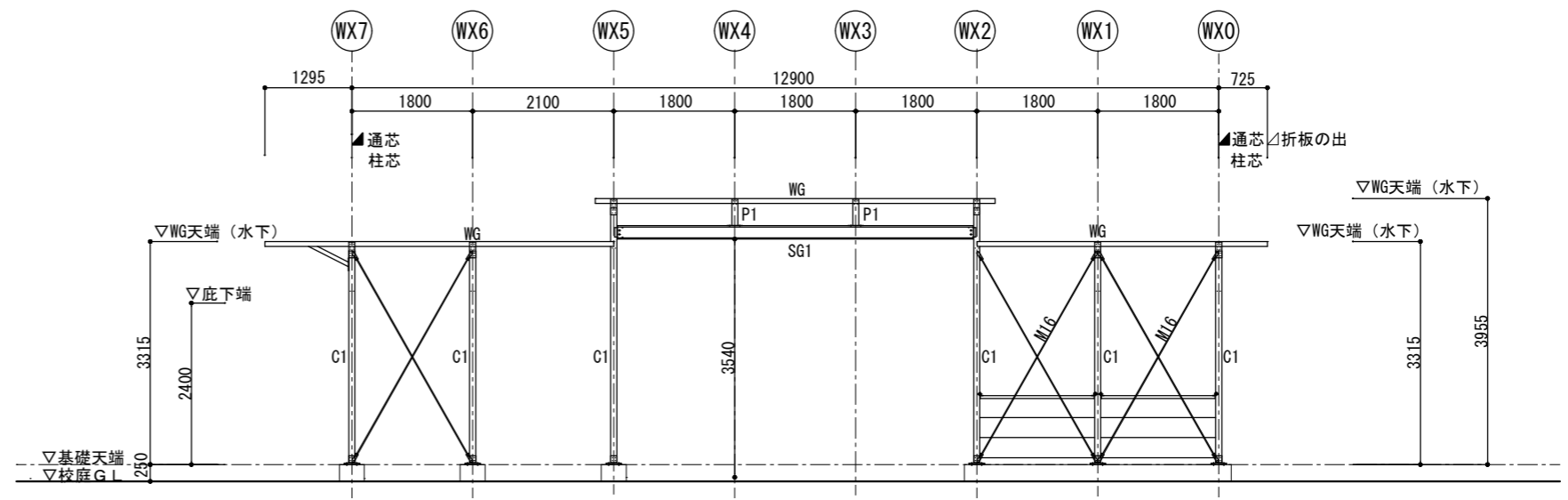
WX0通り軸組図



WY0通り軸組図



WX8通り軸組図



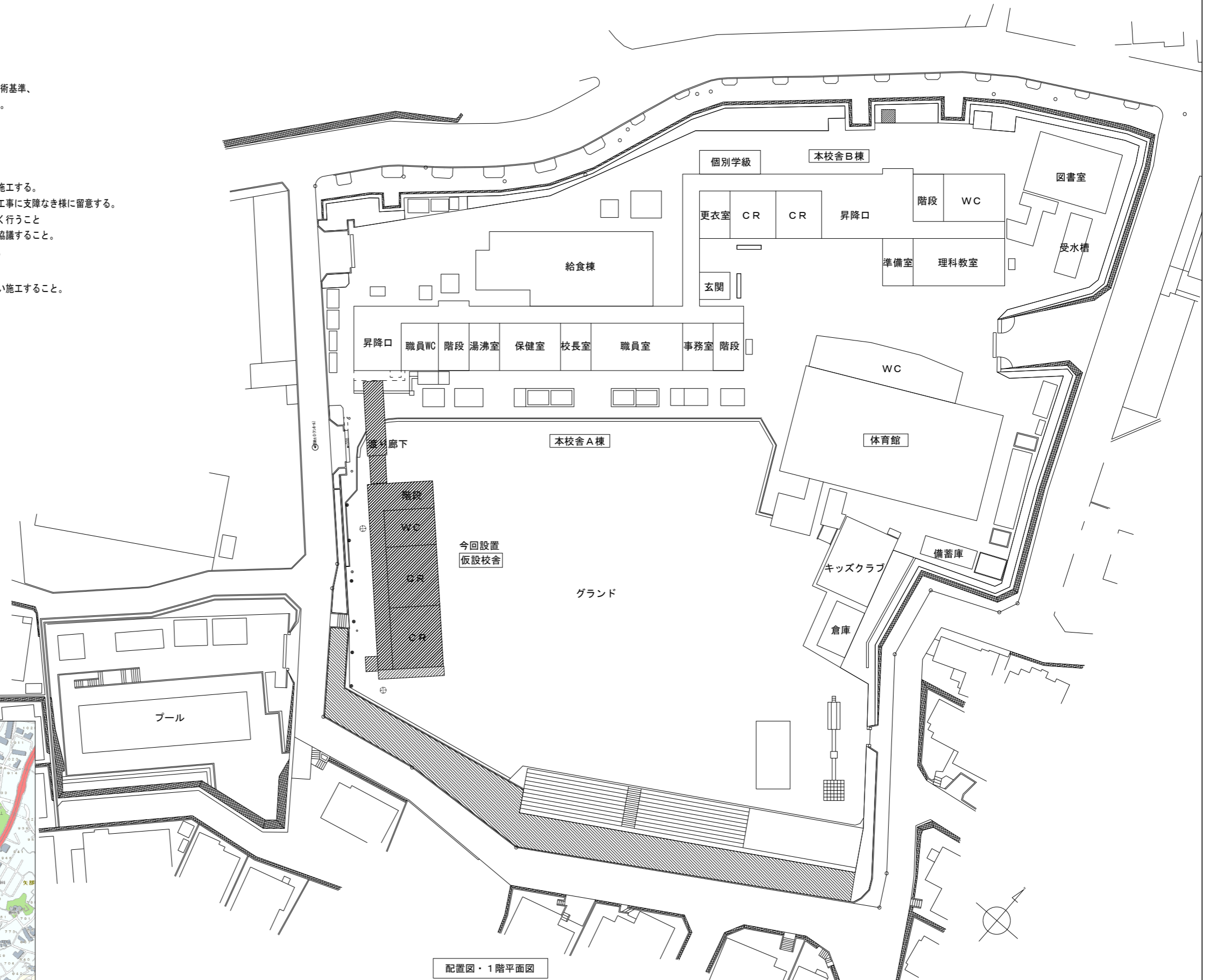
WY1通り軸組図

電気設備特記仕様書

1. 工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事
2. 工事場所 戸塚区矢部町1698番地 TEL: 045-871-3408
3. 一般事項 本工事は、「電気設備工事特別仕様書」(工事広告時最新版)電気設備技術基準、内線規程並びに諸官公署関係法規に準拠し、監督員の指示に従い施工する。
4. 工事概要 (1) 仮設校舎設置に伴う電気工事
5. 一般共通事項 (1) 工事に際し事前に十分な調査を行い、設計内容を理解、確認の上、施工する。
(2) 工事に際しては関係各位と十分な協議、確認の上、安全対策、及び工事に支障なき様に留意する。
(3) 工事に必要な関係官庁との打合せ確認、及び届等については遅滞なく行うこと
(4) 設計図書及び施工上で疑義が生じた場合は検討書を添えて監督員と協議すること。
(5) 工事に際しては工事中、及び完成後、施設に支障なき様に留意する。
(6) 構造壁等を穴あけする場合は、鉄筋検査(X線)を行うこと。
6. 特記事項 (1) 図面上記載なくも施工上必要と思われるものは、監督員の指示に従い施工すること。

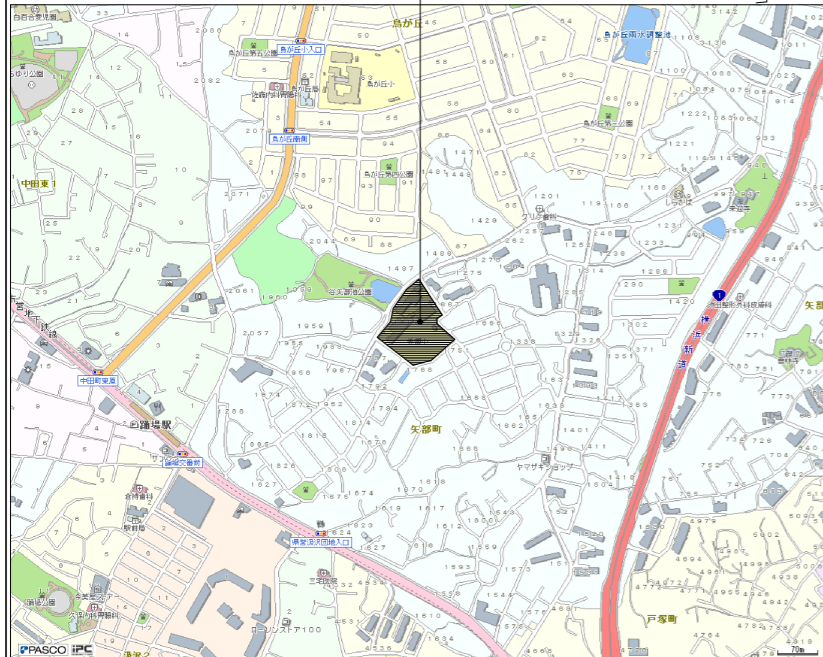
図面リスト

図番	図面名称
E-01	電気設備特記仕様書・図面リスト・案内図・配置図・1階平面図
E-02	受変電設備改修単線結線図・平面図
E-03	盤結線図
E-04	幹線・弱電設備 配置図・1階平面図
E-05	電灯コンセント設備 1階平面図
E-06	電灯コンセント設備 2階平面図
E-07	昇降機室増築後 幹線・電灯・弱電設備 配置図・1階平面図
E-08	非常放送設備 系統図
E-09	幹線・弱電設備 1・2階平面図
E-10	自動火災報知設備 系統図
E-11	自動火災報知設備 1・2階平面図



配置図・1階平面図

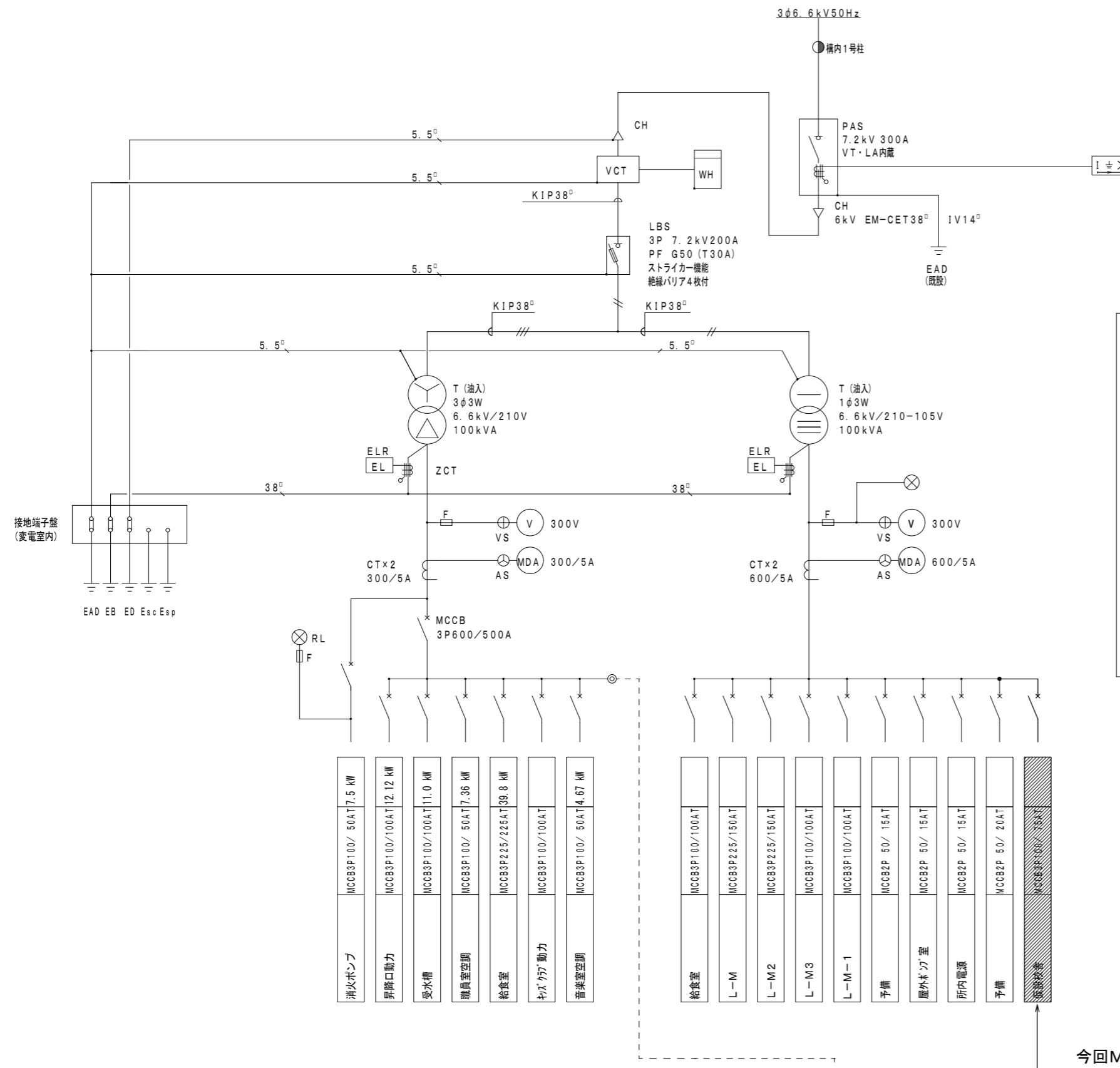
矢部小学校



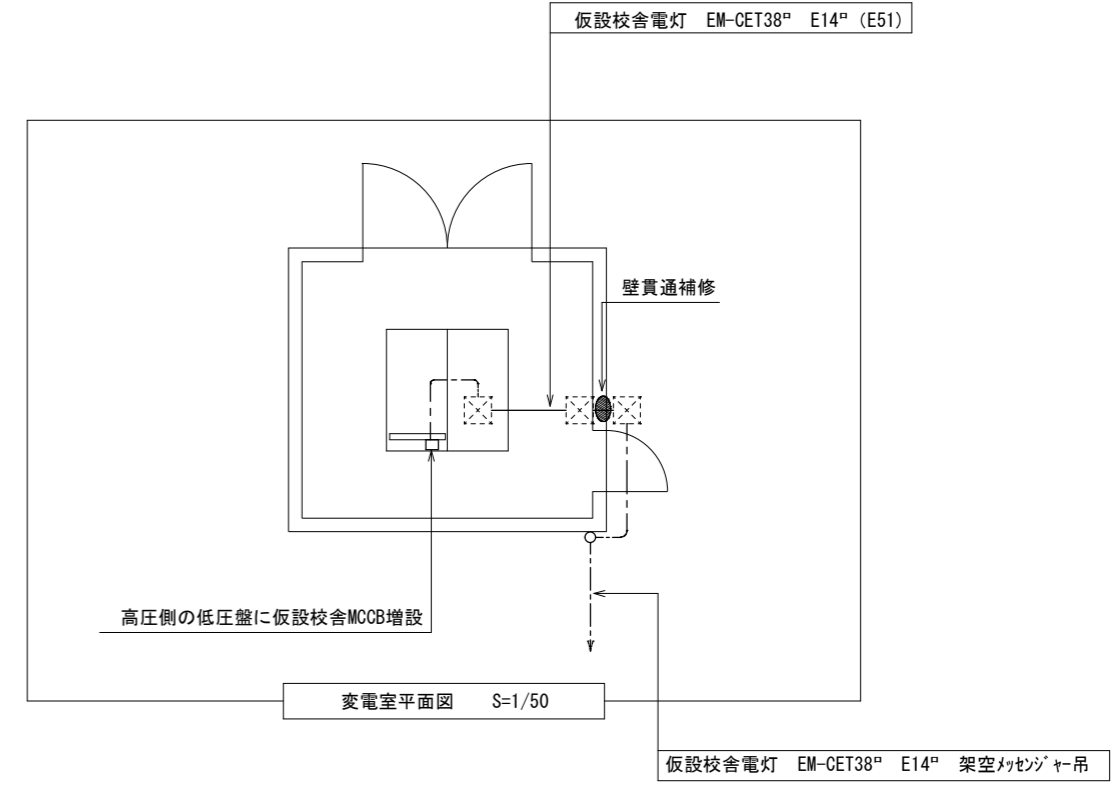
案内図 矢部小学校 住所: 戸塚区矢部町1698番地

(電気設備)

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事		
年月日	2024.03.15	縮尺	A1: 1/300	A3: 1/600	図面名称
設計者		電気設備特記仕様書・図面リスト 案内図・配置図・1階平面図			
施設番号	棟番号	階番号	図面枚数	図面番号	
有限会社宮本建築設計事務所					E-01
一級建築士 建設大臣登録第27654号 宮本真澄					

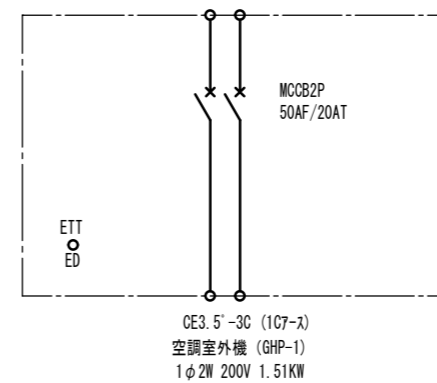
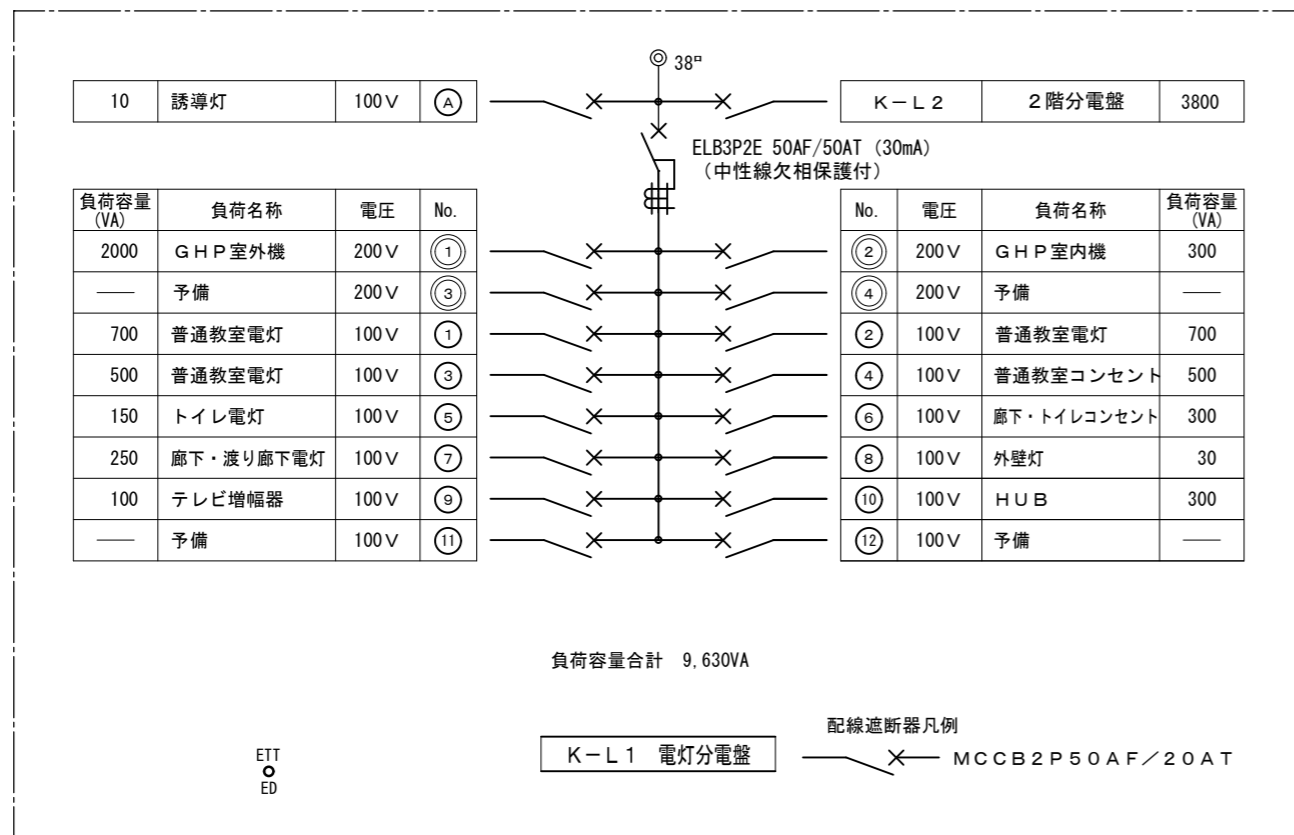
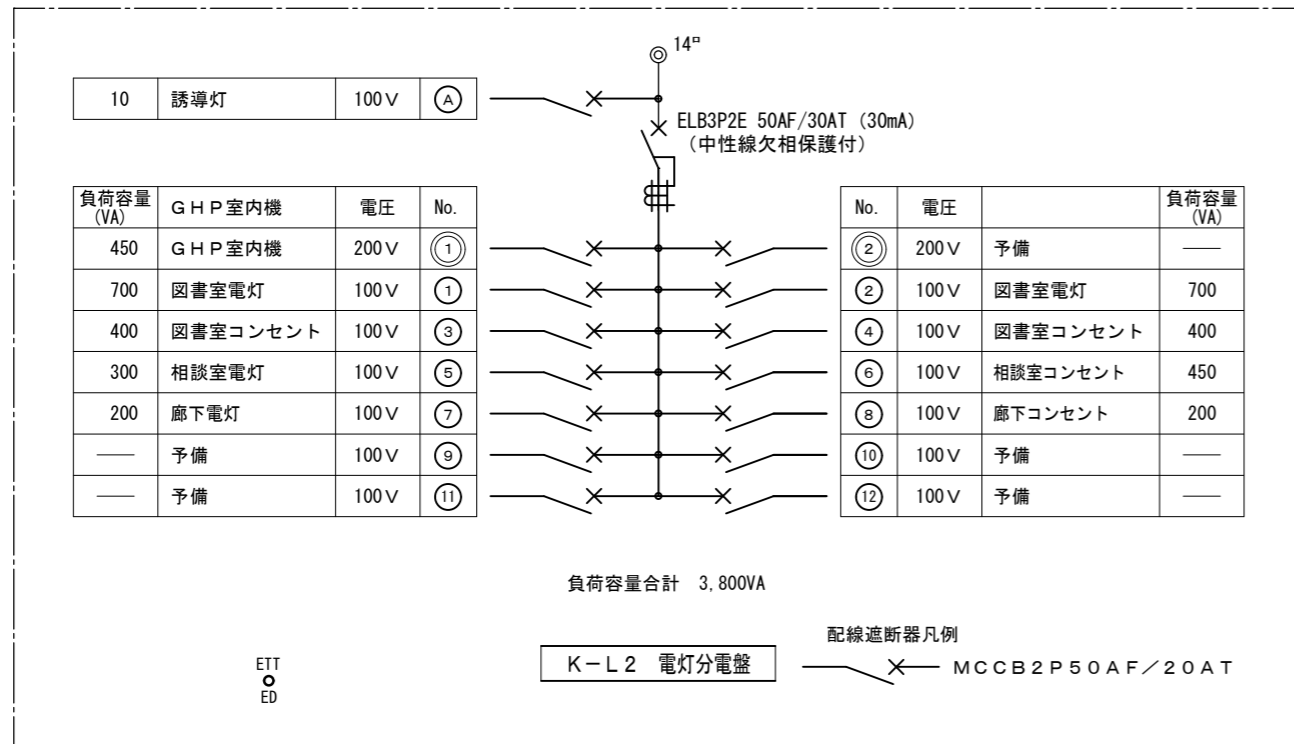


改修受変電設備単線結線図

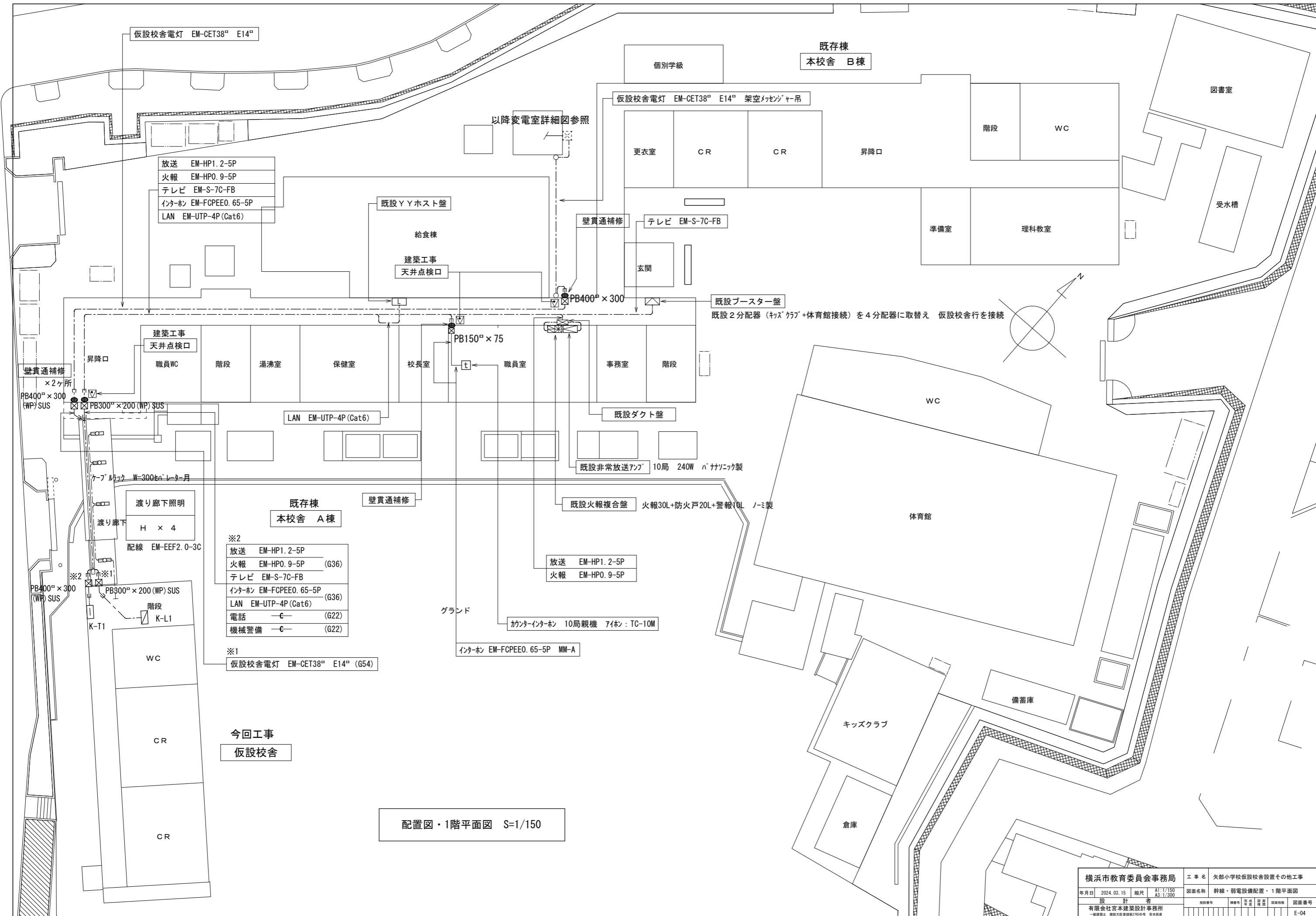


今回MCCB増設

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/50 A3:1/100	図面名称	改修受変電設備単線結線図・平面図
設計者		図面番号	
有限会社宮本建築設計事務所		図面枚数	
〒220-0000 横浜市港北区新横浜2-7-10-40 宮本興隆		図面番号	E-02



新設 空調手元盤 K-GHP-S (防水) 壁露出型



仮設校舎電灯 EM-CET38° E14°

既存棟
本校舎 B棟

- 放送 EM-HP1.2-5P
- 火報 EM-HP0.9-5P
- テレビ EM-S-7C-FB
- インターホン EM-FCPEE0.65-5P
- LAN EM-UTP-4P (Cat6)

既設YYホスト盤

給食棟
建築工事
天井点検口

壁貫通補修

仮設校舎電灯 EM-CET38° E14° 架空メセンジャー吊

更衣室

CR

CR

昇降口

階段

WC

図書室

受水槽

テレビ EM-S-7C-FB

準備室

理科教室

玄関

既設ブースター盤

既設2分配器(キッズクラブ+体育館接続)を4分配器に取替え 仮設校舎行を接続

PB400° × 300

PB150° × 75

建築工事
天井点検口

職員WC

階段

湯沸室

保健室

校長室

職員室

事務室

階段

LAN EM-UTP-4P (Cat6)

既設ダクト盤

WC

壁貫通補修
×2ヶ所
PB400° × 300
(WP) SUS

昇降口

階段

渡り廊下照明

渡り廊下
H × 4

配線 EM-EEF2.0-3C

既存棟
本校舎 A棟

- ※2
- 放送 EM-HP1.2-5P
- 火報 EM-HP0.9-5P (G36)
- テレビ EM-S-7C-FB
- インターホン EM-FCPEE0.65-5P (G36)
- LAN EM-UTP-4P (Cat6)
- 電話 — (G22)
- 機械警備 — (G22)

※1
仮設校舎電灯 EM-CET38° E14° (G54)

既設火報複合盤 火報30L+防火戸20L+警報10L ノーミ製

- 放送 EM-HP1.2-5P
- 火報 EM-HP0.9-5P

カウンターインターホン 10局親機 アイホン: TC-10M

グラウンド

インターホン EM-FCPEE0.65-5P MM-A

既設非常放送アンプ 10局 240W パナソニック製

体育館

備蓄庫

キッズクラブ

倉庫

今回工事
仮設校舎

配置図・1階平面図 S=1/150

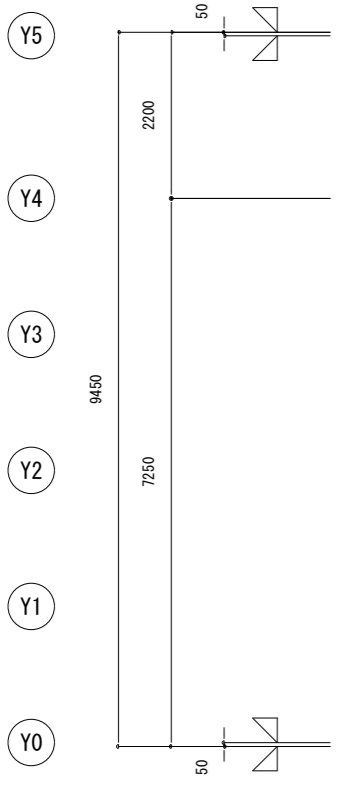
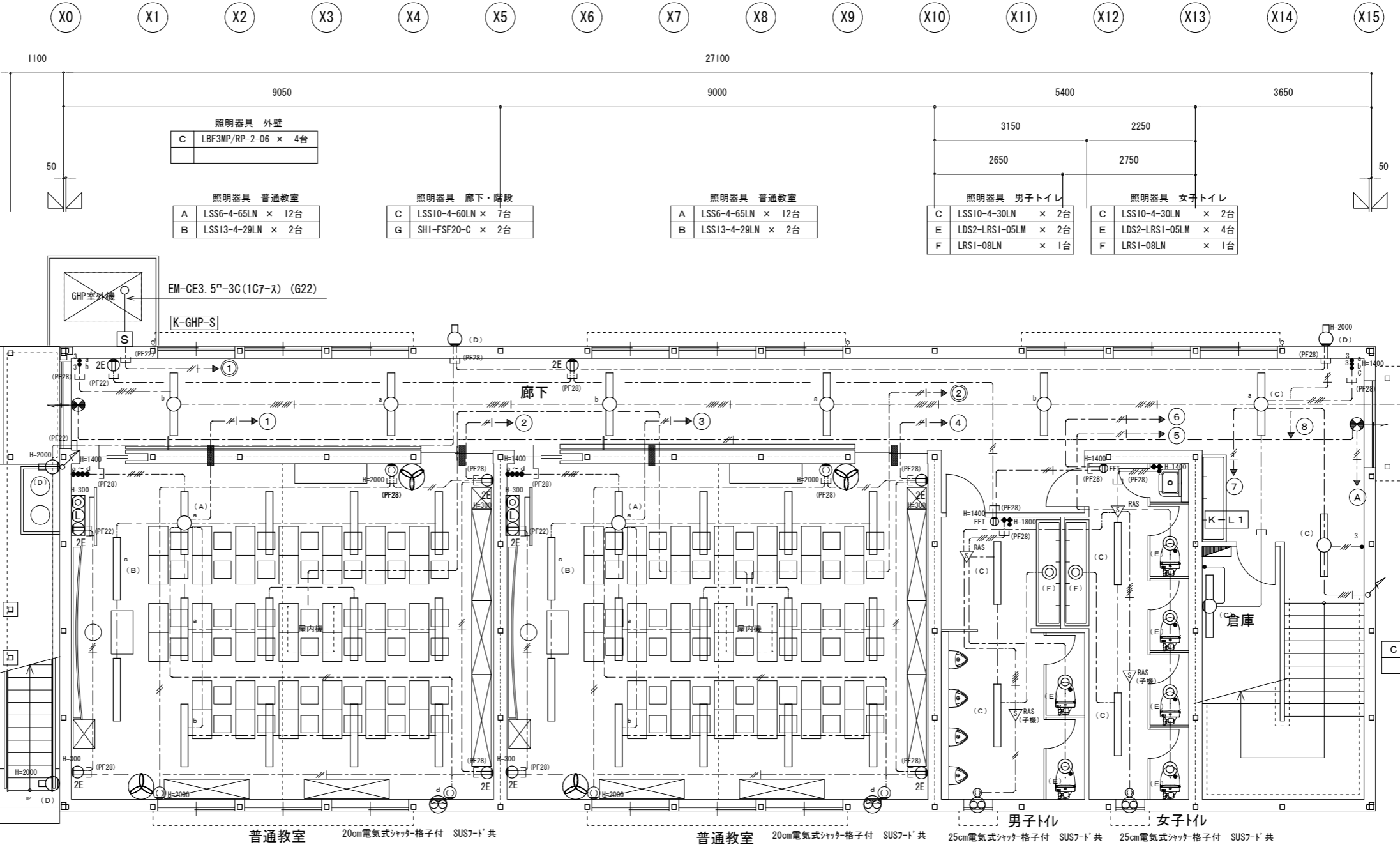
横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/150 A3:1/300	図面名称	幹線・弱電設備配置・1階平面図
設計者		施設番号	棟番号
有限会社宮本建築設計事務所		階番号	図面枚数
〒220-0202 横浜市港北区新横浜2-7-10		図面番号	E-04

凡例

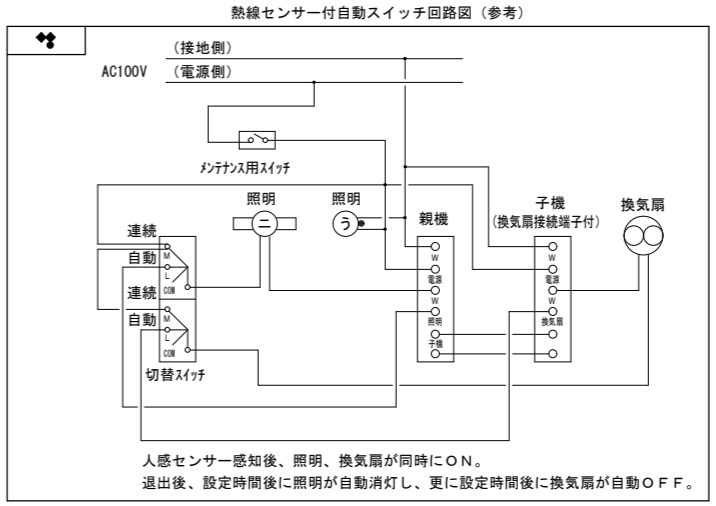
記号	名称
ⓍEET	壁付コンセント (2P15A E極付+EET)
ⓍLK	壁付コンセント (2P15A ×1 抜止め)
Ⓧ	天井付コンセント (2P15A ×1 抜止め)

記入なき配管配線は下記とする

—/—/—	EM-EEF2.0-3C (内1C7-ス) (PF16)
—/—/—	EM-EEF2.0-3C (内1C7-ス) 天井
—/—/—	EM-EEF1.6-2C 天井
—/—/—	EM-EEF1.6-3C (内1C7-ス) 天井
—/—/—	EM-EEF1.6-3C+2C (内1C7-ス)
—/—/—	EM-EEF1.6-2C×2 天井
—/—/—	EM-EEF1.6-3C+2C 天井



記号	名称	仕様	設置場所
(A)	LED下面開放直付型	43.1W 定格出力 6720lm	普通教室・図書室・相談室
(B)	LED直付型異形板灯	20.6W 定格出力 2900lm	普通教室
(C)	LED富士型	20.6W 定格出力 3200lm	廊下・階段室・トイレ・倉庫
(D)	LED防湿・防雨ケラライ	14.0W 定格出力 990lm	外壁
(E)	LEDダウライト	4.3W 定格出力 600lm	トイレ
(F)	LEDダウライト	4.0W 定格出力 1045lm	トイレ
(G)	LED避難口誘導灯	電池内蔵型	避難口
(H)	LED富士型	11.6W 定格出力 1520lm 防雨型	渡り廊下
(I)	熱線センサー付自動スイッチ	2回路 SL2メンテナンス用スイッチ 1P15A×1 フイドハンドル形	トイレ
(J)	RAS (親機)	熱線センサー自動スイッチ (親機) 広角検知型 AC100V	トイレ
(K)	RAS (子機)	熱線センサー自動スイッチ (子機) 換気扇接続端子付	トイレ



X0 X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15

1100 27100 18050 5400 3650

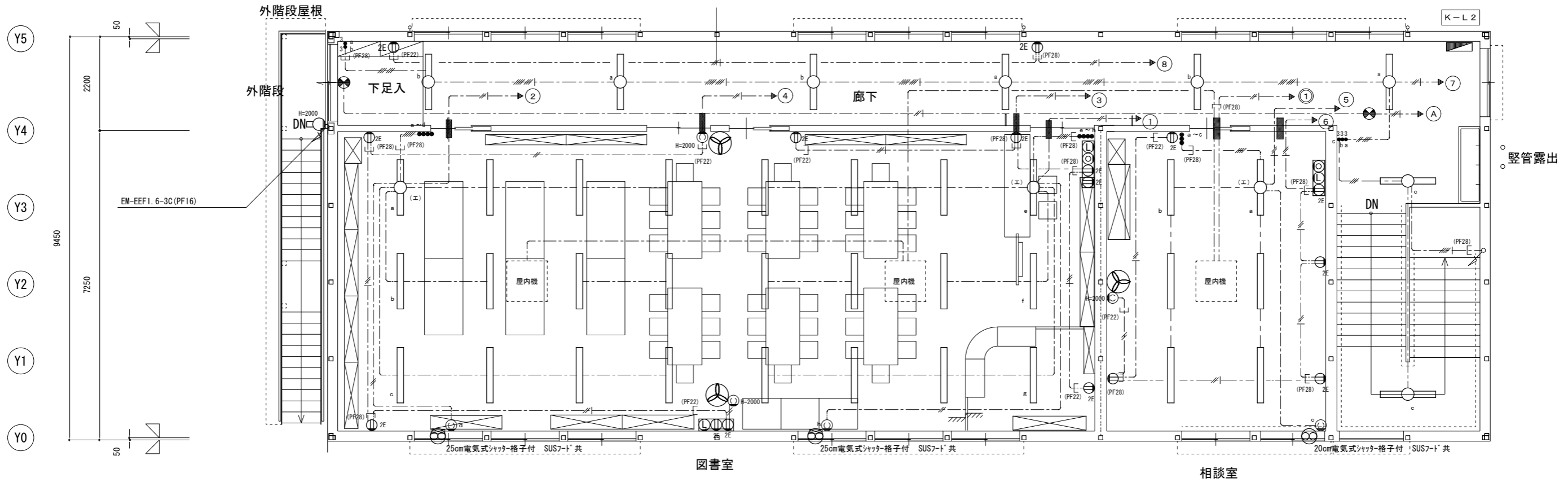


照明器具 外壁

C	LBF3MP/RP-2-06 × 1台
---	---------------------

照明器具 廊下・階段

C	LSS10-4-60LN × 8台
G	SH1-FSF20-C × 2台



照明器具 図書室

A	LSS6-4-65LN × 24台
---	-------------------

照明器具 相談室

A	LSS6-4-65LN × 6台
---	------------------

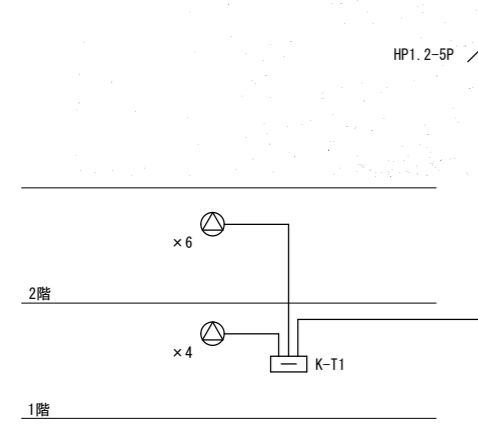
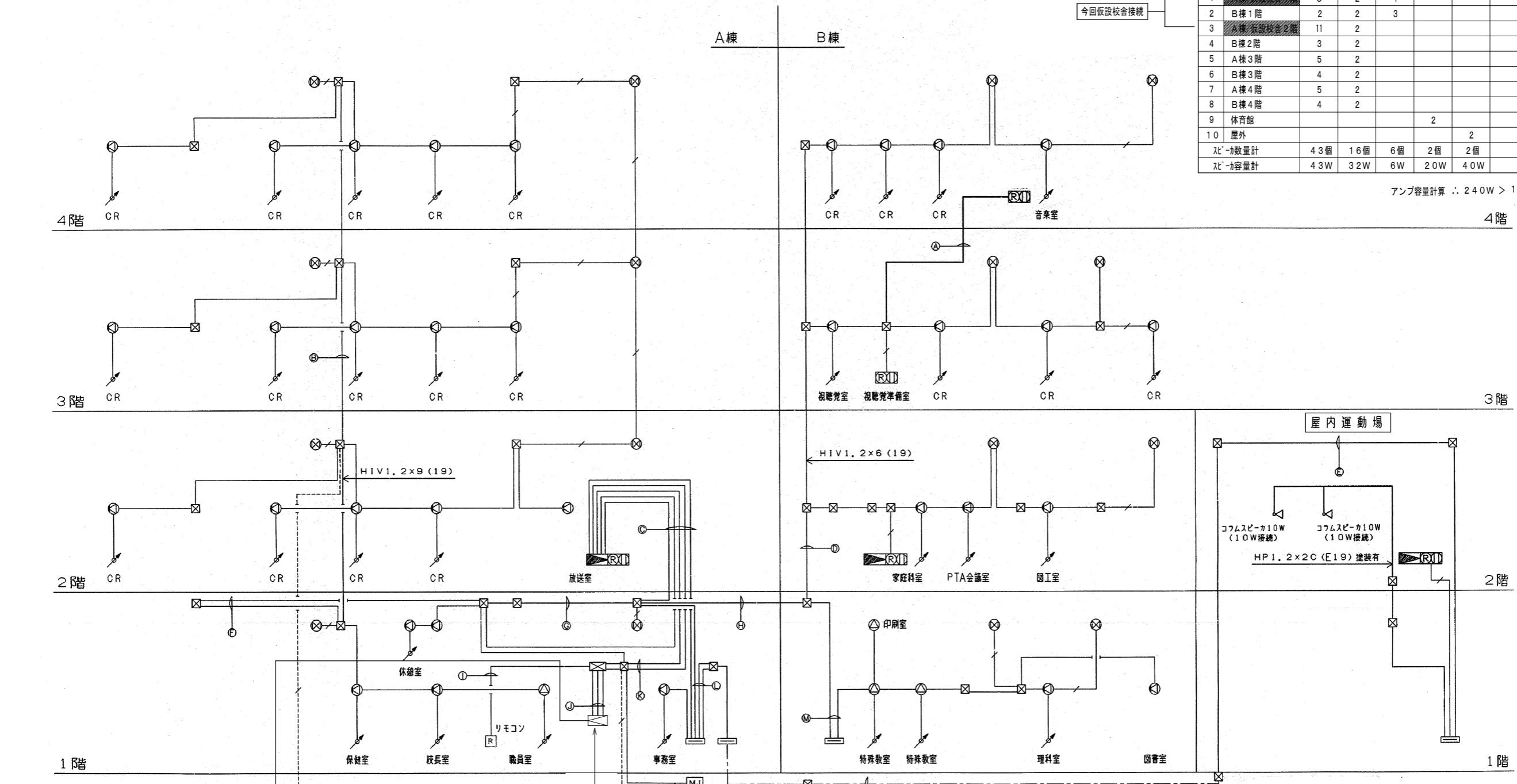
2階平面図 S=1/50

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事			
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面名称	電灯コンセント設備 2階平面図	
設計者			施設計号	階数	層数	図面枚数
有限会社宮本建築設計事務所 一級建築士 建設大臣登録第7154号 宮本真澄			図面番号	E-06		

非常放送アンプ実負荷容量表

回路番号	種類 容量 接続	壁掛		天井埋込	コラム			容量計
		片面	両面	3W	10W	20W	30W	
		1W	2W	1W	10W	10W	30W	
1	A棟/仮設校舎1階	9	2	1				
2	B棟1階	2	2	3				
3	A棟/仮設校舎2階	11	2					
4	B棟2階	3	2					
5	A棟3階	5	2					
6	B棟3階	4	2					
7	A棟4階	5	2					
8	B棟4階	4	2					
9	体育館				2			
10	屋外					2		
スピーカー数量計		43個	16個	6個	2個	2個		59個
スピーカー容量計		43W	32W	6W	20W	40W		141W

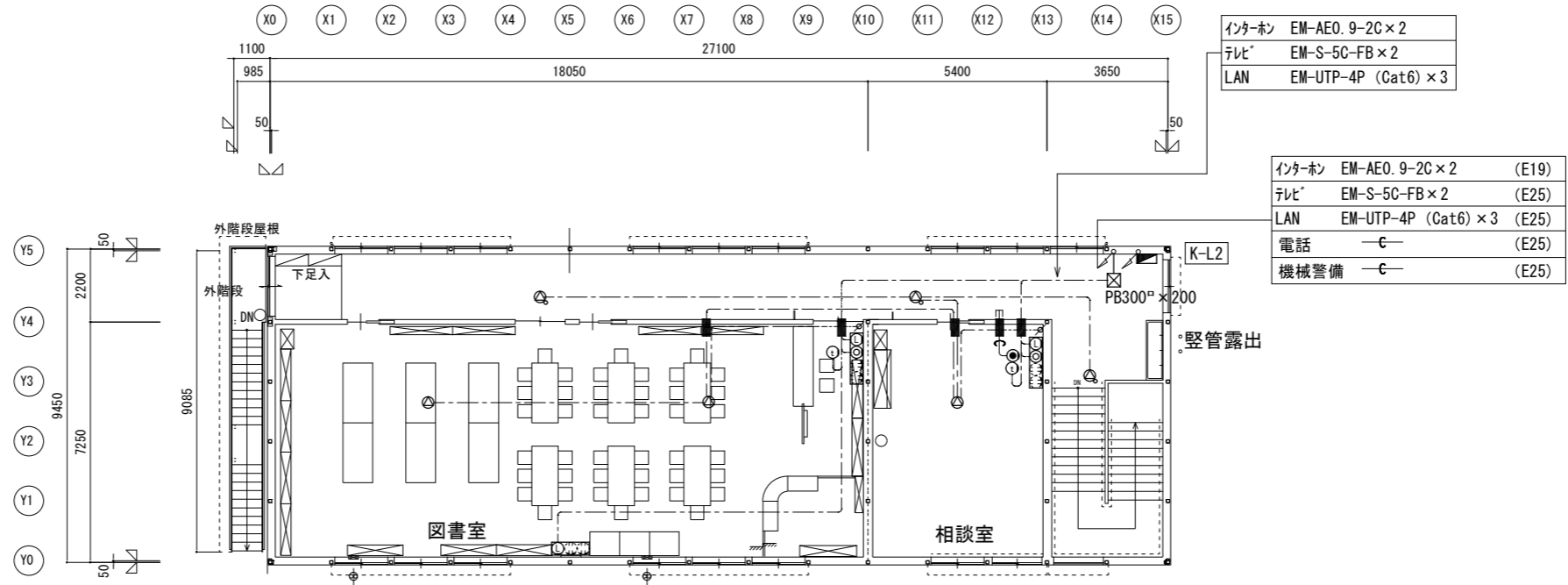
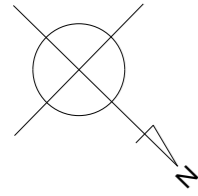
アンプ容量計算 ∴ 240W > 141W=OK



仮設校舎 (今回設置)

太線は今回改修
 図中特記なき配線は下記に依ること。
 ———— HIV1.2x2 (19)
 - - - - - HIV1.2x2 (架設)
 ———— HIV1.2x3 (19)

非常放送アンプ仕様	
壁掛型	WK-770B
メーカー名	松下製
製造年月	平成 14 年 11 月
容量	240 W
表示窓数	10 窓
実装窓数	10 窓



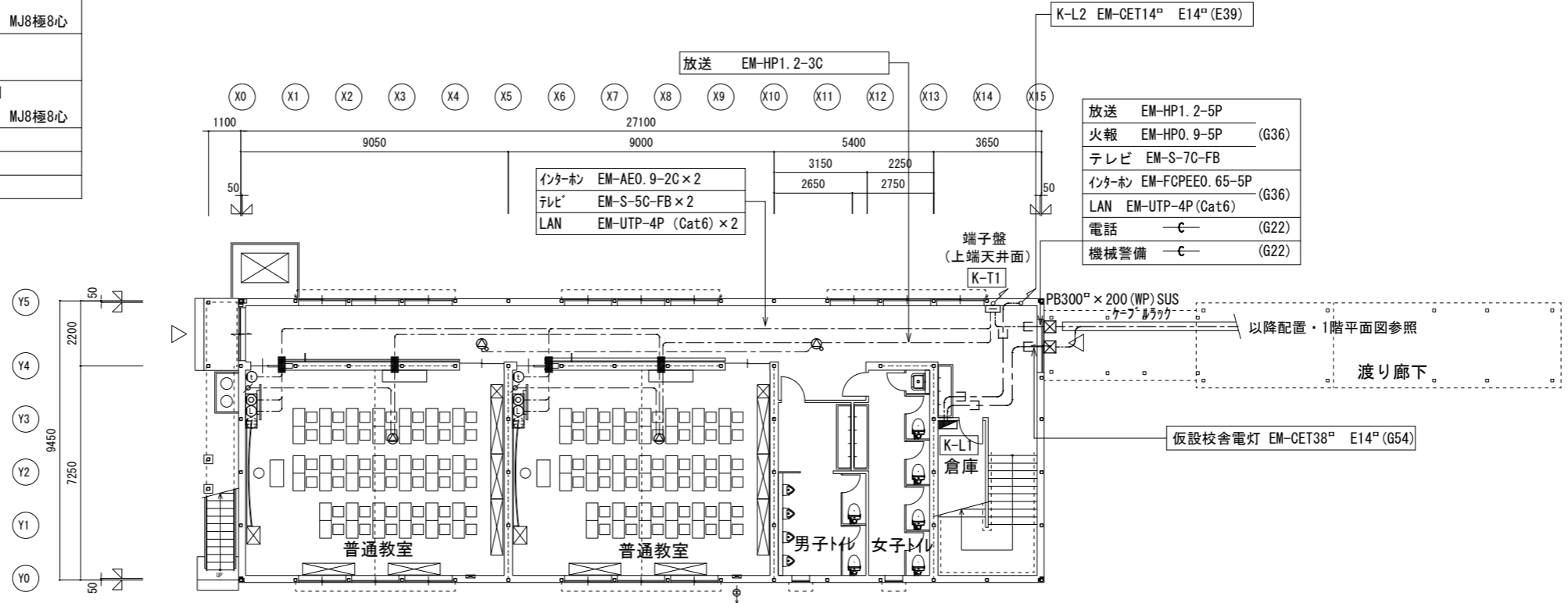
2階平面図 S=1/100

凡例

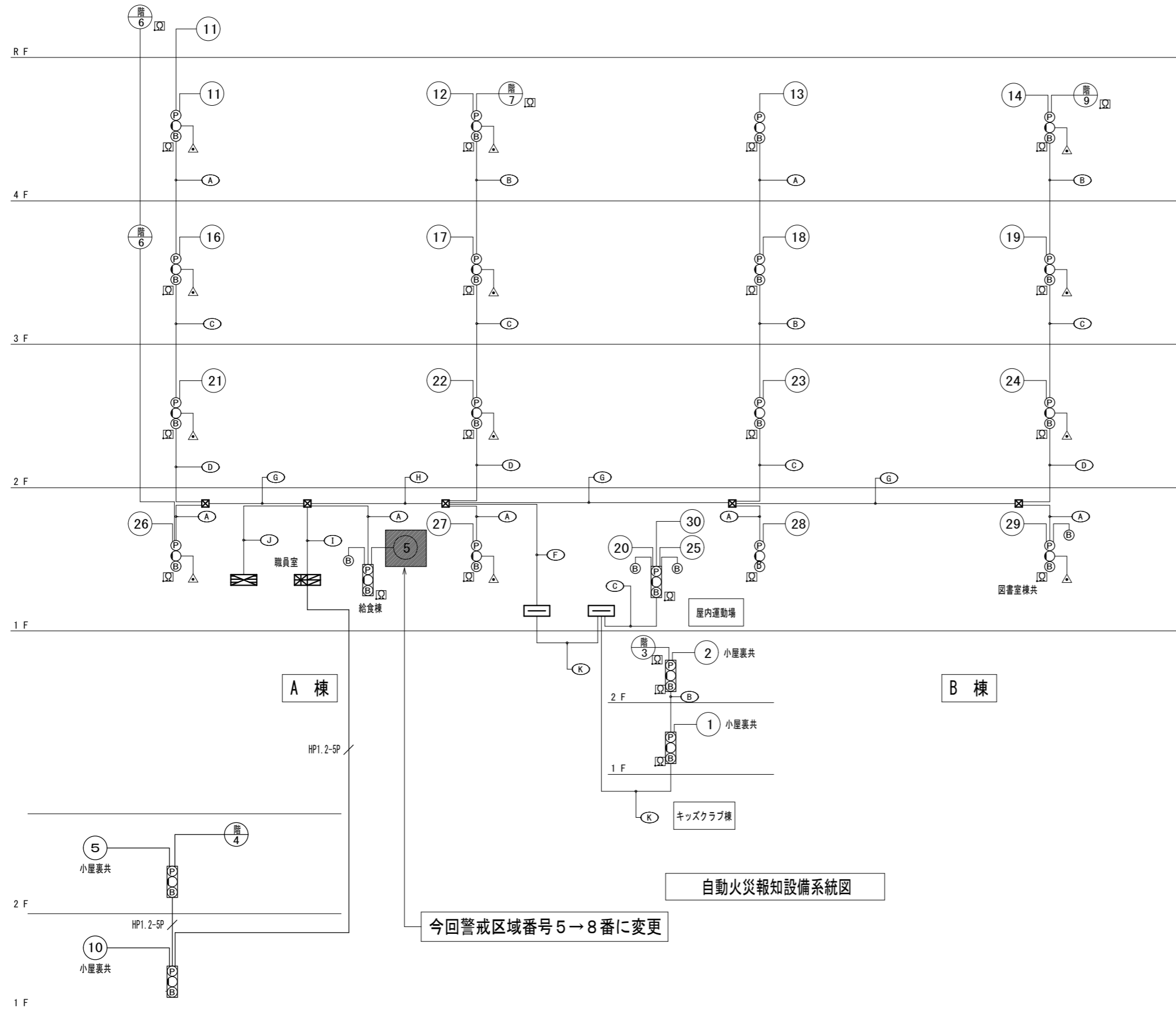
記号	名称	仕様
⊙	天井埋込スピーカー	アルミパンチングネット 3W
⊙	天井埋込スピーカー ATT付	アルミパンチングネット 3W
⊙	アッテネーター	3W
⊙	インターホ子機	アイホン: TB-SE
⊙	マルチメディアコンセント	2P15AE付 x 2 TV端子 (1端子) + LAN MJ8極8心
⊙	マルチメディアコンセント	2P15AE付 x 2 LAN MJ8極8心
⊙	マルチメディアコンセント	(2P15AE付 x 2) x 2個 TV端子 (1端子) + LAN MJ8極8心
⊙	電話ノズル	
■	区画貫通短管処理材	(E31)

記入なき配管配線は下記による

天井いんべい配線	壁内配管
放送 ⊙ --- EM-HP-1.2-3C	(PF16)
インターホン ⊙ --- EM-AE0.9-2C	(PF16)
テレビ ⊙ --- EM-S-5C-FB	(PF16)
LAN ⊙ --- EM-UTP-4P (Cat6)	(PF16)
電話 ⊙ --- 空配管 (PF16) 呼び線入り	



1階平面図 S=1/100



・特記なき配線は下記による。

A	HIV1. 2X6	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
B	HIV1. 2X7	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
C	HIV1. 2X8	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
D	HIV1. 2X9	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
E	HIV1. 2X10	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
F	HIV1. 2X11	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
G	HPO. 9-20P	(31)
	HIV1. 6X4	(25)
H	HPO. 9-20P	(31)
	HIV1. 2X10	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
I	HPO. 9-20P	(31)
	HIV1. 2X10	(25)
	HIV1. 6X4	(25)
J	HPO. 9-20P	(31)
	HIV1. 2X10	(25)
	HP1. 2-20P	(31)
K	HIV1. 6X4	(25)
	HP1. 6-4C	FEP (100)
	HP1. 2-5P	
—	HIV1. 2X4	(19)
	HIV1. 6X4	(25)

凡例

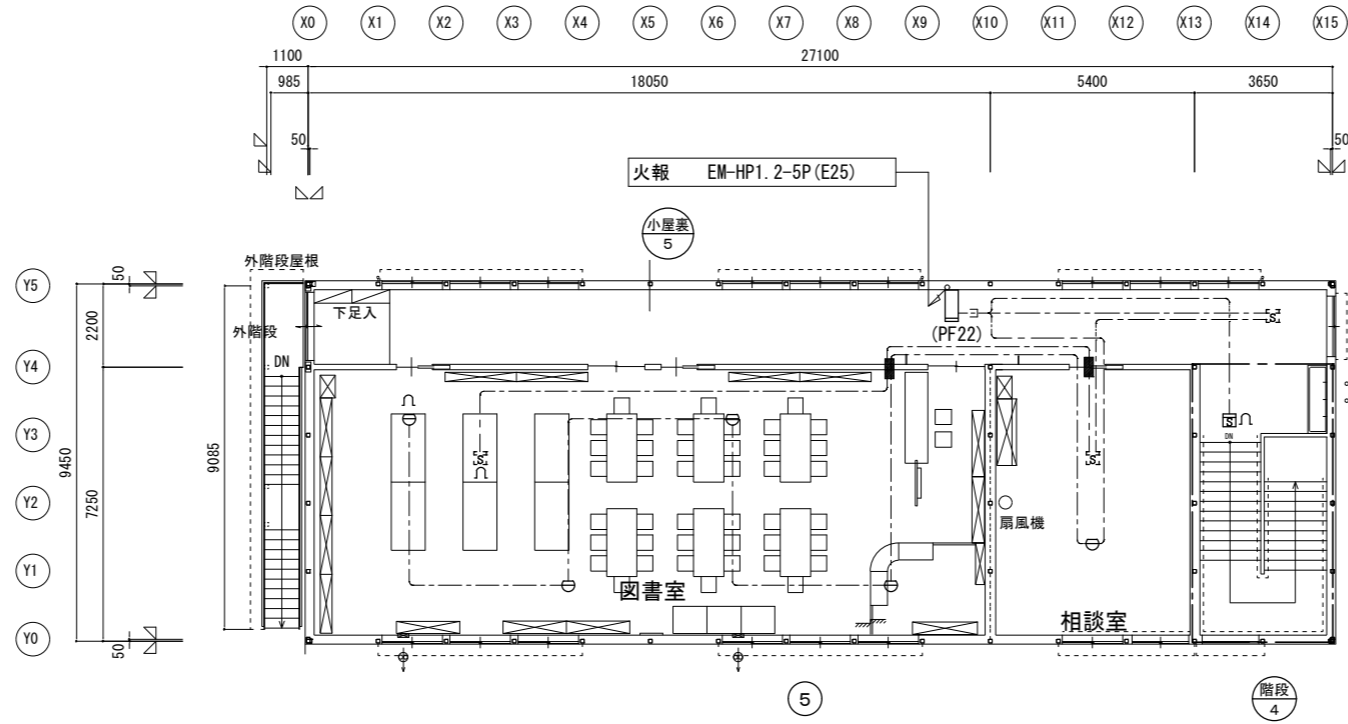
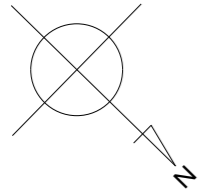
記号	名称	備考
☒	複合盤	P型1級
☒	既設非常放送アンプ	壁掛型
☒	既設屋内消火栓ポンプ制御盤	
☒	端子盤	
☒	プルボックス	
⊕	発信機	P型1級 埋込型
⊕	火災警報ベル	DC24V 露出型
○	表示灯	AC24V
□	終端抵抗	10KΩ
△	消火栓起動押鈕	AC24V 確認灯付
No. ⑤	警戒区域番号	階は階段を示す

自動火災報知設備系統図

今回警戒区域番号5→8番に変更

(今回建設)
仮設校舎

横浜市教育委員会事務局		工事名	矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日	2024.03.15	縮尺	A1:N.S A3:N.S	図面名称
設計者		図面番号	種別	階層
有限会社宮本建築設計事務所		図面枚数	図面番号	
一級建築士 建築大士登録第2764号 宮本尚彦				E-09



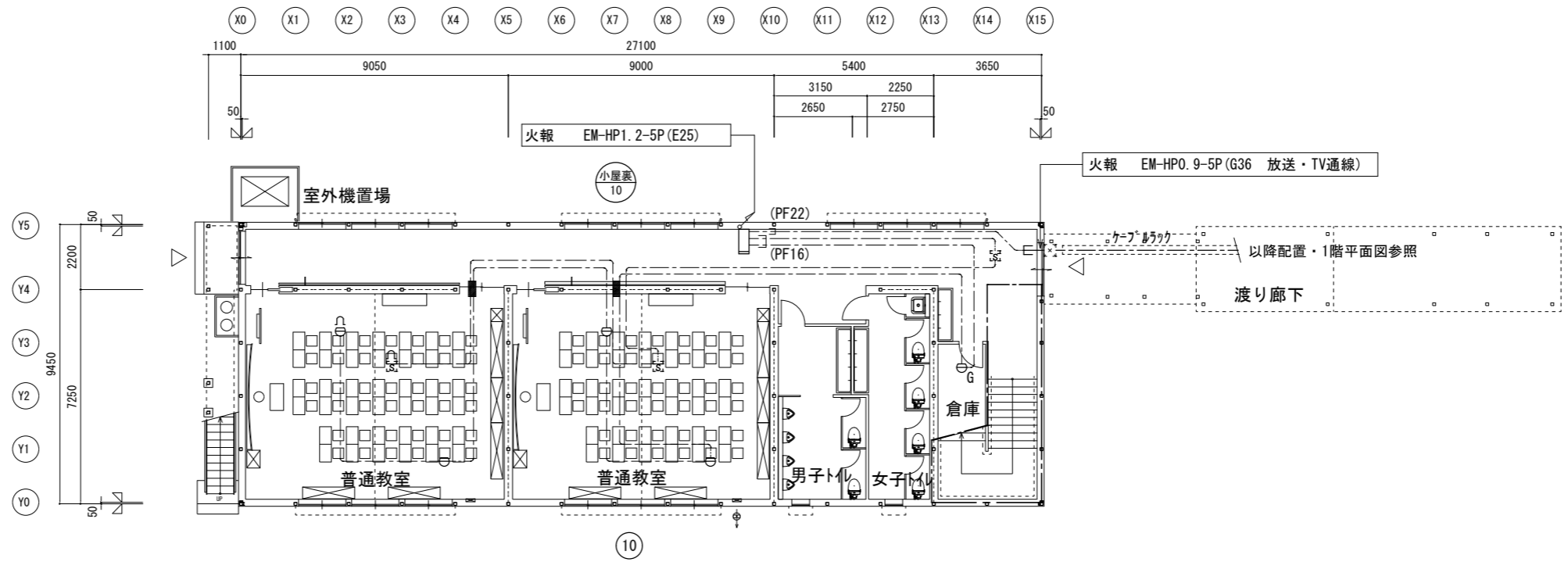
2階平面図 S=1/100

凡例

記号	名称	仕様
⊖	熱感知器	2種 露出
⊖G	熱感知器	2種 露出 ガード付
⊖	煙感知器	2種 露出 非蓄積
∩	終端抵抗	
□	総合盤	電鈴+表示灯+発信機 (P型1級) 組込
■	区画貫通短管処理材	(E31)

記入なき配管配線は下記による

--- AE0. 9-2C 天井いんべい



1階平面図 S=1/100

機械設備工事特記仕様書

1. 工事概要
1. 工事名称 矢部小学校仮設校舎設置その他工事
2. 工事場所 神奈川県横浜市戸塚区矢部1698

3. 建物概要
建築物名称 5連 階数 2階 延床面積(m2) 541.76 建築面積(m2) 288.38 消防法施行令第11条による用途区分 第7種

4. 工事種目
建築及び修繕
一般設備
電気設備
空調設備
給排水設備
衛生設備
防犯設備
その他

5. 設備概要
方式
空調機和方式等
自動制御方式
給水方式
排水方式
給湯方式
消火設備方式
ガス設備方式

II. 特記仕様書
1. 一般事項
2. 特記事項

III. 仕様
1. 材料
2. 施工
3. 検査
4. 納期
5. 保証

IV. 仕様
1. 材料
2. 施工
3. 検査
4. 納期
5. 保証

V. 仕様
1. 材料
2. 施工
3. 検査
4. 納期
5. 保証

VI. 仕様
1. 材料
2. 施工
3. 検査
4. 納期
5. 保証

1. 支持金物・固定金具
2. 埋戻し・盛土
3. 地中埋設及び埋設表示用テープ
4. 保温

ダクトの構造の外観は下記による。内装は、() ロックウール、() グラスウール、() ポリスチレンフォーム
(1) 断熱・遮音
(2) 耐火
(3) 防振
(4) 防虫
(5) 防鼠
(6) 防鳥
(7) 防塵
(8) 防臭
(9) 防汚
(10) 防錆

1. 設計仕様
2. ばい煙濃度計
3. 煙突
4. 煙道
5. ダクトの区分
6. 長方形ダクトの工法
7. 質量測定口
8. チャンパ

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 準備事項
2. 開封・運搬・保管
3. 取付・設置
4. 取付・設置
5. 取付・設置
6. 多量取付の取付方法

1. ダクト
2. 排煙口の形式
3. 排煙口開放装置
4. 排煙流量測定方式
5. 中央監視制御
6. 計装工事の取付

1. 大機器洗浄
2. 機器洗浄タンク
3. 小機器自動洗浄
4. 器具付属品
5. 自動火栓
6. 温水洗浄便座加熱方式
7. 大便器耐水カバー

1. 量水器
2. 量水標
3. 配管材料
4. 不凍水栓柱
5. 弁類
6. 給水栓
7. 埋設深さ
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 室内消火栓種別
3. 消火栓検閲機
4. 保温
5. 消火器類

1. 耐震機器類
2. 都市ガス
3. 液化石油ガス
4. ガス漏れ警報器
5. 埋設深さ
その他

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

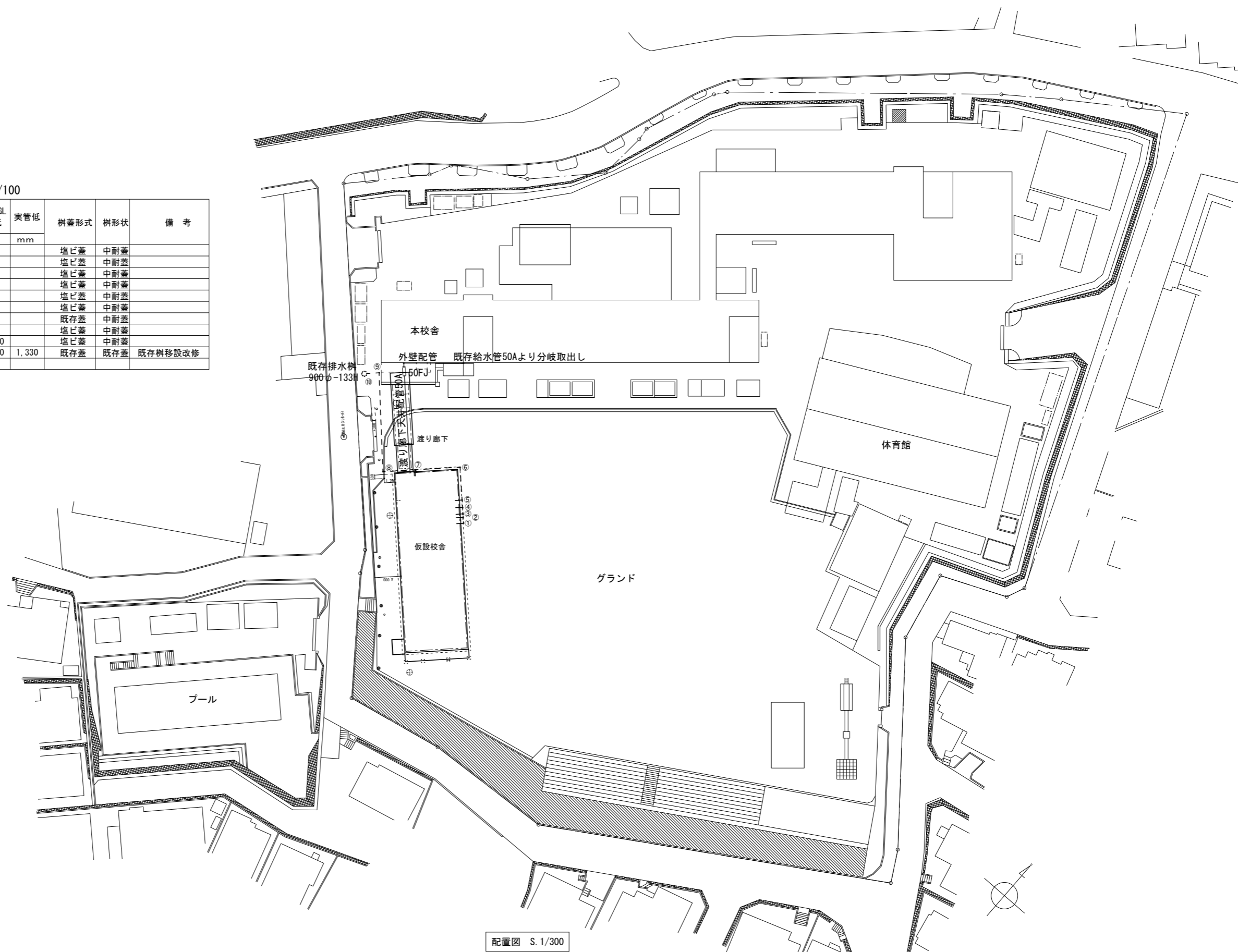
1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

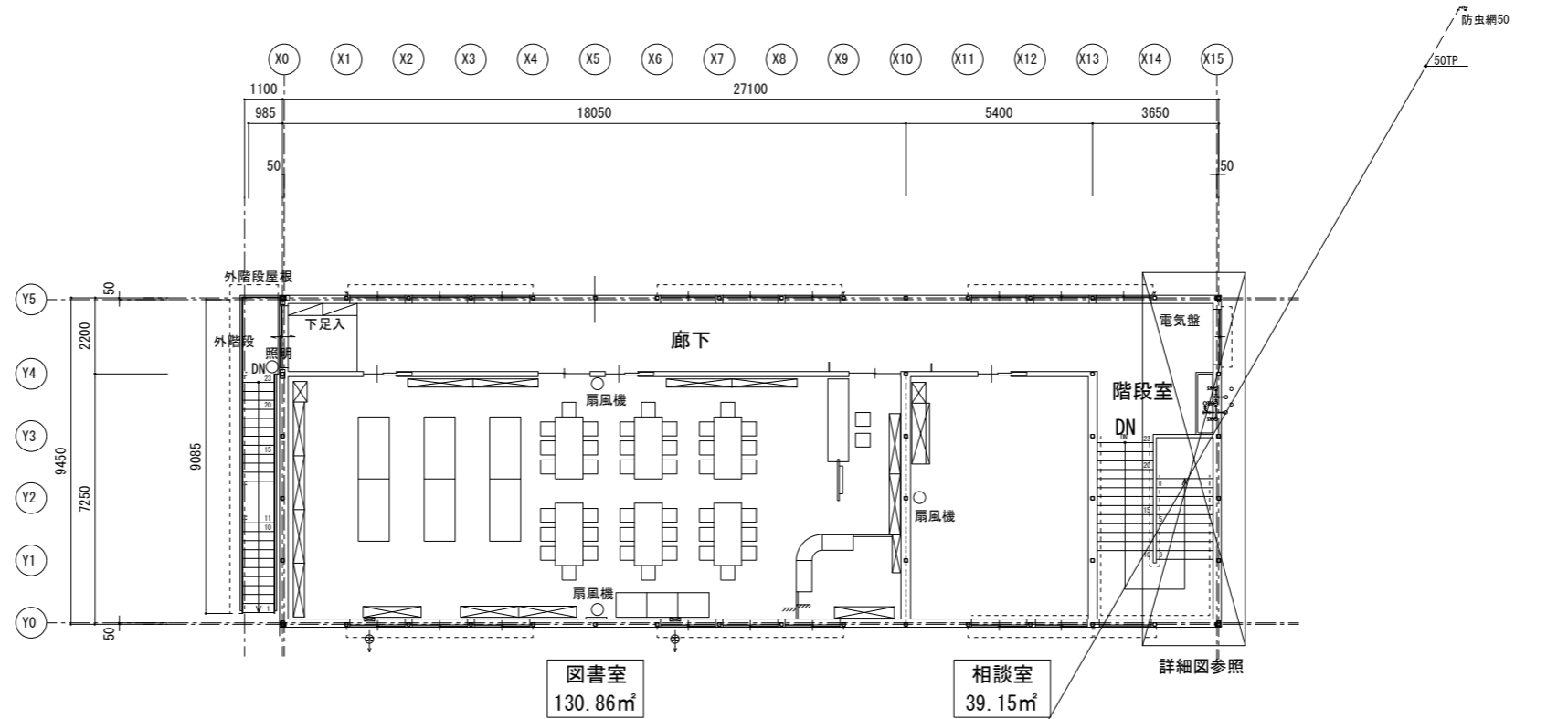
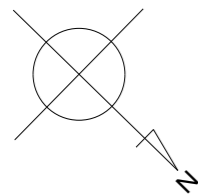
1. 配管材料
2. 温度計
3. 流量計
4. オイルタンク
5. 積算油量計
6. 油圧油圧計
7. 消音内貼り
8. 保温

汚水樹リスト 汚水配管の勾配：150A=1.5/100

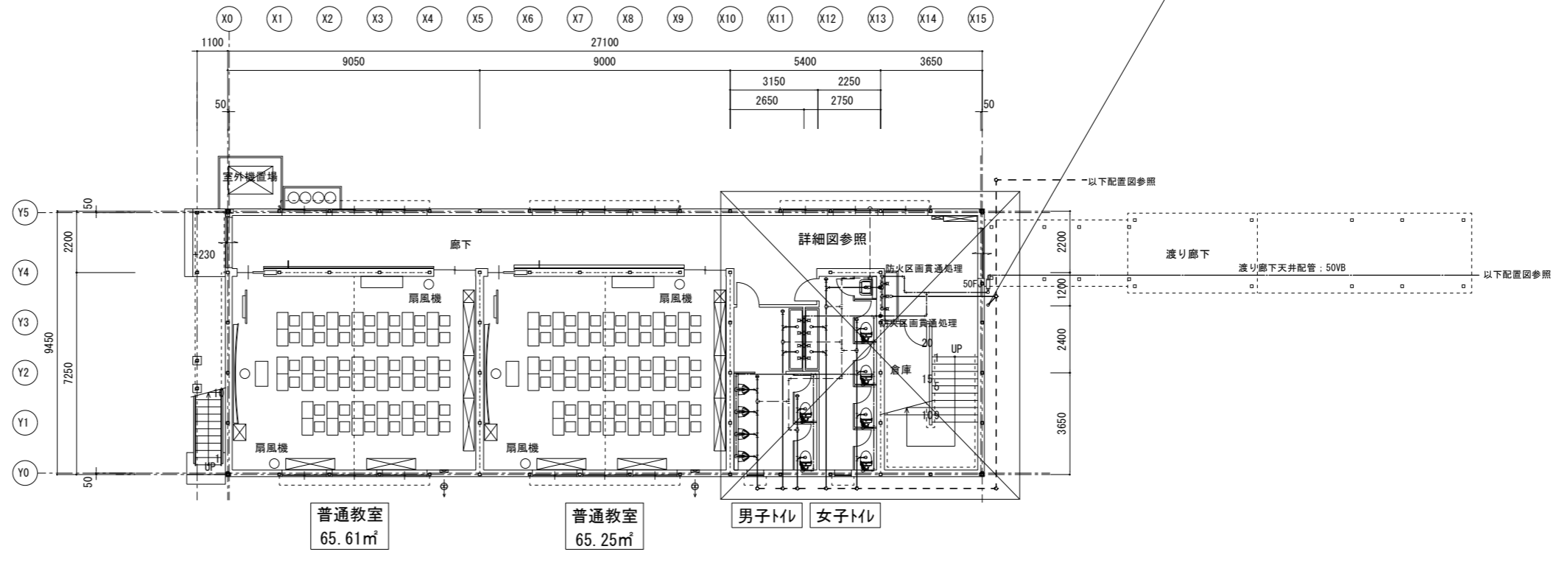
記号	樹種類	樹間距離	樹の径	現状地盤	設計GL 高さ	設計GL 管低	実管低	樹蓋形式	樹形状	備考
		m								
1	汚水樹	150V:1.0m	200φ	0.0	0.0	450		塩ビ蓋	中耐蓋	
2	汚水樹	150V:0.5m	200φ	0.0	0.0	470		塩ビ蓋	中耐蓋	
3	汚水樹	150V:1.0m	200φ	0.0	0.0	490		塩ビ蓋	中耐蓋	
4	汚水樹	150V:1.1m	200φ	0.0	0.0	510		塩ビ蓋	中耐蓋	
5	汚水樹	150V:5.0m	200φ	0.0	0.0	530		塩ビ蓋	中耐蓋	
6	汚水樹	150V:6.9m	200φ	0.0	0.0	610		塩ビ蓋	中耐蓋	
7	接続樹	150V:5.0m	200φ	0.0	0.0	720		既存蓋	中耐蓋	
8	汚水樹	150V:15.0m	200φ	0.0	0.0	800		塩ビ蓋	中耐蓋	
9	汚水樹	150V:2.0m	200φ	0.0	0.0	1,040		塩ビ蓋	中耐蓋	
10	接続樹	150V:2.0m	既存樹	0.0	0.0	1,330	1,330	既存蓋	既存蓋	既存樹移設改修



配置図 S. 1/300

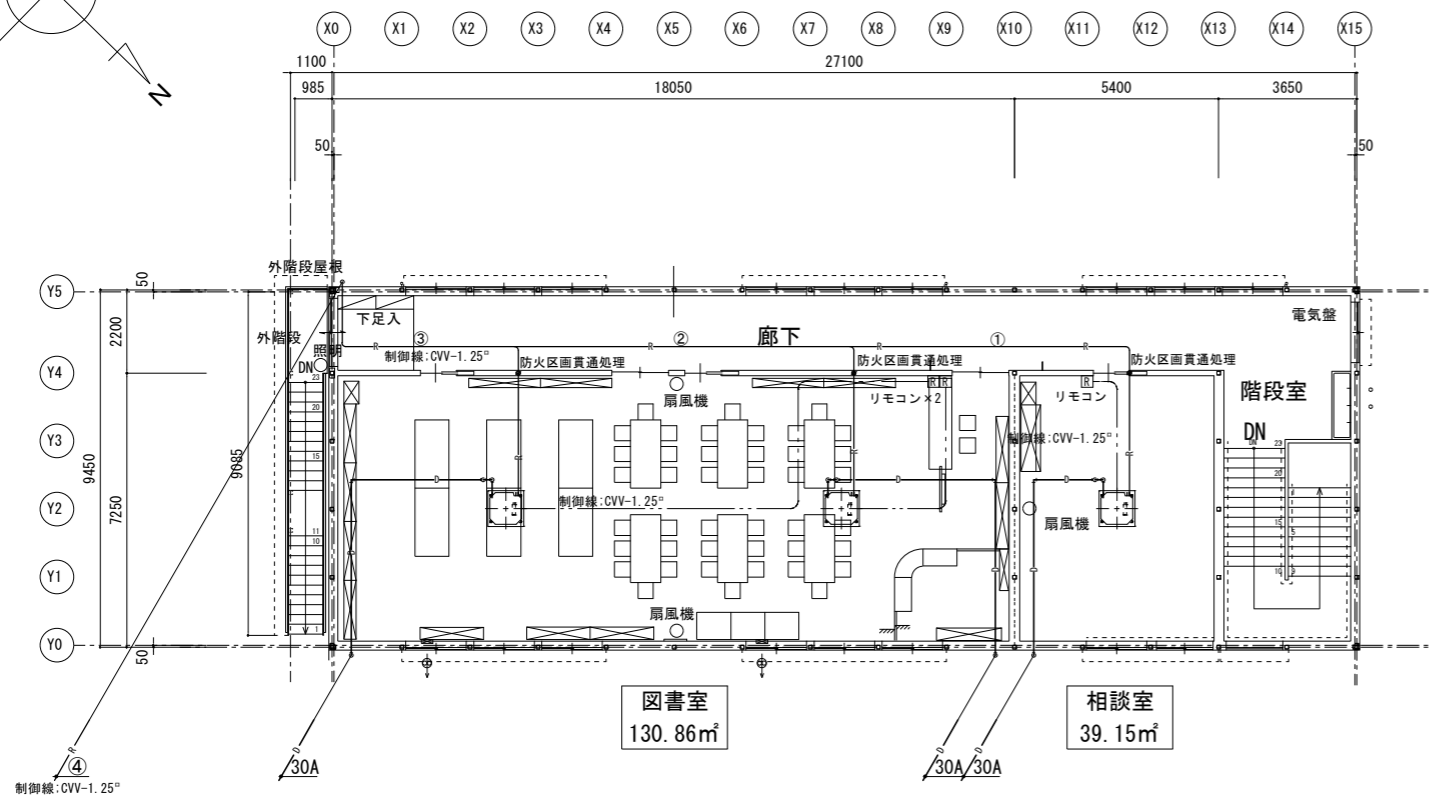
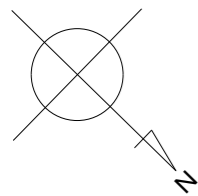


2階平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100

横浜市教育委員会事務局		工事名 矢部小学校仮設校舎設置その他工事	
年月日 2024.03.15	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面名称 衛生設備 1階平面図・2階平面図	
設計者 有限会社宮本建築設計事務所 〒220-0801 横浜市磯子区磯子2-7-10 宮本建築		図面番号	M-03



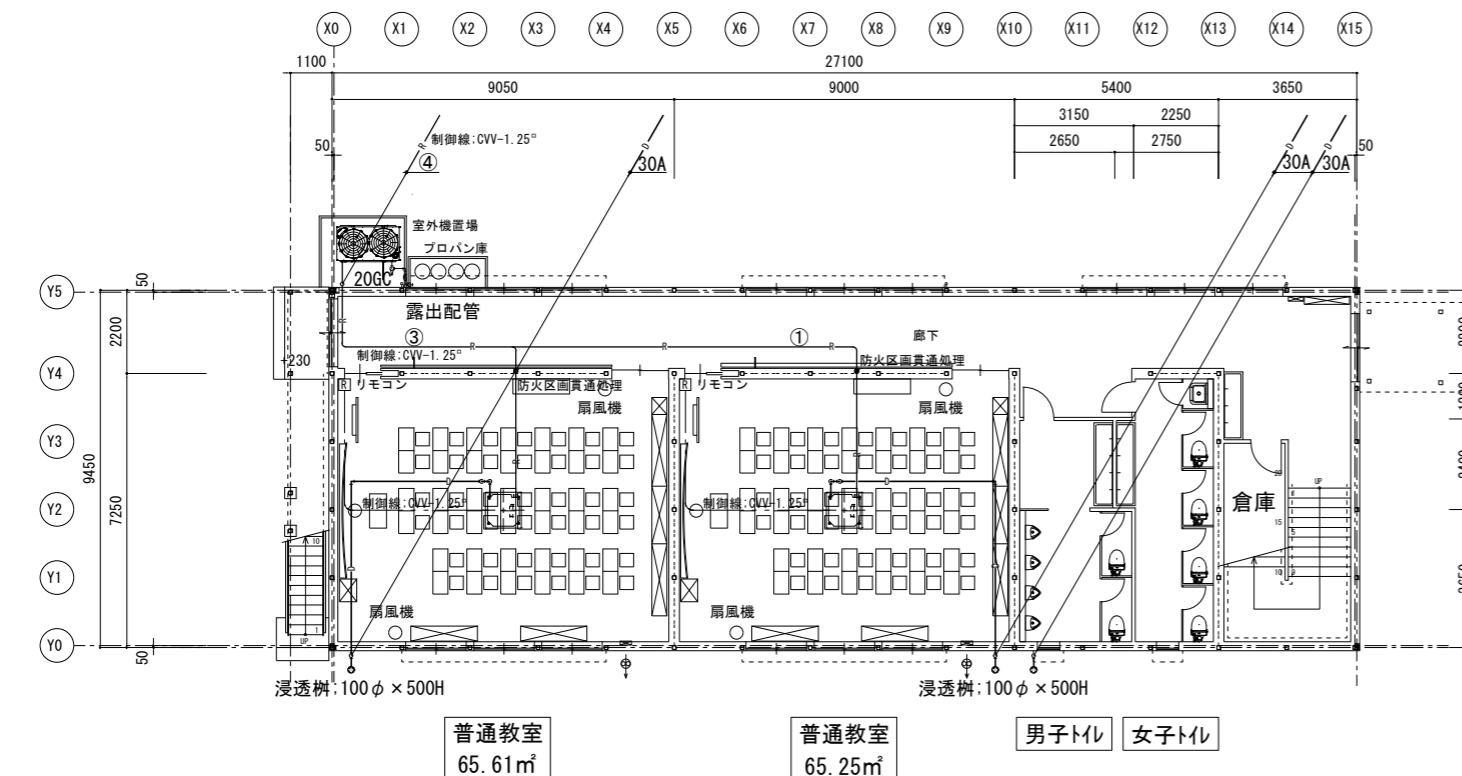
2階平面図 S=1/100

空調機器リスト

記号	機器名称	設置場所	機器概略仕様	電気			備考	
				台数	相電圧	消費電力		
GHP-1	マルチエアコン (屋外機)	屋外機設置場所	形式 屋外設置型	1組	1	200	1.51kW	参考型番: U-GH710U1D (パナソニック)
			冷房能力: 71.0kW 暖房能力: 80.0kW					連絡制御線共
			消費電力: エンジン=2,488L					防振ゴム, 防振架台共
			配管: 冷媒=(28.6φx15.9φ), 25VP 重量=(外)730kg,					コンクリート基礎建築工事
			付属品: 他付属品共					
GHP-1-1	マルチエアコン (屋内機)	2階相談室	形式 天井カセット型4方向吹き出し	1組	1	200	85W	参考型番: S-G90UT1
			冷房能力: 9.0kW 暖房能力: 10.0kW					防振天吊金物(パナソニック)
			消費電力: FAN=(内)90W					連絡制御線共
			配管: 冷媒=(12.7φ+6.4φ), 25VP重量=(内)19.6kg					
			付属品: 化粧パネル, ドレンUP, 付属品一式					
GHP-1-2	マルチエアコン (屋内機)	1階普通教室	形式 天井カセット型4方向吹き出し	2組	1	200	110W	参考型番: S-G160UT1
		2階図書教室	冷房能力: 16.0kW 暖房能力: 18.0kW	2組				防振天吊金物(パナソニック)
			消費電力: FAN=(内)90W					連絡制御線共
			配管: 冷媒=(12.7φ+6.4φ), 25VP重量=(内)25.5kg					
			付属品: 化粧パネル, ドレンUP, 付属品一式					

注) 仕様, 型式は参考製番とする。

冷媒配管口径	
①	15.9φ+9.5φ
②	19.1φ+9.5φ
③	22.2φ+12.7φ
④	28.6φ+15.9φ



1階平面図 S=1/100

